

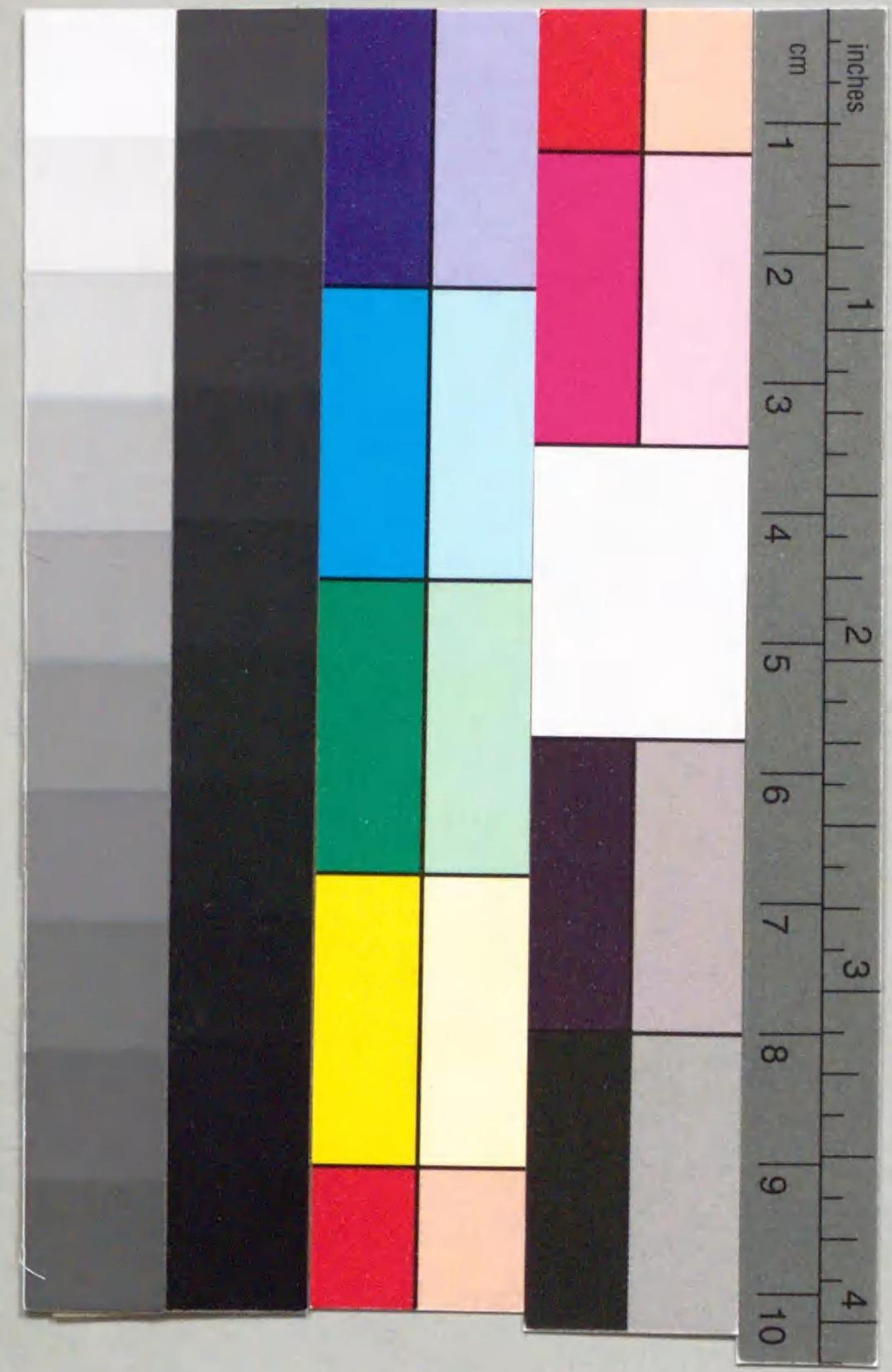
366.2

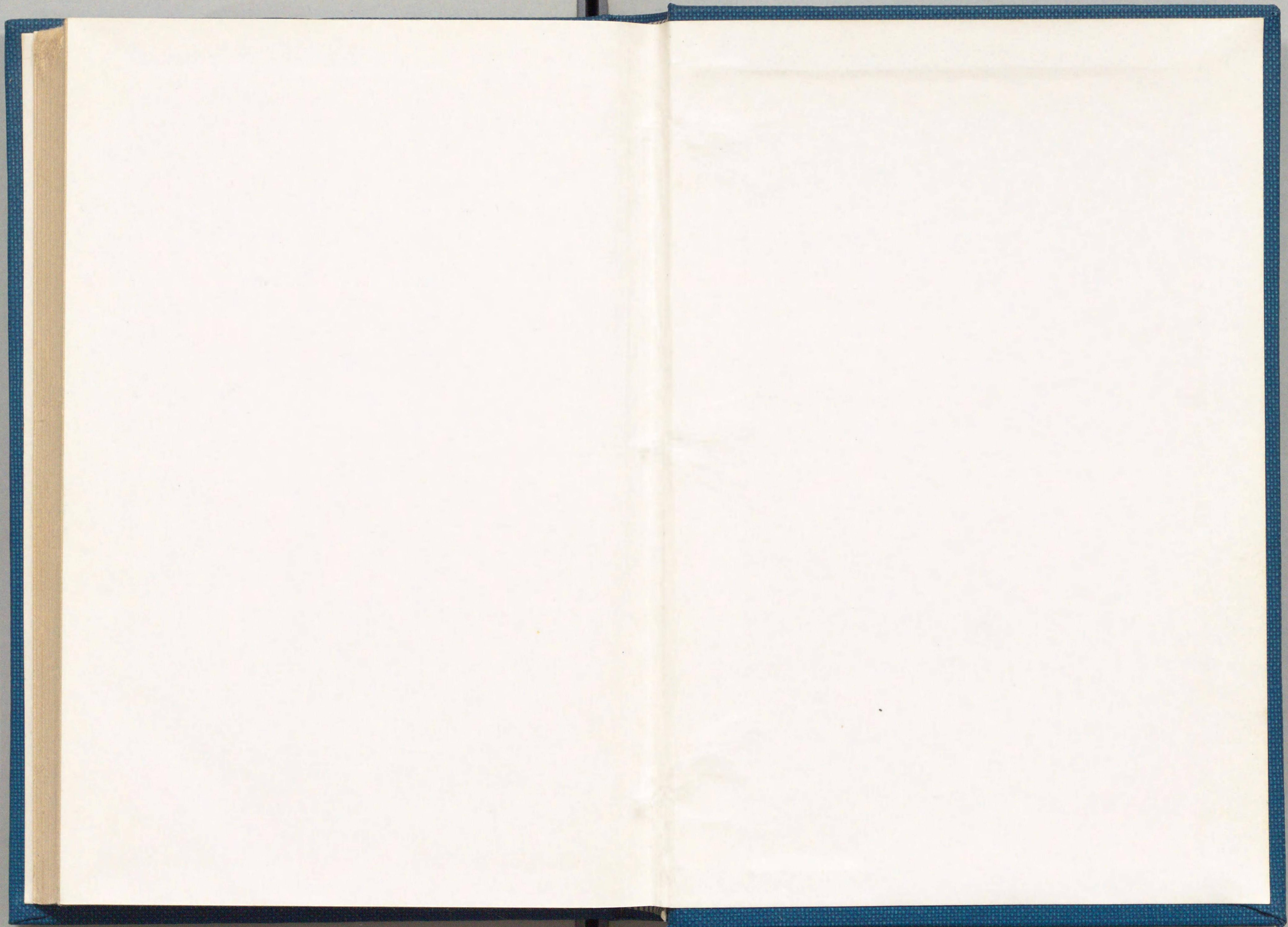
366.2
Se183s



00639254

36
Se





4丁

「インタナショナル」編集部譯編

失業と失業に對する闘争

戦旗社版

366.2
Se183d



寄贈
浅沼孝子
殿

639254

序

未會の永久的失業者軍の存在は、資本主義の矛盾的な表現であり、資本主義体制の續く限りな
くなり得ないものだ。而かも恐慌の著しい深化と擴大とは、この失業者軍を急速に増大させてゐる。
大衆の不満は極度に増大し、既に到るところで革命的氣運にまで成長してゐる。この不満を組織的な
運動に變へることは、現在の情勢の下に於て絶對命令的に課せられた任務である。さもなければ、社
會ファシストやブルジョアの民族主義者によつてこの勢力が資本の階級支配を維持するために利用さ
れるからである。

すべての共産黨、共産主義青年同盟、革命的労働組合、組合反對派は、この問題に最大の注意を拂
ひ、去る三月六日にはコミンテルンの指導の下に第一回の失業反對の國際的行動を組織し、闘争した。
この小冊子は、プロフィンテルン執行委員會の機關誌「赤色労働組合インタナショナル」の特別號
を中心的内容としそれにコミンテルン西歐書記局の檄、汎太平洋労働組合書記局の檄等を加へ、更
に同志ロヴスキ―及び同志B・Vの三月六日の國際失業反對闘争デーの分析を加へて編纂せるもの

二
國際失業反對闘争デーの意義、失業と失業者の組織、反對闘争の形態、反對デーの教訓、等に関する指導的意見を含むものである。

一九三〇年七月十五日

「インタナショナル」編輯部

目次

第一編 國際失業反對闘争デー……………	(一)
國際失業反對闘争デー……………	(三)
世界失業反對闘争デー……………	(五)
失業反對國際闘争デーに就いて……………	(一〇)
國際失業反對闘争デーを迎へて……………	(二二)
第二編 失業と失業に對する闘争……………	(二七)
經濟恐慌と失業……………	(二九)
失業者の問題は全労働者階級の問題である……………	(五一)
失業者の組織形態と闘争方法……………	(六六)

失業と婦人プロレタリアート……………(七九)

失業軍の戦線に於ける青年プロレタリアート……………(九三)

第三編 全世界の失業者軍……………(一〇五)

ラテン・アメリカに於ける失業……………(一〇五)

ドイツに於ける失業……………(一一二)

イギリスに於ける労働黨政府と失業……………(一二九)

合衆國に於ける失業の運動の組織……………(一五一)

チェツクスロヴァキヤに於ける革命的組合と失業……………(一六六)

ポーランドに於ける恐慌と失業……………(一七三)

第四編 國際失業反對闘争デーの結果と教訓……………(一八五)

三月六日——その意味と意義……………(一八七)

國際失業反對闘争デーの結果……………(一九二)

三月六日と労働者階級の多數者獲得の爲めの闘争に於ける吾等の緊急任務……………(一九五)

國際失業反對闘争デー

共産黨、革命的組合、及びヨーロッパ列強（ドイツ、イギリス、フランス、チエツコスロヴァキア、ポーランド）の小數派のイニシアチブで、三月六日が國際失業反對闘争デーと決定された。コミンテルン及びプロフィンテルンは、國際的失業に對する闘争はまた國際的性質を持たねばならぬといふ考へから出發して、その最大支部のイニシアチブに同意した。

失業は全勞働者階級に損害を與へた、かくて今や一國の勞働者はその行動に際して他の諸國の階級同胞に依頼するの必要を、以前よりも一層深く感じてゐる。八月一日（國際反戰デー）以後、國際失業闘争デーは、同時的國際的行動の二度目の日であるであらう。かゝるイニシアチブは、舊に國際ブルジョアジー及び社會ファシズムの側のみならず、更にまた、社會主義を人道主義と混同し、社會主義をば諸民族の一般的親交の感傷的教理と考へ、この親交は階級闘争を尖鋭化させることによつて招來することは出來ず寧ろ階級闘争を緩和させることによつて招來せねばならぬ、といふ妄想を抱く、凡ゆる種類の似而非左翼的要素の側の斷乎たる拒絕に出會した。

國際失業反對闘争デーは全く優れた意義をもつ、それ故にプロインテルンの各支部は廣汎なるプロレタリア大衆をこの日に動員すべくその全力を盡さねばならぬ。この日には、如何なる中立も、如何なる受動的態度も、如何なる無關心もあつてはならぬ。失業は凡ゆるプロレタリア家族にとつて火急の問題であり、それ故に三月六日は、國際プロレタリアート解放のための闘争史上、一の境界石を作らねばならぬ。重要なことは、闘争に大衆性と國際性を附與することである。重要なことは、三月六日をば、一の闘争デーに、就業労働者と失業労働者の間の親交デーに、全資本主義的經濟制度に對する闘争デーにすることである。吾々はこの日をば、二三の論文や集會で済まし得るやうな普通のカムバーニヤとして見てはならない。失業反對闘争は、すべての革命的組合、全革命的労働組合反對派の、更に労働者階級の陣營内にて闘争能力と活動力ある總てのもの、注意の中心點に立たねばならぬ。失業者の問題は全労働者階級の問題である。この日には、全資本主義及び植民地世界をコミンテルン及びプロインテルンの次のスローガンが旋風の如く鳴りわたらねばならぬ、――

「失業者を産み出す資本主義制度を倒せ！」

——「ローテ・ゲウエルクシヤフツ・インテルナチョナレ」誌、三月號社説——

世界失業反對闘争デー

三月十二日に於ける國際闘争デーのためのコミンテルン西歐事務局、
プロインテルン及び共産諸黨の檄文

都市及び農村に於けるすべての労働者及び失業者に與ふ！

すべての革命的労働組合、労働組合反對派及び革命的工場委員會に與ふ！

同志諸君！

世界的失業は途方もなく増大しつゝある！ 資本主義諸國內の失業者軍は日毎に増大しつゝある。資本主義社會は、己れの利潤追求制度が生んだ犠牲者のために策を講じようとはしないし、またさうすることも出来ない。貧困、飢餓及び寒さが、數百萬の失業者大衆を襲つた。同じ運命は、なほ工場内にある労働者の廣汎な部分を脅かしつゝある。

それ故に最近數週間に於て、失業者は工場労働者と相率ゐて、益々増大する力と重壓とを以て、プ

ルジョアジーに對する反抗と闘争とのために現はれて來た。

ヨーロッパのすべての資本主義國に於けるデモンストレーションと飢餓行進とは労働者と失業者との闘志とその共同のプロレタリア的連帯とを示すものである。

共産黨、赤色労働組合及び革命的労働組合反對派は、すべての國に於てこの闘争の先頭に立つてゐる。

失業に對する國際的闘争は、プロレタリア階級闘争の最も重要な政治的任務の一つとなつた。デュッセルドフに於ける二月二日のヨーロッパの共産諸黨の會議は、この闘争の遂行と、失業に對する三月十二日に於ける國際闘争デーの準備とを決議した。(それは後に三月六日に改められた——編者)

資本主義の合理化は、既に從來、労働者階級の搾取の強化、慢性的失業及び労働者階級の生活程度の一般的低下を伴つた。切迫しつゝある經濟恐慌は世界トラスト間の競争を激化し、この競争の結果生産はヨリ一層集中化され、そして収益なき工場は、他の工場に多額の配當を確保するために閉鎖されてゐる。おびただしい労働者大衆は、永久に生産から驅逐され、工場内に留まる労働者の賃銀は攻撃を受けてゐる。新税が實施され、物價は騰貴し、社會的保護は廢棄されてゐる。全労働者階級の生活程度は一般的に低下せしめられつゝある。

社會ファシストは、彼等が政府の椅子を占めてゐる國々に於ても、また彼等が「野黨」の内部にある國々に於ても資本主義合理化に賛成であり、そして大衆の生活程度の改善のための闘争に反對してゐる。ただ黨——共産主義の世界黨——のみが労働者の生活程度の低下と世界的失業と、そして同時にまた搾取、及び壓迫の全資本主義體制とに對する労働者階級の闘争の先頭に立つてゐる。労働者大衆の急進化、ブルジョアジーに對する彼等の攻撃意志と闘志とは増大しつゝある。すべての國に於ける階級闘争の激化は新たな革命の波の昂揚を證明する。

これらの闘争に於て労働者階級は、共産黨の指導の下に益々強力となり且つ組織されて來た。さればこそ共産主義者に對する特別法が發布され、さればこそ共産黨の禁止と赤色労働組合の抑壓とが準備され或ひは既に實行されてゐるのである。

然し資本主義に對する大衆闘争は如何なる特別法によつても、如何なる禁止によつても、如何なる戒嚴状態によつても、また社會ファシスト的警視總監のコサツク的(疾風迅雷的)方法によつても阻止され得ない。

ヨーロッパの共産諸黨及び赤色労働組合の代表者會議は、ヨーロッパの資本主義諸國の労働者階級に、本年の三月十二日に於て世界的失業反對の國際闘争デーを遂行すべきことを檄する。

この闘争デーは、失業者と労働者とを次の如き国際的要求のために動員するための彼等の共同闘争デーでなければならぬ。

資本主義的合理化反対、解雇反対！

労働日を七時間にせよ！

すべての失業労働者及び失業婦人労働者のために失業の全期間を通じて賃銀全額の失業手当をよこせ！

すべての短時間労働者のために完全なる賃銀！

一九三〇年二月二日

デルツセルドルフにて。

これらの要求は、各国及び各地に於て、當該地方の具體的要求により、且つすべての労働者層、特に婦人及び青少年、被用人及び農業労働者を考慮して補足されねばならぬ。

その要求のための失業者の闘争は、全労働者階級のあらゆる經濟Ⅱ及び政治闘争、街頭占領のための闘争、戒厳状態に対する闘争、共産黨及び革命的労働組合の禁止に対する闘争、そしてサヴェート同盟に対する帝國主義戦争の準備反対の闘争と最も緊密に結びつけられねばならぬ。

労働者諸君、同志諸君！

失業者と労働者との革命的行動統一を組織せよ！

失業者の組織を作れ！

失業と労働者の生活程度の世界的低下とに對し闘争せよ！

三月十二日に於ける國際闘争デーのために準備せよ！

コミンテルン西歐事務局

プロフィンテルン、ヨーロッパ書記局

ドイツ、フランス、チェコスロバキヤ、ポー

ランド、イギリス、バルカン聯合、オーストリ

ー、オランダ、ベルギー・共産黨及共産青年同

盟の代表。

——「ローテ・ファーン」紙所載——

失業反對國際闘争デーに就て

【プロフィンテルンに屬するすべての組織に與ふ】

世界經濟恐慌の發展は、失業に對する闘争をば、近代帝國主義の中心から最も遠隔な植民地に至るまでの、例外なくすべての資本主義國に於ける革命的勞働組合運動の中心的任務となしてゐる。既に安定の時代に於て資本主義的合理化は工業プロレタリアートの活動隊の一部を生産から放逐し、もはや生産に復歸する望みなき數百萬の永續的失業軍を創り出した。同時にまた資本主義的合理化は、ほんの僅かの景氣變動に對してさへも勞働市場を異常に敏感ならしめ、季節に左右される失業を非常に増大せしめた。現在、永續的（『構成的』）及び季節的失業に加へて、恐慌、工場の直接的休業、生産の制限等々によつて、條件づけられてゐる失業の波が急激に高まつて來た。

恐慌によつて惹起された小ブルジョアジー、農民等々の大衆の没落は、なほ一層失業を増大せしめてゐる。

賠償問題もまた同じく失業を増大させつゝあり、それは世界經濟の混亂を高め、そして尨大な重荷

をドイツのプロレタリアートの肩に負はせてゐる。

既に世界的恐慌の開始は失業を未聞に増大せしめ失業者の數が殆んど數へきれない支那、印度、インドネシアその他の多くの植民地を除いても一九三〇年一月には最低に見積つて千七百萬に達した。このことは、家族をも含めると六千萬以上の人間が資本主義によつて飢餓と貧困の宣告を與へられてゐることを意味する。

失業は、恐慌の最も重要な現象形態、資本主義の崩壊と腐朽との極端な徴候の一つとなつてゐる。

全資本主義世界に於ける失業のこの未聞の増大は、サヴェート同盟の發展と比較するならば全く明瞭となる。サヴェート同盟に於ては五箇年計畫の遂行の領域に於ける成功と貧農の經濟の急速な集團化とは既に失業を減少させる方向に於て激變を與へ、そして熟練勞働者の不足をさへもたらした。既に資本主義の益々深刻化しつゝある世界的危機とサヴェート同盟の經濟的發展との對立は、現在の失業からの唯一の逃がれ路がただ資本主義を打倒するための闘争、社會主義のための闘争でのみあり得ることを資本主義諸國の最も廣汎なる勤勞者大衆に示してゐる。

失業者の闘争行動、デモンストレーションの高まりつゝある波は既に一聯の國々に於て、増大しつゝある革命的昂揚の中心となつた。

世界經濟の危機が益々發展し激化すればする程、失業者の闘争とは益々到る處で、労働者階級の最も廣汎なる大衆を動かすところの最も効果ある槓杆となる。従つて革命的労働組合運動の最も重要な任務は、失業者の闘争を組織し且つ指導することである。

革命的労働組合及び革命的組合反対派は、失業者の失望と激昂とがファシズムをして失業者を就業者から分離させ、そしてストライキ破りのために利用したりさせではならぬ。數百萬をもつて算へる失業者大衆は、最大の革命力となり得るし、またならねばならぬ。

プロインテルン執行局は、すべての國々の革命的組合及び革命的少數派が一九三〇年三月六日に於ける失業反対國際闘争デーに積極的に参加することを要求する。執行局は、資本に對する失業者と工場内の就業者との闘争の統一、プロレタリアートの種々なる部分の階級的連帶、労働者を分裂させやうとする改良主義者の試みに對する斷乎たる防衛がこの闘争デーの準備及び遂行の基礎となるべきことを強調する。失業者の任務と要求とは、全プロレタリアートの任務と要求とである。増大しつゝある經濟闘争のまた、著しい程度に於て、全體としての階級闘争の結果は、失業者の組織化と革命的闘争の共同戦線への彼等の編成とに依存する。恐慌と共に消えて行く、プロレタリアートの最も廣汎なる層の就業する望みに直面し、労働條件に對する資本の殘忍な攻撃と搾取の強化とに直面し、就業者

と失業者との間にこの統一を實現するための基礎は、労働者のあらゆる行動、あらゆる罷業及びあらゆるデモンストレーションに際して作り出される。

失業反対國際闘争の遂行とそれに先行する失業者の闘争を組織するための全カムバーニアは、極めて明確な政治的性質を持たねばならぬ。その主要なるスローガンは、數百萬の人間に失業、飢餓及び貧困の宣告を下してゐるところの資本主義に對する闘争、危機からの最も重要な逃れ路と資本家が考へてゐる新たな帝國主義戦争の準備に對する闘争、すべての労働者の祖國たるサヴェート同盟の擁護、恐慌の全負擔を労働者の肩に轉化しようとするブルジョアジーの試みを支持する改良主義的労働組合機構に對する闘争でなければならぬ。

最も重要な闘争方法は、就業者と失業者との大衆的デモンストレーションでなければならぬ。デモンストレーションは、主要都市のみでなく、失業者が居住するすべての工業地域に於てもなされねばならぬ。

益々發展しつゝある危機に直面し、失業に對するすべての示威は益々鋭く明確なる闘争的性質を取らねばならぬ。

プロインテルン中央委員會第六回總會の諸決定に従ひ、その主要なスローガンは、七時間労働日

獲得のための闘争、就業者の賃銀の引上げ、及び資本家國家の側よりする全失業者の救済のための闘争、でなければならぬ。

失業者を組織し、且つ彼等の闘争を指導するための最も重要な方策は次の如くである。

一 失業者及び就業者の間で大規模な煽動を行ふこと。現在の失業の性質、この失業と近代資本主義の危機及び矛盾の激化との關聯、斷乎たる階級闘争、及び就業者と失業者との間の統一戰線の必要、大衆的失業の袋路からの唯一の遁れ路、等を説明すること。

二 労働時間を七時間にまで、そして地下労働と健康に有害なる職業とに於ては六時間にまで短縮することによつて失業者を生産過程に引き入れるための闘争。時間外労働の拒絶、大衆的解雇反對の行動。大工場に於ては、大衆的解雇に對する闘争を指導するための特別なる委員會が任命せらるべきである。この闘争の方法は、具體的情勢に従つて規定される。

三 企業家の負擔に於て國家が失業者に手当を支給するための闘争。手当を平均賃銀水準にまで引上げ、例外なくすべての失業者に對し失業の第一日目から、そしてその全期間を通じての手当を支給することを要求すること。手当の中断期間とその他無数の手当を受ける有資格者の資格を剝奪する方法とに對する闘争。

失業者救済のための闘争は、全労働者階級の政治闘争とならねばならぬ。

四 失業者への手当支給は、失業者組織によるか、またはその極めて嚴格なる管理の下になされねばならぬ。

五 失業者をあらゆる税金、家賃、電燈料、水道料及び瓦斯料の支拂から解放することを要求すること。借家の立退きの命令に對する闘争、家のないものにとつての公共の建物の用意のための闘争。

六 組織及び未組織者を構成員とする失業委員會を、失業の要求のための闘争に組織し、彼等の利益を政府の官廳及び地方自治體の官廳に於て代表し、且つ失業者と革命的組合運動との間に緊密な結合を打ち樹てるために組織すること。この委員會は、失業者の總會に於て選ばれ、そしてその運動の常置機關をなすものである。

それは都市、地區及び地方の別に、そのする失業者評議會に包括される。

七、失業者委員會及び評議會の當面の任務は次の如くである。

一、それらはその成立後直ちに、地區別に、箇々の産業部門別に、そして全國的規模に應じ於て失業者會議の舉行を準備すべきである。

ロ、就業者と失業者とのデモンストレーションを廣汎に組織すること。

ハ、失業者の充満する地方から主要都市への（または地區の中心への）失業者行進を組織し、そしてこの行進を全國に於ける大規模なる煽動カンパニアのために組織すること。

ニ、ピラ、日報、平易なパンフレット及び失業者新聞を發行すること。新聞は先づ第一に、失業者を絶えず組織し、そして彼等に働きかけるために、利用さるべきである。

八、革命的組合及び労働組合反対派は、失業者委員会もしくは失業者評議會を創設するためのイニシアチヴを捕へ、その中に彼等の代表者を送り込み、委員会の活動を力に應じて促進し、そしてその全活動に際しては失業者の要求を積極的に代表しなければならぬ。更にまた工場委員会及び工場内の革命的代表者が失業者運動に積極的に参加することに注意が向けられるべきである。

九、改良主義的組合内の革命的少数派は、組合の集會に於て失業者の要求を發表し、且つ之れを代表しなければならぬ。彼等は、失業の討論に捧げらるべき組合の特別の集會や會議が召集されるのを貫徹するやうに試み、且つ組合費の不拂の廉によつて失業者を組合から除名する試みに對して闘争しなければならぬ。

一〇 革命的労働組合反対派の最も重要な任務は、失業者の手當の問題に於ける改良主義者の無

爲、失業者に對する社會ファシストの公然の示威、失業者に對して就業者を、未組織失業者に對して組織された失業者を對立させて漁夫の利を得ようとする彼等の試み等々を系統的に曝露することである。全失業者運動は、社會ファシスト的労働組合機構に對して向けられねばならぬ。

一一 經濟闘争に際して失業者を罷業破りに利用する試みに對しては斷乎たる闘争が開かれねばならぬ。この目的のためには、失業者は罷業の性質と原因とを熟知しなければならぬ。罷業破りに對し、そして闘争せる労働者を支持するために、多數の失業者が存在する處では煽動が開かれねばならぬ。失業者は罷業指導部を選ばれ、罷業指導部の代表者の報告は失業者委員会及び失業者集會に於てなされ、罷業者と失業者との共同集會が催される等々しなければならぬ。

一二 婦人を失業者委員に於ける活動に引き寄せるためには、特別な婦人労働者集會を催し、失業者の妻の間で煽動し、彼等をデモンストレーションへの参加に引き寄せる方策が取らるべきである。

一三 失業反對闘争デーは、失業青年を動員するために利用さるべきであるこの闘争デーの準備に際しては、青年の具體的な要求が討論され、且つ彼等の代表者が失業者委員会に於て決定さるべき青年の集會が到る處で催されねばならぬ。青年が失業者デモンストレーション及び失業者行進

に大衆的に参加することに考慮が拂はるべきである。

一四 更にまた重要なことは農業地方に的ける失業者の間で煽動すること、失業せる農業労働者の代表を都市に送り、そして都市の失業者の代表を農業地方の失業者の集會及び會議に送ること、失業者救済を農業労働者にも及ぼし且つ彼等を工場プロレタリアートと同等の地位に置くための闘争、これである。

一五 多數の移住労働者を有する國々に於ては外國の労働者の放逐に對して、そして彼等を内地の労働者に於けると同じく救済するために斷乎たる闘争が開かるべきである。

一六 半失業者及び短時間労働者にとつては、彼等に完全なる賃銀を支拂ふか、または國家が企業家の負擔に於て、従前の賃銀の平均的水準に到るまでの賃銀を支拂ふかの要求が掲げらるべきである。

一七 臨時労働は、一般に通用する労働組合賃銀率に従つて支拂はるべきである。

勿論右に述べた方策は、ただプロフィンテルンに所屬するすべての組織が當該國の失業の性質、發展、失業者救済の特殊性等々を考慮して失業者のための具體的な要求綱領を作成すべき基礎をなすに過ぎないものである。

この綱領は、就業者と失業者との闘争に於ける統一を創り出す必要を基礎とし、且つあらゆる労働者集會、工場委員會及び組合、地方自治體及び議會に於て掲げらるべきである。

革命的な組合組織はすべて、失業者の緊急な不満をば企業家に對する闘争、資本家的政府及び全體としての資本主義的經濟制度に對する闘争の軌道に向けるために、出來得る限り最近の中に、高められ集中された煽動及び組織活動を展開しなければならぬ。

この煽動は、帝國主義戦争に對する闘争及び戦争の準備に對する闘争と最も緊密に結びつけられねばならぬ。

失業反對國際闘争デーは、労働者大衆、特に未組織プロレタリアートの間に於ける革命的組合及び反對派の影響を高め、工場内に強固な基礎を創り出し、工場委員會が存在する國々では工場委員會選舉を準備し、革命的代表者の選舉を準備し、そして一般に資本に對する全闘争をヨリ高度の段階に高めるために利用されねばならぬ。失業反對國際デーの全準備は最大の精力をもつて遂行されねばならぬ。吾々の組織のすべての機關と成員とが動員されねばならぬ、何となれば失業に對する闘争と失業者の獲得とは今日の最も重要な政治的任務だからである。活動が益々精力的に且つ大規模に展開され、ばされる程、吾々の組織が闘争デーに益々多數の大衆を動員し得れば得る程、五月一日の闘争デー

の準備は一層うまく行はれるであらう。

失業反対国際闘争デーは、労働者の多数者を獲得する途上に於ける一段階である。吾々は、この闘争デー前の吾々の全活動を通じ、この闘争デー及びその後を通じてこの見地から出發せねばならぬ。

同志の挨拶を以つて

プロフィンテルン執行局

——「ローテ・ゲウエルクツヤフツ・インテルナチヨナール」誌、三月號所載——

国際失業反対闘争デーを迎へて

プロレタリアートの國際的戰闘を高揚せよ！

同志諸君！

三月六日の國際失業反対デーへ労働階級が進出することは、現段階に於て最も重要な政治的意義を持つ。革命的労働組合は、解雇と失業とに反対し、資本主義の合理化に反対し、帝國主義と改良主義とに反対して大衆を組織し、ブルジョア制度顛覆のための、力強い、妥協なき闘争の準備とし、サヴェート權力樹立への決定的闘争の準備として、失業者大衆と直接工場に働いてゐる労働者大衆との戰闘的統一戰線を結成する。

資本主義の『安定』の不確固性と益々激しくなつてくるその動搖とは、種々の出來事に依つて證明されてゐる。資本主義諸國內の經濟的危機の怖るべき姿が日一日と益々明白になつてゐる。産業豫備軍としての失業者は驚くべき數に上つてゐる。二千萬の失業者——これこそ、資本主義の合理化と資本主義の危機によつて解雇された運命の數字なのだ。企業から街頭へと投げ出されたこの二千萬は八

千萬のプロレタリア兒童とその母達に對し飢えと寒さを運命づけてゐること意味する。

ポーランドでは、三人に一人失業者だ。ドイツでは四人に一人、アメリカと日本は五人に一人の失業者であり、イギリスの失業者は二百萬を下らない。ヨーロッパ、アメリカ等到處で失業者は驚くべき程數がましてゐる。これと關聯して労働者階級の革命的進出も亦成長してゐる。新しい經濟闘争の莫大なる數、經濟闘争の政治闘争への轉化、失業者軍の示威運動、ハンブルグ、ベルリンに於けるバリケードの闘争、ポーランド、アメリカ、イタリア、オーストラリア、フィリッピンに於ける猛烈なる市街戦、大デモンストレーション、日本のストライキの波の擡頭と労働大衆の左翼への躍進等は新しい革命的擡頭の始まることを物語つてゐる。

尖鋭なる失業は植民地をも襲ふてゐる。朝鮮總督の齋藤子爵ですら朝鮮に於ける失業者は日本内地のそれよりもつとひどい、それは又最近の『無秩序』と學生運動と急進主義の勃興との根本的原因の一つであると認めてゐる。

支那に於ける農村の經濟危機は未曾有の尖鋭さである。數千萬の支那農民は飢餓に迫つてゐる。それと並んで經濟危機は、今や工業的中心に向つて押し寄せてゐる。原料輸入を極度に減少させた銀價暴落の結果上海にある製粉所の三分の二は既に休業してゐる。最近數ヶ月の間に上海の全絹紡工業家

共はその仕事を中止した。煙草工場も閉鎖され始めてゐる(南洋兄弟商會)。漢口其他の地方にある殆んど全ての紡織及び絹絲工場は操業してゐない。北平、天津等の數百數千の金融機關、商店等は仕事を罷めてゐる。その結果數十萬の工業プロレタリア、自由労働者及び下級勤人は街頭へ投げ出されてゐる。廣大無邊の支那は不可抗的に新しい爆發へと迫つてゐる。都市に於けるプロレタリアートの新しい進出、農民暴動は益々強烈に全般的に擴大されてゐる。南部では朱德、毛澤東の赤軍が強力となり前へ前へと進出してゐる。支那大革命の革命的擡頭の波の前代未聞の力が新しく成長してゐる。

世界的經濟危機は印度でも感じられる。それはボンベールにある四大紡績工場の閉鎖となつて既に現はれてゐる。印度のプロレタリア——印度の民族資本家も、イギリスの植民政策家も同じく彼等によつて富貴になつてゐる、——は兇猛なる搾取を蒙つてゐる。産業合理化實施に關聯して印度労働者に對する壓倒は益々強まつてゐる。これは階級闘争の激化となり、その結果こそが、十二萬五千の鐵道従業員は紡績工と同様に改良主義者の裏切に對する答へとして革命的組合の旗の下に自からを統一した。のみならず、ボンベールでの『獨立』紀念日に於ける革命的組合加盟、紡績労働者のデモンストレーションは民族的改良主義者の會合へ押しかけ、その演壇を引つくり返し、國旗を引裂き、その代りに鎌とハンマーとを染め抜いた赤旗を押し立てた。労働大衆は急速に改良主義者から離れてゐる。革

命的労働組合の影響は増大してゐる。印度の偉大なる解放運動は革命的プロレタリアートに依つて率ひられてゐる。

印度支那に於ける一千五百萬の農民（二千萬中）はその土地をフランス帝國主義者に依つて栽培園にするために奪ひとられ、慢性的飢餓の状態にある。農民は文字通り奴隷にされてゐる。農民と結合せる糾察隊の暴動は兇暴な迫害にも屈せず、躍起となつた。

これと同時に、インドネシア、フィリッピン、臺灣に於ても亦帝國主義者は土着の人々を大衆的に殺戮し、肺病菌、「基督教牧師」軍隊等未曾有の民族的及び人種的壓迫を齎すものを此等の國に輸入してゐる。至て是等は植民地の超利潤に依つて自分等を富ましめ、且つ世界資本主義制度の危機の中から救ひ上げんがためである。

労働階級の生活水準引上げのための闘争、失業反對の闘争——必然的に資本主義に反對する全般的闘争に轉化するこの闘争は、この故に今日、國際プロレタリアートの中心的任務である。赤色労働組合のみが、プロフィンテルン及び太平洋労働組合書記局の指導の下に、實際に大衆的解雇に反對し、失業者の貧窮に對して決死的闘争を組織し得る。太平洋労働組合書記局の同盟者のみが七時間労働、賃銀値上げ、労働條件改善のための眞に力強い闘争へ工場内の労働者と失業者とを統一し得る。

併し乍ら、勇敢に、決死的に失業者を組織し、失業者委員会を作り、それらを、工場に働いてゐる労働者の闘争に委員会と結び付け、工場に働いてゐる労働者を失業者援助のための積極的闘争へと組織してのみ、而して失業者、労働婦人、労働青年を、働いてゐる労働者と企業家との間の經濟闘争へ引入れてのみ、自然發生的な失業者運動のヨリ高い革命的段階への轉化を實行し得る。

失業者運動が發展すればする程、世界經濟危機がより擴大すればする程、ブルジョア及び一切の改良主義者共のサヴェート同盟に對する憎惡はそれ支けに強大となる。サヴェート同盟の労働階級の状態と資本主義諸國の労働階級の状態とは比較し得ない程正反對であることは明瞭である。資本主義諸國では大小の諸工場が閉鎖され、二千萬の失業者軍が飢ゑと寒さにまよふてゐる。サヴェート同盟ではその反對である。ここでは、次から次へと新しい大工場、大鑛山が急速度に建設されてをり、絶え間なき生産が行はれ、社會主義が成功的に建設されてゐる。

同志諸君！

資本主義的合理化反對、大衆的解雇反對の闘争旗を高く揚げよ。

我々は七時間労働制、男女失業者に全失業期間中の賃銀即時支拂ひを斷乎として要求する。

我々は臨時休業日の日給全額支拂を要求する。

三月六日、資本主義的壓迫に反対する逆襲に労働大衆を動員せよ！
三月六日の失業反対國際デーに労働階級解放のための國際的闘争旗を高く揚げよ！

太平洋労働組合書記局

第二編 失業と失業に對する闘争

經濟恐慌と失業

M・ルビンシュタイン

一九三〇年は、あらゆる資本主義國の労働者大衆には失業の急速なる増大裡に明けた。日々、各國からの電報が失業のレコードと失業者の闘争行動——デモンストレーション、警官及び軍隊との衝突——を報告してゐる。

悪性の腫物の如く、經濟恐慌は、資本主義世界を隅から隅まで襲撃する。工場、職場、鑛山は休止し、その經營は制限されてゐる。世界市場の動搖は遠隔の植民地の僻地にまで蔓延し、數百萬の農業經濟を破滅させ、全土の人口の壓倒的多數を飢餓と貧困とに曝してゐる。

失業者の闘争は、増大する革命的昂揚の最も有力なる動力となり、資本主義安定を更に一層動搖せしむべき最も重要な道具となる。

この冬（一九二九年—三〇年にかけての冬——譯者）の失業は、以前のものとその規模を異にするのみならず、その増加、その性質はプロレタリアート全體にとつて、それが有する意義をも亦著しく

變化させた。

經濟的世界恐慌の差迫つた段階のまだ始らぬ中、まだ第三期が始つたばかりのとき、資本の改良主義的従僕共が、安定の堅實さと不動とを、幸福と進歩とをあらゆる調子で賞讃してゐたときに、既に失業は一聯の資本主義國に於て労働者生活の中心問題となつてゐた。慢性的失業が戦後資本主義の主要な有機的要素となつたイギリスは全然問はずとするも、他の多くの國々に於て最近は何冬未聞の失業の波が高まつてゐる。春になればその波が退いてたゞ年毎に増大する永久的失業者の残滓のみが残るのが普通なのである。

それは資本主義的合理化の典型的な失業であつた。一聯の國々で工業生産の或る増加が見られた。だかこの生産の擴張も、労働の強度化と最近年の技術的進歩によつて惹き起された生産性の増大はなほ後れてゐた。かくの如く後れてゐることの必然的な結果は、労働者階級の著しい層のものを生産からつき出すことであり、戦前の失業者豫備軍を、その上昇とその擴張の時でも残りなく吸収され得なかつたところの一種の『過剰なる』軍隊に轉化することであつた。

新しい營業部門が發展し、新領域が工業化されても、それは資本主義合理化の『結果』として排除された労働力の一小部分しか吸収しなかつた。

例へば、イギリスでは所謂新工業なるものの主要なる五部門（自動車工業、化學工業、有色金屬の採鑛、人造絹製造及び電気工業）に於ける労働者數の増加は、一九二四年から一九二八年までの間の、同期間に炭坑だけで失業して街頭に投げ出された労働者の四分の一にしかならない。

合衆國に於ても南部諸州の工業化、以前には、純粹に農業的であつた地方の急速な工業的發展が行はれたが、労働者は極めて僅かしか増してゐない。その増加も、北部諸州に於ける當該の工業部門から追出された労働者數にも、また工業化によつて促進された、南部の白色及び黒色農民の破滅にも、遠く及ばなかつた。

合衆國の失業は現代の全失業、資本主義的合理化の失業の最もよい、最も典型的な例であつた。

この悪評の『繁榮』が最高潮に達し、そして毎年工業生産の記録レコードが示された時、近代資本主義のこの最も進歩せる國は、多くのブルジョア經濟學者から三百萬乃至五百萬人と踏まれた數に達した全失業者軍を有してゐたのであつた。

現在、合衆國で失業問題が如何に緊急なものとなつてゐるかは、次の事實から知ることが出来る。

——即ち、あんなに物議を醸したフーバー委員會の覺書、繁榮期のこの特有な記念碑、アメリカ資本主義の全發展時代に對する一種の偶像崇拜も、——根本に於ては失業研究のために大統領の召集した

委員會の報告を一步も出てるないのである。

この報告は所謂「工藝學的失業」に大きな注意を拂ひ、これを繁榮期の太陽の黒點と觀、そして更めて資本主義がこの問題を解決し得ないことを認めてゐる。この病氣にフーヴァー委員會、労働局その他の金融資本の代表者がすゝめ得る唯一の處方箋は「労働者の過剰は非物質文化の新生産部門により吸収されねばならぬ」といふ一般的な口調である。

何處の國の改良主義者も同一の道を進んでゐる、彼等は資本主義合理化によつて惹起されたる失業は一時的現象であつて、困難なる「過渡期」の後には新市場が獲得されて、生産の失業者吸収、賃銀値上その他結構のことが起つてくるであらうと説得しやうとする。かゝる「理論」はアメリカ労働總同盟並びにイギリス労働黨の有名な指導者、ドイツの社會民主主義者、其の他の改良主義の大立物から一般に説教されるところである。改良主義者はかゝる説得を労働者に試みることによつて、天國を得るためには現世に於て忍従することを労働者に要求する、ブルジョアジーの「坊主」としての彼等の使命を果すのである。

かゝる理論は機械生産の初期に於けるブルジョア經濟學者と、同一の慰めを其のまゝ繰り返してゐる。既に、マルクスはかゝる饒舌の假面を脱ぎ、この一時的貧困が機械の急速な不斷の完成により漸次

昂揚され固定されることを、又機械によつて追ひ出された労働者が更に分業によつて不具にされ、せいふく唯二三の程度の低い、その單純なるが故に絶えず労働者があり餘る程あり、賃銀の安い職業部門にのみ近づくことが出来る、といふことを示したのであつた。マルクスは機械によつて労働者に加へられたる損害が償はれるといふ理論、一定の過渡期が過ぎれば、同一の工場は最初にそれが街頭に投げ出したよりもより多數の労働者を苦しめ始めるであらう、といふ「嫌ふべき定理」を斷乎として斥け、嘲笑したのであつた。(資本論第一卷)

既にその初期の著述でマルクスは、資本家相互の産業戦争を記述する際に、この戦争の特徴はその勝利が労働者軍の擴大によらずして、寧ろその減少によつて達せられる、といふ點にあると證明してゐる。將軍達、即ち資本家達は、誰が産業兵のより多數を解雇することが出来るかを互に争ふのである。

確かに經濟學者たちは、機械から追ひ出された労働者は新しい産業部門に仕事を見つけると言つてはゐる。彼等とても新しい仕事を見つける者は、機械から追ひ出された同じ労働者であると敢て直接に主張するものではない。だが事實はあまりに聲高くかゝる虚偽に反對を叫んでゐる。彼等の主張するところは、もう新たな仕事のプロレタリアートの他の部分——例へば消滅した産業部門で働くやう

に教育された若き労働者の部分のために與へられる——といふことである。これは言ふまでもなく失業した労働者には間違つた慰めである。資本家諸君は、言ふまでもないことだが、新鮮なる、搾取されやうとする労働者に、新鮮なる肉と血に少しも缺乏を感じはしない。死んだ者が勝手にその墓を掘つたらいゝんだ、といふのである。かゝる考へ方をして、ブルジョアは労働者よりも寧ろ自分自身を慰めるのである。何となればもしも機械が賃銀労働者の全階級を破滅させるならば、資本にとつて、賃銀労働なしには資本たることを止める恐るべき時代が始まることは必定だからである。

更にマルクスはこの機械による労働者の追ひ出しと労働条件の悪化との間の關聯を發見してゐる。彼は略々次の如く證明してゐる、直接に機械から追ひ出された労働者も、既に當該營業部門にある仕事を期待してゐた若い労働者の全部も、一の新職業を見出すと假定せよ、かゝる場合新職業が失はれた職業と同一賃銀を支拂ふことが期待されるか？ これは、經濟學のすべての法則に矛盾するであらう。近代工業の發展は複雑な、より高度の仕事を單純化された、より低度の仕事によつて絶えず置き換へるやうになつた。而してかゝる事實は何處にでも見られるのである。さて、かゝる事情に面して、一の職業部門から機械のために投げ出された労働者が他の職業に逃げ込んだ時、その賃銀条件が前よりも一層低く一層悪くならない、といふことがあり得るだらうか？ マルクスの證明する如く、新し

い機械の製作に従事する労働者も、決してこの法則の例外をなすものではない。總括してマルクスは次の如く確認してゐる——分業と機械の使用が發展すればする程、労働者間の競争は益々激化し、彼等の賃銀は益々下がる。その上労働者階級は社會の有産層からも補充される。即ちプロレタリアートの陣列に無数の小工業家と小利札切りがはいつて來、彼等は直ちに市場労働者の手と並べて自分達の手を差し上げるやうに強ひられる。かくして差し伸され、仕事を求める手の林は益々茂つてゆくが、手そのものはその反對に益々瘦せて來る、と。(註)

(註) マルクス、賃労働と資本。

マルクスのこれらすべての文句は現在でも鋭い意義を持つてゐる。それは肯綮に中り『例外國』の經驗によつてマルキシズムを新たに否定せんとするフーヴァー及び彼の御用學者の笑ひべき企てのみならず、又これに關するかの改良主義理論の書物の全然無力なることを發見してゐる。合衆國はこの場合にも又決して例外をなすものではなくて、反對にマルクスの文句を十二分に證明するものであり、それが當つてゐることを示す好適例である。

合衆國に於けるこの工藝學的失業の明瞭な姿を、アメリカの經濟學者スチュアート・チエースはその『機械と人間』(一九一九年)なる著述に描いてゐる。彼は新機械及びその發明によつて數十、數

百人の労働者が生産から追ひ出され、過剰となつた無数の實例を引用し、更に言つてゐる。『機械は失業をつくり出したのではなかつた、寧ろ失業を微小な搔き傷から人類にとつて最も恐ろしい遺傷の一つに轉化してしまつた……追ひ出された者は何處に向ふといふか？ それに對する唯一の答辯はこうである。——公園のベンチへだ、今後益々長くするやうに命ぜられてゐるベンチへだ……機械による労働者の追ひ出しは今日では、以前行はれたよりも急速度に、殆んどほんとうに空想とも言ふべき速度を以て行はれる。彼はさらでだに恐ろしく膨脹せる商品分配の組織の中に、更には多數の人間を押し込む可能性は最早なくなつてしまつた、といふことを示してゐる。機械の設備は労働者をこの領域からも追ひ出し始める。當惑してチエースは認めてゐる——『今や人間は労働を失ひ數千人が束になつて街頭を彷徨しなければならぬ、何となれば機械はすべての人々に給與するために充分なるより、より以上のものを供給することが出来るからである……それ故今や次の如く言はれる、よりよく生産することが出来れば出来る程益々悪くなる、と。……これこそ癡狂病院の經濟學である！』

チエースはアメリカ資本主義の矛盾の森をさまよひ何等の出口も見出さない一人の自由主義者である。資本主義の範囲内では實際一つの逃げ道もない。チエースのこの本は、正に次の點に特徴がある。近代的失業は彼にとつては資本主義的矛盾のこの不可避性、生産力の發展を數百萬の勤勞者の利益のみならず、その生存だけとさへ一致させることが資本主義には出来ないといふことの最も立派な證據である。

構成的な失業が現代最強の資本主義國である合衆國にこんなに鋭く現はれてゐるとすれば、それは更に著しくヨーロッパ資本主義を悩ましてゐる。それは例へばイギリス、ドイツに於けるが如き異なつた形態をとつて出現しつゝ、同様に資本主義が戦後の矛盾の結び目を解くことが出来ないことを示してゐる。

恐慌失業

現在では永久的『構成的』失業、その季節的、及び景況的動搖に更に直接經濟的世界恐慌によつて呼び起された遙かに廣汎な失業が加へられる。

この潮流の前代未聞の膨張は、同時に二方面から起つたのである——

一、それは一方では經營の直接の閉鎖、生産制限、大衆解雇、短縮労働の實施の結果である。ある程度までこの現象は現在例外なくすべての資本主義國、又すべての重要産業部門に現はれてゐる。

他方、失業者数は恐慌によつて惹き起された小ブルジョア階級の大衆的零落のために著しく増大し

た。そしてこれは求職者の恐るべき増加を、とくに婦人及び青年の間に惹き起したのである。とくにこの點に關して國際的農業恐慌が激化し、それは合衆國から植民地に至る全資本主義國に於て數百萬の零落せる農民をして労働を求めて都市に流れ入らしめる。

恐慌の發展が工場から數百萬の人々を投げ出す間に、仕事をしてゐる經營に於ては資本主義合理化が更に急速度に繼續される。正しく生産合理化の促進と労働者搾取の強化によつて、あらゆる大工業國の資本家は恐慌の増大に備へ、特殊なる壓迫による國內市場の制限を外國市場に於て恢復し、投賣的輸出によつて償ふことが出来るなどと希望してゐる。この結果として労働者の大衆が街頭に投げ出され、經營に止る労働者は更に長時間、更に強度の労働を強制されるのである。

恐慌失業と、資本主義合理化の繼續的促進によつて惹き起されたこの失業との結合は、近代情勢の最も重要な特性をなし、失業の前代未聞の増大とその一般性、あらゆる種類の労働者がそれに捲き込まれてゐるといふ事情の最も重要な原因をなすのである。

現在の瞬間に於ける失業の絶對數について或る適當な説明を與へることは極めて困難である。ブルジョアの統計は失業者數に殆んど無關心である。多くの國々（合衆國も又そのうちにあるが）は一般に失業統計を出してゐない。他の大部分の國家は一定の補助を受ける失業者或ひは失業組合員、即ち

全失業者數の僅かに一小部分をなすものを登録するにすぎない。恐慌の發展とともに、ブルジョアジの政府、科學も新聞も同様に一聯の國々に於ける失業の増加を揉み消すために熱病的な努力を拂つてゐるし、失業者の實數を何分の一にも縮めて發表するやうな明白な虚偽を報告するのである。

左に引用された表は、それ故單に概算に基くもので決して正確とは言へない。大抵の報告は官廳及び労働組合の統計からとられたものであり、その際全く信賴される労働者新聞の報知に基いてのみ訂正が企てられた（例へば航海者その他の數字について）。記載の大部分は労働組合員の間の失業者の百分率に關する報告を全工業プロレタリアートに移してゐる。だが然し一般に失業は労働貴族の組合よりもプロレタリアートの未組織の層をより強度に侵してゐる。殆んど如何なる國でも農業労働者が考慮されてゐない。それ故に、この表に引用された數字は全世界失業者の最低數を意味するものである。

一九三〇年の失業者數

合衆國
ドイツ

五、〇〇〇、〇〇〇
三、五〇〇、〇〇〇

イギリス	二、〇〇〇、〇〇〇
イタリア	八〇〇、〇〇〇
オーストリア	四〇〇、〇〇〇
ポーランド	四〇〇、〇〇〇
チエツクスロバキヤ	四〇〇、〇〇〇
ハンガリヤ	三〇〇、〇〇〇
ブルガリヤ	二〇〇、〇〇〇
ユーゴスラビヤ	二〇〇、〇〇〇
ルーマニヤ	一五〇、〇〇〇
ギリシヤ	一〇〇、〇〇〇
スペインとポルトガル	一五〇、〇〇〇
スカンデナヴィヤ諸國	一五〇、〇〇〇
他のヨーロッパ諸國(オランダ、サヴェイト同盟の邊境國)	一〇〇、〇〇〇
南アメリカ	一、〇〇〇、〇〇〇
メキシコ	五〇〇、〇〇〇
カナダ	二〇〇、〇〇〇

オーストラリヤ	二〇〇、〇〇〇
南アフリカ	一〇〇、〇〇〇
日本	一、〇〇〇、〇〇〇

一六、八五〇、〇〇〇

それ故、世界經濟恐慌の發展の當初に於て、失業者数は細密な計算によれば一千七百萬に達してゐる。支那、印度、インドネシア及び一聯の他の植民地は概略的な計算さへ出来ないから、こゝには算入されない。全州餓死し、數百萬の人々が恐怖に襲はれ、一寸した仕事のありさうな場合にもかぢりつかんとする支那だけでも失業者は數百萬を數へられてゐる。

それ故戦争が形式上終結して後十年に當る一九二九―三〇年の冬には、資本主義の五年の安定の結果として、資本主義合理化の賞讃された効果と科學、技術その他の驚くべき進歩等々の後、少くとも二千萬の人が勞働をも収益をも失つたのである。更にその家族を考慮すれば、少くとも七千萬が貧困と飢餓を宣告され、事實上の餓死と死滅を宣告されてゐるのも稀ではない。

これこそ議論の餘地なき事實であり、資本主義合理化の真相はかくの如きものである。あらゆる程度の日和見主義者が内的矛盾の緩和と、市場問題の解決、及びその他の改良主義的幻影をそこに見出

さんと求めたあの現代の『組織化された資本主義』とはかくの如きものである。

近代の失業は労働大衆に対する恐慌の最も重要な影響であるのみならず、又資本主義の没落と腐敗の、更に生産力を束縛する資本主義的關係の蓋被に對する生産力の『反逆』の最も明瞭な徴候である。失業はたゞに恐慌の直接の影響であるのみならず、寧ろ又それ自身恐慌に反作用する。それは數百萬人の必要と需要を強く制限する、それは生産機構と購買力ある需要との間の不調和を急速に高め、かくして恐慌を更に益々激化させ又恐慌の擴大を更に強く促進する。

資本主義存在そのものが尢大なる勤勞大衆にとつて一の堪へられざる負擔となる。

サヴェイト・ロシヤに於ける失業

全資本主義世界に於けるこの前代未聞の失業増加は、これを最近サヴェイト同盟のこの領域に始まつた轉換と比較するならばとくに明白である。失業はサヴェイト同盟では以前にも資本主義諸國に於けるとは全く異なる性質を持つてゐた。即ちそれは第一に農村からの流入によつて條件づけられてゐた。だが労働者階級の大きさが急速に年々増大するとともに失業も増加した。その進歩の速度によつて資本主義國の從來のレコードのすべてを破つてゐる最近數年間の驚くべき産業の發展、とくに五ヶ

年計劃の第一年の結果は、失業の領域に於ても轉換の開始を惹き起した。即ち失業は減少し始めたのであつた。熟練工業労働者の需要は現在では供給を凌駕してゐる。かゝる事情は熟練労働者を教育すべき數多の緊急なる方法をとることを要求する。我々はたゞ一つの特色ある實例を挙げたい。カルコフでは既に存在する經營を著しく擴大するとともに新たに多數の工場が建設される。春にはそこに一年半の計劃で世界最大のトラクター工場が始められる。そこには二萬以上の労働者が従業するであらう。一方職業紹介所には現在一人の熟練労働者も記録されてゐない。工場徒弟學校の數も、中央労働研究所の課程なども、全く不充分になつたことも分つてきてゐる。カルコフの機關車工場はトラクターの大工場に必要な労働者の一部を教育せねばならぬところであるが、其處では労働者一人について二人の青年又は婦人が見習つて、彼等は不熟練労働力から、熟練労働力に轉化せしめられるのであらう。

かゝる情勢は全工業中心地にとつて典型的なものである。最近の村落の急速なる集合化の結果により、又社會主義的建設のすべての任務を全く變へたところの結果によつて、失業の領域に於けるこの發展は更に益々促進せしめられてゐる。集合化が徹底してゐる一聯の地方では最近不熟練、季節労働者は缺乏してさへゐる。

すべて此等の益々促進される變革、來るべき年間の貧農、中農の徹底的な經濟集合化の實現（既に一九三〇—三一年の經濟年度では最も重要な農業地方の農民經濟の四分の三まで集合化されてゐる）は、失業をなくするといふ任務が五年のうちに果される、といふ結果に對する輝かしい見透しを與へてゐる。プロレタリアートの獨裁、サヴェート社會體制は現實に於て資本主義社會にとつては前代未聞であつたやうな急速度の經濟發展の可能性を示すのみならず又我々が資本主義に於て見るよりも正に反對のものを、即ち勤勞大衆の情勢のその反作用を示すのである。社會主義支配と資本主義支配はこの點に關して全く反對である。世界經濟恐慌の蔓延は、サヴェート同盟の國境で突き當つた。既に益々深刻化する資本主義の世界恐慌とサヴェート・ロシヤの經濟發展との對立は、資本主義諸國の最も廣汎なる勞働者大衆に次の事實を示してゐる、——近代失業の袋街よりの唯一の逃げ道はたゞ資本主義倒壊のための、プロレタリア革命のための、社會主義のための獻身的闘争の中にのみ存在し得るといふことを。

失業者の闘争

既に失業者の数だけで失業者運動の性質と任務と意義に深刻な變化を惹き起した。量は實に轉化する。多くの他の原因を離れても既に現在失業の量は革命的闘争に於けるその役割の著しき變化を呼び起し、失業者のあらゆる行動に異つた反響をつくり出してゐる。

中央ヨーロッパの多數には失業に捲き込まれない勞働者の家族は一つもない。ドイツ、オーストリアハンガリヤ及びバルカンでは勞働者階級の四分の一乃至三分の一が生産から追ひ出された。ポーランドでは失業者と短縮勞働者が勞働者階級の三分の一、否殆んど半分を占めてゐる。

アメリカ及びヨーロッパの多くの大小の工業都市、或ひは若干の工業地方では失業は殆んど普遍的となり、プロレタリアートの多數を捕へ、それ故突然多數の人々を窮乏と貧困を以て襲ふのである。従つて勞働者と失業者を互ひに分裂せしめんとする企圖の根據も又その可能性も消滅する、たとへフアシズム及び社會ファシズムの政策の本來の本質は正にかゝる分裂を目的とするにせよ。

恐慌の發展は殆んどすべての勞働者に、彼が熟練的であるにせよ、ないにせよ、明日も尙勞働するかどうか、明日も尙一片のパンを得るかどうかといふ一般的な不安を呼び起すのである。

就業者と失業者の間の限界は殆んど毎日變つて行き、それ故に柔み消される。かゝる關係に於ては一週二三日を就業し、それに相應する低い賃銀を受けてゐるあの數百萬の短縮勞働者軍も又重要な意義を持つてゐる。

すべて此等の益々促進される變革、來るべき年間の貧農、中農の徹底的な經濟集合化の實現（既に一九三〇—三一年の經濟年度では最も重要な農業地方の農民經濟の四分の三まで集合化されてゐる）は、失業をなくするといふ任務が五年のうちに果される、といふ結果に對する輝かしい見透しを與へてゐる。プロレタリアートの獨裁、サヴェート社會體制は現實に於て資本主義社會にとつては前代未聞であつたやうな急速度の經濟發展の可能性を示すのみならず又我々が資本主義に於て見るよりも正に反對のものを、即ち勤勞大衆の情勢のその反作用を示すのである。社會主義支配と資本主義支配はこの點に關して全く反對である。世界經濟恐慌の蔓延は、サヴェート同盟の國境で突き當つた。既に益々深刻化する資本主義の世界恐慌とサヴェート・ロシヤの經濟發展との對立は、資本主義諸國の最も廣汎なる勞働者大衆に次の事實を示してゐる、——近代失業の袋街よりの唯一の逃げ道はたゞ資本主義倒壊のための、プロレタリア革命のための、社會主義のための獻身的闘争の中にのみ存在し得るといふことを。

失業者の闘争

既に失業者の数だけで失業者運動の性質と任務と意義に深刻な變化を惹き起した。量は實に轉化する。多くの他の原因を離れても既に現在失業の量は革命的闘争に於けるその役割の著しき變化を呼び起し、失業者のあらゆる行動に異つた反響をつくり出してゐる。

中央ヨーロッパの多數には失業に捲き込まれない勞働者の家族は一つもない。ドイツ、オーストリアハンガリヤ及びバルカンでは勞働者階級の四分の一乃至三分の一が生産から追ひ出された。ポーランドでは失業者と短縮勞働者が勞働者階級の三分の一、否殆んど半分を占めてゐる。

アメリカ及びヨーロッパの多くの大小の工業都市、或ひは若干の工業地方では失業は殆んど普遍的となり、プロレタリアートの多數を捕へ、それ故突然多數の人々を窮乏と貧困を以て襲ふのである。従つて勞働者と失業者を互ひに分裂せしめんとする企圖の根據も又その可能性も消滅する、たとへフアシズム及び社會ファシズムの政策の本來の本質は正にかゝる分裂を目的とするにせよ。

恐慌の發展は殆んどすべての勞働者に、彼が熟練的であるにせよ、ないにせよ、明日も尙勞働するかどうか、明日も尙一片のパンを得るかどうかといふ一般的な不安を呼び起すのである。

就業者と失業者の間の限界は殆んど毎日變つて行き、それ故に柔み消される。かゝる關係に於ては一週二三日を就業し、それに相應する低い賃銀を受けてゐるあの數百萬の短縮勞働者軍も又重要な意義を持つてゐる。

失業者の闘争は、それ故全労働者階級の闘争となる。經營に止る人々の運命もこの結果に依存し、全労働者階級の經濟闘争の直接的な見透しも又その結果に依存する。

かくの如き相互の依存と運帯は、尙他の方面からも説明される。即ち恐慌は失業手当に對する資本家政府の強襲を惹き起す。一方では政府はかゝる方法に基いて、緊縮し、警察のために、軍備のために、又公債の支拂その他のために益々膨大なる支出を要求するところの國家財政を何とかして平均せしめんとする。同時にブルジョアジーは失業者救済を廢止し、手當必要者を短期間の後に追ひ放し、更に其の他の制限によつて彼等の主要目的を達するやうに努める、即ち失業者を飢餓せしむることに、就業者の労働契約の壓迫を高め、又ストライキの場合などには、強制してストライキ破りをさせる。

恐慌の間にブルジョアジーは最も重要な安全辦として、又彼等の最も重要な任務として労働者階級の情勢の惡化、彼等の賃銀の引下げ、剩餘價値の増大を企てた。かゝる方法によつて資本は利潤率の低下を避け労働者階級を犠牲にして資本主義を永續させんとするのである。かゝる目的のために失業者の壓迫を利用するには、彼等に少くとも飢餓的な存在の可能性を與へてゐた悲惨な救済さへ彼等の出来るだけ大多數から奪ひ取らねばならぬ。

マ、ク、ド、ナ、ル、ド、政府からト、マ、ス、の指導の下につくらられた失業委員會の活動の大部分、社會民主主義の共同の下に企圖されたドイツ政府の財政綱領、イタリー、バルカン諸國、ポーランド等のファシスト政府の方策は正にこれに歸する。

だが此處でも又ブルジョアジーは當が外れた。數百萬の人々が資本の利益のために不平も言はずに死に赴かんとした時代は過ぎてしまつた。

失業の數量、就業者並に失業者の状態の同時に惡化したこと、恐慌の負擔を勤勞者の肩に轉化せんとする資本の絶望的企圖は強い反抗を呼び起し、失業者及び就業者の運動を驚く程昂揚させたのであつた。

最近數週間にドイツ、オーストラリア、チエツクスロバキヤ、ハンガリー、ルーマニヤ、ギリシヤ、アイルランド、合衆國、カナダ、南アフリカ、オーストラリアに於て失業者の闘争行動とデモンストレーションが起つた。失業者は改良主義のあらゆる努力を物ともせず、戒嚴状態の宣言、白色テロルにも拘はらず、街道を行進し、警察及び軍隊の襲撃に對して勇敢に防禦した。

恐慌の發展によつてつくり出された資本主義の一般的老朽状態に於ては、失業者運動は一つの強力な革命的要素となることが出来るし、又ならねばならぬ。

共産黨及び革命的労働組合運動の最も重大な任務は、この國際的失業者運動の先頭を進むために、そして主要なことには、この運動を階級闘争の一般的潮流の中に導き入れ、これを就業者の闘争と有機的に結びつけ、彼等に明瞭な目標を與へて就業者の最も廣汎な層の援助をそれに保證するために、高度な集中された煽動及び組織活動をなすことである。

革命的労働組合は組織的に失業運動の準備をしてゐないとか、この運動の波はまだ高まつてゐないし、されてもゐない組織の上を流れるものであるとかいふ口實の下に失業者の運動を妨害する凡ゆる企圖は労働階級の利益を犯すものであらう、革命的組合及び少数派はあらゆる方法を以て失業反對の闘争を始め、擴大し、激化させ、更に高き段階に高めなければならない。かゝる闘争は現在の事情の下に於ては強い政治的性質を持たねばならない。

勿論、各國の革命的労働組合運動は失業反對の闘争に於て具體的な要求綱領を提起しなければならぬ。而かもこの綱領は當該地方の當該産業の又當該營業部門の失業者の日常の必要から、又失業手當立法の特殊性その他から生まれてくるものである。然しながら同時に生活そのものが、失業者の日々の經驗が、以前の最小限綱領はこの場合充分でない、普通の闘争方法はこゝではその目的に合はぬことを示してゐる。一片のパンのための、一の寢床のための失業者の闘争は恐慌の客觀的情勢によつて、資本主義に對する直接の闘争に、又資本主義國家及び社會ファシズムに對する闘争に轉化するものである。

現在の失業は資本主義の一般恐慌の最も兪惡な表現である。これは既に『共産黨宣言』に豫見されたる情勢を明瞭に暴露してゐる。即ちマルクスとエンゲルスは、そこで次の如く宣言してゐる、――

『こゝに於てブルジョアジーが尙長く社會の支那階級として止り、社會に於ける彼等の階級の生活條件を規制的法則として強制することの出来ないことは極めて明白である。彼等は支配することが出来ない。何となれば彼等は自己の奴隸制度の内部に於てさへその奴隸に生活を保證することが出来ないし、又奴隸が彼によつて養はれるのではなくて奴隸が彼を養はねばならないやうな情勢に彼を落すやうに強制されたからである。社會は最早これ以上彼等の支配の下に生きることが出来ない、即ち彼等の生活は最早社會に堪え得られなくなつた。』

この姿は現在では唯次の如く補充されることが出来るのみである、――ブルジョアジーは今や既に彼等の奴隸に食料を與へることが出来ないし、又與へることを欲しない、そして奴隸は又この奴隸制の堪え難き負擔に忍ぶことを欲しないし、又忍ぶことが出来ないのである。

正にかゝる横杆、即ち數百萬の失業大衆の絶望と憤怒と憎惡によつて、更に益々大部隊の勤勞大衆

が動かされねばならない。

失業の波と失業運動とは資本主義的安定の動搖によつて呼び起された。そしてそれは自らこの安定の残滓に新たに強い打撃を與へる。

國際失業反對闘争デーである三月六日には、都市に於て、工場地に於て、更に近代帝國主義の中心地に於て、遠隔の植民地に於て數百萬の失業者及び労働者の大衆が共同の問題のための闘争に互ひに腕を組んで街頭を行進するであらう。彼等は七時間労働制、就業者の賃銀値上のため、闘争デモンストレーションを準備し、資本家及び資本家の國家の側から失業者に充分な手當を與へることを要求するであらう。彼等はあの數百萬の人々に恐慌と失業と貧困と帝國主義戦争とによる苦痛を與へる資本主義に反對して最後まで闘争する彼等の決意を宣言するであらう。彼等はすべての労働者の祖國であるサヴェート同盟を擁護せんとする彼等の決意を示すであらう。警官の彈丸も毒瓦斯も、改良主義的坊主の讚美歌も宣誓も彼等を阻止することは出来ない。かくてブルジョアジーとその従僕の憤激が残忍になればなるほど、數百萬の労働者には資本主義の命數の短いことが益々明瞭になるであらう。

—「ローテ・ゲウエルクシヤツフ・インテルナチヨナール」誌、三月號所載—

失業者の問題は全労働者階級の 問題である

A・ロゾウスキー

失業は今や數百萬數千萬のプロレタリアの人々の注目の焦點となつた。何故ならば比較的大きい資本主義諸國に於ては、失業を考へさせられない労働者の家族は殆んど一つもないからである。ブルジョアジーや社會ファシズムに、あれ程まで賞讃されてゐた資本主義の安定は、その根底まで揺り動かされた。失業の波は次第に高まり、國際プロレタリアートに數多の非常に重要、複雑な問題を提出してゐる。我々は失業者を如何に組織すべきか、又失業者を就業者と如何に結合させるべきか、失業者のために特殊な要求を提出し得るか、或ひはかゝる一般的性質に制限して充分なのか、我々は失業者大衆の精力と活動力とを如何にして、又何に向けるべきか、失業問題を解決しようといふブルジョア改良主義者の諸計劃に對して如何なる態度をとるべきか？ 最後に又失業に對する闘争を労働者階級の社會的解放の爲めの闘争と如何に結び付けるべきか？

この問題は工夫し出されたものではない。それは闘争の過程に於て現はれる問題であり、異つた組合せと若干の變化を伴ひつゝ、どの國でも切迫して來てゐる問題である。失業反對の闘争がその性質上全階級的國際的性質を有する限りに於て、あらゆる國々の成功や失敗の諸經驗の普遍化も闘争の過程に現はれる諸問題を如何に解決すべきかについて暗示を與へる事が出來た。

*

*

*

だが第一に、吾々は抑々失業反對の闘争のスローガンを提出し得るのか？ かゝる言葉の組立は何等かの内的矛盾を含んでゐるのか？ 資本主義經濟組織を克服しなければ、失業は克服されないとはいふことは誰もよく知つてゐる、もしそうだとすれば——これは全く疑ひのない事實だが——失業反對の闘争を口にする事が出来るのか？ 失業反對の闘争は資本主義社會組織の存續に何らかの結果を與へるといふ幻想は起きないだらうか？ 換言すれば、かゝるスローガンは社會改良主義の色彩をもつものではないか？ かゝる疑問は時々提出されるものである。だが、これは問題の純粹な術語的解釋であつて決して政治的解釋ではない。勿論資本主義的作用としての失業は資本主義經濟組織が絶滅されて初めて絶滅される。これはあらゆる革命的プロレタリアにとつて眞理である。失業反對の闘争は資本主義反對の闘争と有機的に結び付けられてゐる。この兩者を分離して失業の問題を資本主義の

框内で解決し得ると信ずる者は、改良主義者ではあるが決して革命家ではない。此の事は初歩的な眞理だ。共產主義インタナショナル及びプロフアンテルンから提出されてゐる失業反對の闘争のスローガンは既に失業をつくり出す組織に對する闘争スローガンを含んでゐる。然しながら大衆はこのスローガンに慣れ切つてゐるし、又プロレタリアートの尨大なる層にとつて、失業は最も緊急な問題であるが故に、我々はこのスローガンを以て、而かもこのスローガンに革命的内容を與へる事によつて大衆に接近せねばならぬ。このスローガンを特に強調するのは間違つてゐる、何故ならばこのスローガンは改良主義者にも利用されてゐるからである。何となれば、吾々が資本主義的搾取の原因結果に對して斷乎たる闘争を遂行してゐるに反して、改良主義者その執れに對しても何等闘争しようと思つてゐないからである。かゝる理由からしてとくに強く失業反對の闘争のスローガンを宣言し、このスローガンを資本主義に對する我々の闘争と有機的に結合させ、労働者大衆に資本主義經濟制度の中ではこの問題は解決されないことを明瞭にし失業反對闘争と關聯せしめて資本主義倒壊及びプロレタリア權力の建設のスローガンを宣傳しなければならぬ。

*

*

*

極く僅かの例外はあるが、失業は今や全世界に猖獗を極めてゐる。それ故に失業者運動及びこの運

動の客觀的可能性と失業者の組織方法に關する問題は、全く特別な意義を持つやうになる。大衆失業は資本主義諸關係の動搖の要素である。あらゆる失業者は激昂の一要素であり、數十萬數百萬の失業者は既に資本主義體系の存續を脅かすものである。まさにかゝる理由からして、どのブルジョアや社會ファシストの諸黨派も失業者に特別な注意を拂つてゐる。饑渴に瀕する労働者は時にはファシストの煽動に近づくかも知れないし、又屢々階級の道棄てるかも知れない、だが客觀的情勢、即ち生産から追ひ出された労働者の状態は労働者を驅つて、現に支配してゐる全體系に對して反抗せしめてゐる。失業に悩む大衆の間に恐ろしい不満が捲き起る。大衆的失業は革命的勢力の水槽である。我々は是非この勢力を正しい方向に導くことを理解せねばならぬ、且つこの力を組織し、失業者の要求を一定の正しい經濟的政治的スローガンに現はすことを理解し、かゝる方法によつて失業者の全勢力を同一の水流に、又同一の水道に導くためには適當な組織の形態と方法を發見せねばならない。

如何にして我々は失業者を更によく組織すべきか？ 職業に應じて工場周圍に、彼等の登記所のある場所で、失業者大衆にイニシアチブを喚起しつゝ、選舉されたる失業者委員會若しくは失業者會議をつくる事によつて？ 失業者は驚くべき革命的力をなしてゐる、我々は之を利用することを知らねばならぬ。そして我々が之を利用し得るのは適當なる組織を作り、失業者を堅く強く結合させ、一の

統一的なる全體の、即ち労働者階級の構成部分としての失業者及び就業者の最も廣汎なる大衆に彼等の利害の共通性及び連帶性の意識を注入することを理解する場合のみである。最も危険なのは失業者を孤立させ、特殊な、それだけで固まつた運動をつくることである。これは極めて不利な結果に導き我々の闘争に大きな困難をつくり出すかも知れない。

*

*

*

最も重大なる任務は、失業者運動をプロレタリアートの一般的階級的運動と結び付ける點にある。如何なる失業者の組織もたゞ失業者だけから構成されてはならない。就業者の代表者は絶對的にすべての失業者の委員會會議に出席せねばならない。我々は失業者の闘争を運動の特殊形態として見てはならぬ。何となれば失業は決して職業ではないからである。今日は仕事を持つてゐない失業者も明日になれば仕事をうるかも知れないし、又他面今日尙生産に従事してゐる労働者も、明日は街頭に投げ出されるかも知れない。他の何ものにもまして失業は労働者階級の問題である。こゝでは現在の階級間に仕事を持つか否かには關係なく、どのプロレタリアにも關係してくる問題が問題である。それ故に失業者と労働者間の有機的結合の問題は現在の闘争段階に於ては我々の全戦術の中心問題である。失業者運動を孤立させることは、労働者階級をば就業労働者と非就業労働者といふによつて、二つ

の異なる集團に分裂させるかも知れない。而してこの事情は就業者にも、非就業者にも破壊的な結果をもたらすかも知れない。それ故に失業者と労働者の有機的聯關、兩者を闘争のために獲得すること、更に共通要求の提起が、あらゆる革命的組合の注意の焦點に立たねばならない。そしてそれに向つてたゞに失業者のみならず全組織、全労働者階級が、全體として進まねばならない。失業者の問題は全労働者階級の問題である、このことはどのプロレタリアの心にも銘記されねばならない事實であり、我々のすべての方策の出発点とならねばならない。そしてこれこそ失業者を把握するためのあらゆる組織形態及び失業闘争のあらゆる形態と方法の基礎となるべきものである。この根本方針より少しでも脱線し、又この中心問題を少しでも忽にするならば、我々の組織を極めて困難な情態に陥らしめるかも知れない、かゝる根據から我々は今一度現段階の最も重要なスローガンを強調する、『失業者の問題は全労働者階級の問題である!』と。

*

*

*

失業は資本主義經濟體制を絶滅させるにとなしには絶滅されぬといふことが豫めわかるならば、國家の失業保險を求めたり、公共團體の代表や、議會に、家賃支拂延期の要求をなすが如きは如何なる意義を持つものであらうか? これは部分的要求の濫用ではなからうか? この疑問は我々を部分的

的要求と一般的要求の問題に導くものである。

現段階に於けるブルジョアジーが社會改良の方面で眞面目な讓歩などは少しだつて承認し得ないし承認しやうとしてゐないことは何等の疑ひの餘地のないことである。だがこれは我々が彼等から何物も奪ひ取る事が出来ないといふことを意味するものではない。失業者に向つて、お前の要求をさし控えて、資本主義の崩壊するまで饑えて居れと言ふのは政治的ノンセンスであらう。我々は失業者に次の如く言はねばならぬ、——諸君を組織せよ! 諸君の出来るかぎりのものを就業者と失業者の共同的デモンストレーションと大衆行動によつてブルジョアジーから奪ひ取れ! 諸君の要求のために闘争し、部分的要求より一般的要求に進め、躊躇する事なく、之を一般的階級的要求と結びつけ、失業をなくすることの出来るのは、我々が、資本主義經濟制度をなくする場合のみであることを考へよ! ——と。かくして我々は失業者と就業者との大衆を動員し結合させることも出来、労働階級の全勢力を集合させ結合する事が出来るし、かくてこそ今日の饑餓の要求を資本主義倒壊とプロレタリア權力確立の問題と結び付ける事が出来るのである。誰でも最高限綱領をのみ頑固に主張する者は、又部分的要求の時代は過ぎ去つたと信する者は、大衆の勢力を展開せずして之を拘束するものであり、大衆を活動させずして反對に受動的たらしむる者であり、闘争を今日遂行せずして、明日に延期する者で

ある。正にかゝる理由からして我々は『部分的要求か一般的要求か』といふ形式を斷乎として拒絶しなければならぬ。我々は部分的諸要求（國家的失業保險、七時間労働制その他）を提出し之を全資本主義的體系に對する闘争と結び付ける。かくすることによつてのみ我々は最も廣汎な大衆を我等のスローガンの周圍に集めることが出來、又かくしてのみ失業者及び就業者の利益の爲めの闘争に於て指導する事が出來た。

*

*

*

失業の擴大と共に又社會改良主義的陰謀が横行した。現在に於ては、最も頑冥な反動家から社會ファシストに至るまで失業問題解決についての自分の計劃を述べない政治家は一人も無い。ことにかゝる計劃はイギリスに多い、即ちイギリスでばトーマス氏が常に新しい緩和策の發見に熱中してゐる。だが正に現代程社會ファシストの嘘つきが明確さと、冷酷さを以て現はれた事はない。トーマス氏は失業者に何を呈示するか？ 労働時間の短縮を斷念し、彼等の幸福を植民地で求めるやうにと！ ドイツ及びポーランドの社會ファシストは何を薦めるか？ 彼等は失業者の運命について空涙は流すが、眞面目に深刻な治療などではできないものではないと考へ、逆に悪意ある共產主義者の注意を聴くななどと熱心に失業者を説得することを專業としてゐる。かゝる腰骨の曲つた社會改良主義は、社會民主主

義諸黨の舊い黨員の間にさへ激昂を買ふに至つた。彼等は既にその指導者の無賴漢的な裏切りを見た。彼等は多くの事に忍従した、だが經濟的混亂期の公然たるストライキ破りや、失業者の利益への恥知らずの裏切りは、すべてを逆轉せしめた。それ故にすべての社會民主主義諸黨の中に、改良主義的労働組合の内部に眞面目な憤慨を引き起すに至つたのである。

さて問題は、社會ファシスト的な、すべてを言葉にのみ限る改良主義の本質を曝露し、失業者に對しては彼等の裏切りの原因と性質を明瞭にし、更に形式的には尙社會ファシストの黨や改良主義的労働組合の中にあるが、實際に於ては既に彼等に背反してゐる労働者を組織するところにある。社會ファシストのデマに對しては我々は明確な具體的要求を對立せしめねばならない。失業者の手足を緊縛し觀念的に政治的に武装を解除せんとする彼等の企圖（而かもそれは祖國の資本の利益のためだが）に對して我々は斷乎たる非妥協の方針を——即ち資本及び社會ファシズムに對する大衆の組織化を對立せしめねばならない。社會ファシスト的諸黨の眞相を曝露するために特に重大な役割を演ずるものは現在社會民主主義諸政府がやつてゐる失業者のデモンストレーションに對する血塗れの壓迫である。社會民主主義諸黨のファシショ化が如何に遙かに進んでゐるかが、この場合極めて明瞭に現はれてゐる、社會民主主義者は失業者を射つてゐる。これこそ我々が全體的カムバリーニアに於て出發點とすべ

き事實であり、これこそ労働者大衆の注意の中心點に押し出さるべきものであり、これこそまだ社會民主主義諸黨の黨員が存在してゐるすべて組織に於て、注意の中心點に於て鳴り響かねばならないところのものである。これは又社會民主主義政府から出てくる諸種の提議に對する我々の態度を決定するであらう。ブルジョアジー並びにその社會ファシスト的從者が失業者のために何かなす所があるならば——そしてかゝる事實は極めて稀な例外であるが——それは全くの誠意からなされるのではなくて、たゞ彼等が失業者及び就業者の運動の増大と規模を恐れたからである。ロシアの諺は言つてゐる——「疥癬の羊からでも少くとも一枚の毛皮の採れる」と。奪ひとれるすべてのものは奪ひとるべきだ、だが又一瞬間とても次の事實——即ちブルジョアジーと社會ファシスト的諸黨のすべての力、全鍛練は、失業者運動を破壊し、就業労働者と失業者の間に一本の楔をさし込み、失業者をその故國よりある遠い植民地に追放することに向けられてゐる、といふ事實が忘れられてはならない。そ失業者の陣列が虚言と偽瞞によつて破壊されない場合は、公然暴力が使用されるといふことを忘れてはならない。社會ファシズム及び社會ファシズム的労働組合に對する闘争の昂揚は、失業反對の我々の闘争から論理的必然性を以て生れる。かゝる闘争をなすことなしには、失業者も就業者もたゞに一步も前進する事は出来ないであらう。

大衆的失業は我々の前に與へられたる事情の下で労働者の闘争が出来るか、否か、といふ疑問を展開する。我々は労働者の要求、ストライキの形態によるその集合的行動を失業の終る時期にまで延期してはならないのか？ ストライキの時期を決定する場合、經濟的景氣が極めて重要であることは毫も疑ひの餘地がない。だが然し平凡な改良主義者のみが經濟的闘争をば好景氣とのみ關聯させることが出来る。この問題に對して改良主義者は如何なる態度をとるか？ 彼等は言つてゐる——現在景氣がよくないので我々は企業家に何の困難も與へてはならない、と。労働者階級は企業家の困難などは考へない、彼等は唯彼等自身の利益のみを考へねばならぬ、そして敵階級の利益など考へてはならぬ。ストライキは實に失業と關聯して、例へば工場から大衆的に解雇されたことによつて起り得る。男子並びに婦人労働者の四分の一又は三分の一が、街頭に投げ出されるのに労働者はそれを忍従せねばならぬとでも言ふのか、又それに満足せねばならぬのか、そして又それに反抗してはならないといふのか？ 彼等は一人の労働者をも解雇するなといふ要求を提出してはならぬとでも言ふのか？ 勿論好景氣は經濟闘争を困難にはする。だがそれを不可能にはしない。大衆的失業の増加と共に労働者の政治的行動（デモンストレーションその他）は經濟的紛議のある場合よりも一層頻繁に起る。だが

失業と同時に經濟闘争をやめたりなどしてはならないといふこと、ストライキが組織されるし、又組織されねばならないといふこと、更に景氣が悪いといふ口實の下に、ストライキを放棄せんとする一歩した企圖さへ斷乎として拒絶されねばならないといふこと、これらは何の疑ひもないところである。そうしなかつたならば、我々は改良主義者の手に陥るであらう。

*

*

*

更にこれによつて失業者の勢力を如何にして又何處に向けるべきかといふ問題が提起される。我々は既に失業者は革命的力の恐ろしい水槽であると強調した。然らばこの力は、何處に向けられるべきか？ この力が全資本主義體系に對して向けられねばならぬことは明瞭である。我々は部分的スローガンを我々の『打倒資本主義』の一般のスローガンと結びつけることなしには失業反對の如何なる闘争をもすることが出来ないし、又失業者及び就業者の前に権力の問題を展開することなしには、如何なる部分的要求をも提出することが出来ない。失業反對闘争の眞の本質は、この闘争が失業を生んだ組織に對する闘争から分離されてはならない、といふ正にこの點にある。だがこゝで我々は極端に走つてはならない。『唯部分的要求のみ』といふスローガンも『唯一般的要求のみ』といふスローガンもこの場合適當でない。部分的要求を一般的要求と結びつける處に失業反對闘争の眞の本質がある、そ

こに失業反對の國際的闘争デーの意味と意義が含まれてゐる。この日は根本に於て資本主義組織全體に對する闘争の日である。だが我々は大眾をば初步の、彼等にとつて最も火急の部分的要求によつて之に向けることを理解せねばならない。それ故、失業者及び就業者の力を何處に向けるかといふ問題に對して我々は次の如く答へるのである——失業を生み出す組織に對して、又この組織を支持する社會ファシズムに對して、と。これによつて我々は失業者をば資本主義經濟組織の障壁を打ち破る一の恐ろしい破城槌に轉化する、かくて就業者の前に失業問題が正しく提起されるのである。

*

*

*

大衆失業は資本主義繁榮とか、資本主義健康化などと言ふ物語に大打撃を與へた。そこに現在の大衆的失業の更に廣大な政治的意義が含まれてゐる。これはあらゆる労働者に明瞭にされねばならない。近代資本主義の最強國北米合衆國は、今や實に恐ろしい困難なる恐慌時代にはいつてゐる。さて我々は今や他の諸國について、何と言ふべきであるか？ 現在の大衆的失業は資本主義經濟體制に於ける深い溝とかゝる基礎に基く大衆の不満と革命化の恐るべき増加を意味するものである。現在あらゆる國々（ドイツ、イギリス、ポーランド、バルカン諸國、ラテンアメリカ）に於て演ぜられてゐるところのものは、如何に失業が大衆を革命化させ蹶起させ、大衆が如何にこれを敏速になしてゐるか

を説明してゐる。労働運動の飛躍は、ブルジョアジーと社会ファシズムの側に絶望的な反抗を呼び起したのであつた。最も廣汎な大衆の注意を内部的困難より外らせやうといふ希望から、國際ブルジョアジーとその社会ファシスト的従僕共は、サヴェート・ロシヤに對する使喚を高めてゐる。彼等がこれをなしたのは更に、全資本主義世界の恐慌と失業がサヴェート・ロシヤの驚くべき經濟的變革と同時に起つたといふ根據からでもある。この對立は極めて明瞭であり、この事實は大衆を著しく革命化させる、それ故全ブルジョアジー及びその社会ファシスト的助手はこの彼等に利益な對立を弱めるために如何なる手段をも試みずにはおかない。サヴェート・ロシヤに對する狂暴な使喚、プロレタリア獨裁の國に對する熱病的な戦争準備はこゝから發生する。何となれば労働者階級の敵はサヴェート同盟の飛躍と全世界の革命的運動の飛躍の間に存在する有機的關聯を知つてゐるからである。そこで失業問題及び大衆の革命化は戦争使喚者に對する闘争、サヴェート・ロシヤの防禦のための闘争を前面に押し出してゐるのである。戦争使喚者の中では現在、第二インタナショナル及び、アムステルダム・インタナショナルは特殊な地位を占めてゐる。彼等は今サヴェート同盟に對して、大衆を動員してゐる。彼等は大衆を精神的にサヴェート・ロシヤに對する戦争に準備せしめんとする。フランス議會の社會主義フラクションに於ける、更にフランスの改良主義的労働總同盟のプレシデユムに於ける

デューゼル、ザツク、ケレンスキーの講演の意義はこゝにある、又『進め』紙及び、その他一般社会ファシスト新聞の妄想的なサヴェート敵對の咆哮の意味もそこにある。かゝる理由からして労働者大衆の注意を高め、失業反對闘争の問題を當該各國の對内對外政策のあらゆる問題と結びつけ、コミンテルン及びプロフインテルンの展開された綱領に基いて大衆を闘争へ導くことが必要である。

失業者の組織形體と闘争方法

M・ウオイトキエウイツツ
E・クトニーク

アメリカに勃發して、現在重要資本主義諸國を捲き込み、そして植民地半植民地の最も遠隔なる地方をさへ捉へ、國際的重要性をもつやうになつたところの恐慌と同様に、現在の大衆的失業も、鋭く刻み込まれた國際的性質を帯びてゐる。失業が既にかかりの大きさになつてゐるか、若しくは程なくさうならうとしてゐるかしてゐないやうな國、幾千幾萬の失業者が自然發生的に街頭に出て仕事と食とを求めようとしてゐないやうな國は一つもない。かゝる情勢の下に於ては、失業者の組織は、革命的勞働組合運動の最も重要な問題の一つである。それが解決は緊切に要求されてゐる、然らざれば失業者の大きな、激しい運動が、何にもならぬ一揆になる恐れがあるからである。革命的勞働組合運動は、この問題を解決しなければ、自分の前に横はつてゐる他の任務をも解決し得ないであらう。

失業者の組織形體

重要資本主義諸國に於ける絶望的な失業は、失業者を驅つて、示威集會、デモンストレーション及び職業紹介所の前に於ける自然發生的大衆的集會の途に出でしめ、地方當局に要求を突き付けしめ、また屢々市廳に向つて雪崩を打つて押し寄せしめる。この失業者運動は、特に革命の年一九一八年及び一九一九年を想起せしむる如き大いさに昂まつてゐる。而して此處に今や革命的勞働組合運動の前に一つの大きな任務、即ち、この失業者運動の組織の任務が浮び出て來る。さてこの組織の任務は如何にしてなされるべきか？ 先づ第一に、この失業者運動を、意識的運動にすることが必要である。即ち、失業者は、自分が何を要求し、そして何を貫徹し得るかを知らねばならぬ。彼等失業者は、仕事と食とを求むる自分達の闘争が、資本主義經濟制度の克服と緊密に結びついてゐることを知らねばならぬ。彼等失業者は、扶助や食料、衣服、燃料の供給に對する自分達の要求を僅かでも充すことはたゞ革命的闘争によつてのみ達せられ得るのだ、といふことを理解せねばならぬ、彼等失業者は、失業者と就業者との共同且つ連帯行動のみがその成功の保障を與へるのだ、といふことを確信せねばならぬ。

失業者の全闘争の指導は先年の場合の如く、失業者委員會に集中されねばならぬ。この失業者委員會は、舊い、だが試練を経た、失業者の組織形體である。失業が特別な大いさに達した今日に於ては失業者委員會の活動を更めて活潑にし、集中し、そして委員會のないところにはそれをつくらねばならぬ。失業者委員會は、失業者大會に於て、組織未組織の失業者のあひだから選舉によつてつくられねばならぬ。失業者委員會は、工場、都市、地區の大いさに應じて、また國全體の大いさに應じて、着手されねばならない。その活動は、革命的組合及び革命労働組合反對派の活動と緊密に結びつけられてるなければならぬ。失業者委員會には働いてゐるものと革命的組合の代表者が屬さねばならぬ。失業者は、その代表者を組合會議に送り、其處でその失業者問題を討議に上せ、かくしてその行動を就業労働者の活動と闘争とに絶えず結びつけねばならぬ。

失業者委員會の任務と要求綱領

さて、失業者委員會及び失業者評議會の當面の任務は何であるか？ 委員會は、先づ第一に、全失業者大衆をその周りに集めねばならぬ。この目的のために委員會は、進んで地區別、職業別の、及び全國の代表者會議を召集せねばならぬ。委員會は、絶えず失業者の集會、デモンストレーション及び

行進を組織する。この示威集會は、工場に働いてゐる労働者のそれと結びつけられねばならぬ。失業者大會は、一日の仕事が終つた後、工場の近くで、労働者が工場から出る時に、行はれ、そして工場から出て來たこの労働者は失業者の大會に参加し、そして失業者と合して共同で街頭デモンストレーションを行ふのだ。此處では、特に、多くの國々（ポーランド）の最近の經驗が考慮されねばならぬ。

失業者委員會は、特別の新聞を發行し、その中で失業の性質、失業者の要求や状態を論議し、そしてまさにそれによつて、組織活動を助けねばならぬ。

失業者委員會は、労働組合反對派と同じく、どのストライキに於ても罷業者の要求綱領の中に失業者の特殊の要求も取入れられるやう、極めて慎重に注意してゐなければならぬ。それ故、ストライキ指導者や闘争委員會には（組織未組織の）就業者と並んで、失業者も這入つてゐなくてはならぬ。ストライキ闘争へは失業者も罷業者と同様に活潑に参加せねばならぬ。彼等失業者は、ピケ、アヂ、大會の組織、等に参加せねばならぬ。就業者のストライキ闘争と失業の克服とのこの融合及びストライキ運動のための失業者の獲得は、企業者と國家とがストライキの時に失業者をストライキ破りとして利用しようと努力するであらうし、また努力してゐるが故に、益々必要である。失業者の悲惨なる

窮乏と苦しき飢餓とは、彼等の中の若干の者をしてストライキ破りをさせることもあり得る。こゝで吾々は、失業者中でも企業家及び社會ファシストの陣營による企業家の手先の策謀にヒツかゝる危険の最も多い層、即ちプロレタリアートの中で最も後れた層、季節労働者、農業労働者、及び仕事を求めて地方から都會へやつて來る農民、に特別の注意を拂はねばならない。

建築労働者組合、農業労働者組合、森林労働者組合、並びにこれらの産業の國際宣傳行動委員會は、労働者のこれらの層、そして特に農業労働者大衆を、工業プロレタリアートの一般的闘争に獲得するために、その全精力を傾倒せねばならぬ。この目的のために、農業労働者及び森林労働者の國際宣傳行動委員會は、農村地方に大仕掛な啓蒙カムバーニアを發展させ、都市と農村との失業者の代表者とその會議や大會に交換し合ひ、そして最も大切なことだが、全國的な規模に於て都市と農村との失業者を平均させるため、國家と企業家との出費に於て是等失業者を工業労働者と同じだけ扶助させるために闘争せねばならぬ。

失業者の闘争を活潑にさせ、彼等をストライキ闘争に参加させるために、吾々はこの闘争の準備に成年男女労働者のほかに、なほ特に闘争の中へ新しい活氣と熱意とを持ち込み得る青年をも、引き寄せねばならぬ。

失業者委員會が、大衆をその周りに集めるために掲げるスローガンは、明瞭でわかり易くなればならぬ。すべての労働者の胸にある現實的且つ緊切な利益や要求を問題にし、そして失業者の要求のための闘争を政治闘争と合體せねばならぬ。この要求綱領の中へは、七時間労働制、そして二三の特に健康に害ある職業に於ては六時間制、時間外労働廢止、解雇に對する闘争、労働者を生産の中へ編入せよ、企業家及び國家の出費による社會保險が取入れらるべきである。

綱領の最後の條項（社會保險——譯者）は、勿論、失業者にとつて、特殊な重要性を持つものである。即ち事實は、扶助制度の存する國々に於て失業者に支拂はれる扶助金も、労働者を馬鹿にしてる位僅少である有様である。此處に於て失業者委員會と革命的労働組合運動とは、國家によつて支拂はれる扶助金を労働者の平均収入にまで高めよ、この扶助金を失業者委員會の管理の下に、若しくはこの委員會によつて直接、分配させよ、失業した最初の日から最後の日までの扶助金を支拂ひ、そして例外なくすべての種類の失業者に扶助を保障せよ（農業労働者の間では、失業が特に脅威的な性質をもつてゐるにも拘らず、殆んど到る處に於てこの扶助は與へられずにあるか、若しくは僅かばかりの扶助を與へられてゐる）といふスローガンを掲げねならない。

登録所や職業紹介所には、失業者が山のやうに集つてゐる。其處は通常自然發生的なデモンストレ

ーションや突嗟の示威集會の出發點である。失業者委員會や革命的労働組合の代表者は、それ故いつもこの場所にをり、其處で文書を配布したり、大衆との直接の接觸に慣れ、そして大衆に思想的並びに組織的影響を與へ得るやうにせねばならぬ。

完全失業者の他になほ多數の部分的失業者がある。これは、工場に於て一週に二日乃至三日働く者である。この労働者は、その状態が極めて屢々扶助を受けてゐる完全失業者よりも善くないばかりか時としてもつと悪くさへあるにも拘らず、『現業者』だといふので國家から全く扶助を受けてゐないか極く僅かの扶助しか受けてゐない、それ故、部分的失業者も同じ扶助金を受け取り、収入が一週全部働いたときと同じになるやうに要求する必要がある。何故なら『仕事休み』は彼等の責任から起つたことではないのだからである。

臨時の仕事に従事してゐる労働者にも注意を向ける必要がある。二三の國々に於ては、失業者のために臨時の仕事が組織されてゐる。労働者は、永いあひだの失業に疲れ果て、不熟練労働者の仕事に同意し、その際彼等は屢々他の労働者よりも低い、或ひは契約した率よりも低い賃銀を得てゐる。かゝる卑むべき搾取に對しては、この臨時の仕事にも、當該地方で彼等によつてなされてゐる仕事に通常拂はれてゐる正常な賃銀を支拂へ、といふ要求を掲げねばならぬ。

失業者の組織の新形體

失業者の組織の舊い形體に、最近では一つの新しい形體が、而かも市内の街頭デモンストレーションばかりでなく、一つの都市から他の都市へ、一地方から他の地方への飢餓行進の形體に於ける失業者の組織された行進の形體が、附け加はつた。約一年前イギリスに於て炭坑労働者がさうした行進をやつた。それは大きな革命的意義をもつものであつた。行進の参加者は、途中彼等が留らねばならなかつた都市の労働者に歓迎され、彼等から物質的精神的支持を受け、かくして行進を周つて大きなカムバーニが展開された。けれどもイギリスの炭坑夫の行進は、大きなものにはならなかつた。之に反して、幾十萬、否、幾百萬の失業者が數えられる今日に於ては吾々は、特に多くの都市を有する工業中心地に於て、堂々たる失業者行進を組織せねばならぬ。近隣のすべての小都市から地方都市（日本で言へば縣廳所在地と言ふ如し——譯者）へ向つて、同じ日を期して失業者行進をやることは失業者の要求のためのデモンストレーションのこの形體に特別の鋭さを與へる。中心地へ向つて行進する労働者は、途上、工場に働いてゐるものばかりでなく、都市の附近の農場の農業労働者をも捲き込む。かくて行進は益々強大となり、そして都市そのものゝ中でもその行進は益々大きくなる。

周囲の地方から中心都市に向つてなされるかうした飢餓行進を、最近ドイツの同志達が組織した、デモンストレーションのこの形體は、失業者の行動を現業の都市及び農村のプロレタリアートの行動と合一させ、失業問題を一般に親しませ、そして廣汎な大衆の注意をそれに向けさせる。

政府、社會ファシスト及びファシストは、失業者のこの行進やデモンストレーションに對して、あらゆる殘虐性を現はして向つて來る。失業者の行動がなほ尖鋭化するにつれて、政府のこのテロルも激しくなるであらうといふことが、豫期されねばならぬ。

國際失業反對闘争デー

最近の失業が國際的性質を持つてゐるので、それに對する闘争も、狹隘なる一國境内に限られてはならぬ。失業者のための國際闘争の始まりは、失業反對國際闘争デーの組織である。去年ドイツに於てわが同志達は、三月六日にさうした闘争デーを持つた。そしてこの日すべての都市で失業者のスローガンの下にデモンストレーションが組織された。

失業反對國際闘争デーは、共同連帶して失業の原因たる資本主義を克服する目的のための萬國の失業者及び現業員の動員及び統一綜合のスローガンの下に行はるべきである。

けれども、國際失業反對闘争デーの遂行は、單に一箇の突撃カムバーニアに止まつてはならぬ。三月六日は、今後吾々がこの闘争を系統的に國際化するための活動の出發點とならねばならぬ。この目的のために吾々は、相互に代表を出席させ合つたり、代議員を派遣し合つたり、會議を持つたり、等することによつて、各國のおひだに於けるこの闘争に際しての經驗の交換を組織せねばならぬ。

全國同盟、革命的組合反對派、組合少数派及び國際宣傳行動委員會の新聞は、特別欄を設け、時々刻々、各國に於ける失業、その克服の形體、國際會議、等に關する報道を載せねばならぬ。

失業者數の増加は、失業者の労働組合加盟の問題を緊急ならしめる。何となれば、多くの改良主義組合に於ては、失業者は、組合費を拂へない状態にあるから組合員ではない、と見做されてゐるからである。闘争委員會は、失業者を支持し、失業者を組合に加入させるために闘争する特別委員會をつくるためのカムバーニアを遂行せねばならぬ。

闘争の指導

失業者の全闘争の指導權は、革命的組合若しくは革命的組合反對派になくしてはならぬ。吾々の組織は、失業問題が現在、最も緊急な日常問題の一つであることを知らねばならぬ。この問題に對する正

しい態度は、大衆獲得のための吾々の闘争に於て成功を保證することである。失業者は現在、労働者階級の著しく大きな部分をなしてゐるので、彼等失業者の利益を無視することは、犯罪となるであらう。

世界恐慌とそれに伴ふ失業者数の著しい増大とは、各國各産業部門に一樣且つ同時的とは言へないので、新たな失業の巨波の克服の方法も、當時の具體的情勢に適應せしめられねばならぬ。これによつてしての失業反對の闘争に於て、益々成長する失業者運動の組織のため、その乗取りのための闘争に於ける國際的革命的産業別組織と國際宣傳行動委員會の役割も、規定されねばならぬ。

國際宣傳行動委員會は、失業者の組織の形態と方法との決定に最も活動的に参加し、そしてそれを行爲に移さねばならぬ。この委員會は産業の線に沿ふて失業者を捉へることを任務とせねばならぬ。それは持たれた會議に積極的に参加せねばならぬ、國際宣傳行動委員會こそ、労働者——就業者も失業者も——に、その利益の共通性を明かにし、彼等をして、今日仕事に就いてゐるものも明日には仕事を失ふ危険が十分あることを、想起せしめねばならぬのである。國際宣傳行動委員會は、就業者と失業者との間になほ存在する對立を根絶せしめねばならぬ。それは労働者に向つて、此處でも闘争に於ける統一戦線——それは結局、失業を出す資本主義の、彼等にとつて同様に敵對的な制度を倒すこ

とを目指してゐるのだ——が、如何に必要であるかを明かにせねばならぬ。

國際宣傳行動委員會の任務は、先づ第一に、その際その地方々々を出来るだけ助け、仕事を出来るだけ促進し、プロフインターンによつて宣言された一般的なスローガンをヨリ具體的につくり上げ、具體的な要求の綱領をその産業の特殊關係に適合させ、各國の各産業に於ける失業の特殊性を考慮するにある。國際宣傳行動委員會は、各産業別、各國別、並びにそれらに對應する企業家團の活動によつて經濟的に相互に結びついてゐるそれぞれの國家グループ別の、失業者代表會議をもつとく利用せねばならぬ。

幾多の國が、失業の克服、及びこの闘争の種々なる形態と方法との利用の方面に於て、經驗をもつてゐる。國際宣傳行動委員會は、その個々の支部間の材料の廣汎なる交換によつて、闘争經驗の交換を組織せねばならぬ。國際宣傳行動委員會は、或る國の失業者を他の國のストライキ破りに利用する企業家團やトラストの試みに、その最大の注意を拂はねばならぬ。それは、各産業部門に於て、失業者を植民地や屬領に送らうとする企業家の政策に抵抗せねばならぬ。この移民の目的は實に、不安な分子を追拂ひ屬領や植民地に於て搾取するために『母國』から、廉い労働力を供給するにあるのである。吾々は、失業者に向つて、カナダへの移民が示した如く、この移民によつて彼等自身の状態が改

善されないばかりでなく、彼等がその國のプロレタリアートの搾取に共力せしめられることを指摘せねばならぬ。國際宣傳行動委員會は、失業者をストライキ破りに利用することを許してはならぬのみならず、彼等を全労働者階級の一般的革命的運動に残りなく合一せしめねばならぬ。

失業に對する全闘争は、資本主義制度——恐怖と失業とのこの根源に對する労働者階級の闘争と、緊密に結びつけられていなければならない。現在の失業の性質は、資本主義の基礎が如何にグラツいてゐるかを證するのみである。資本主義國家は、失業者の要求を充し得ない。それ故失業者の闘争は直接資本主義廢滅の闘争に變るのである。失業者の大衆はこの關聯を洞察せねばならぬ。全世界の革命的労働組合運動は、このことを大衆の意識に刻みつける義務を負ふてゐる。

失業と婦人プロレタリアート

A・トルマツソワ

我々は現在の時期に最も重要な政治的カンパニーの眞只中に、即ち國際失業反對闘争デーの前夜に立つてゐる。

この益々深刻化する資本主義經濟體制の世界的危機は、就中文字通りに、日々新たに幾萬のプロレタリアを生産より驅逐し、例外なくすべての資本主義國に於てプロレタリアの失業者軍は幾百萬に達してゐる。だがとくに失業によつてひき起される窮乏に悩むものは婦人と子供である。數百數十萬のプロレタリアの子供が餓死を宣告されてゐる。一週間の中二日三日に短縮された労働が益々擴がつてゐるので——工場で尙働いてゐる就業労働者の家族の状態は僅かばかり良いだけである。かくの如く短縮された労働週では、労働者の収益も同様に著しく減ぜられ家族は、常に飢餓的生存をさせられてゐる。

失業者軍の間に、失業婦人は重要な地位を占めてゐる。彼女達は大多數、不熟練で未組織で、屢々

僅かの扶助さへ與へられてゐない。それ故現在革命的労働組合運動の最重要使命の一つであり、労働階級の全部を包括する失業反對闘争の中へ、婦人プロレタリア大衆も又、當然ひき入れられねばならぬ。失業及び資本主義克服の要求は、最も多く搾取され、とくに強く失業に悩む婦人労働者及び労働者の妻に非常に力ある反響を見出すことは全く疑ひのないことである。

婦人労働大衆が資本主義經濟體制の下にあるが如き、特殊なる全くとくに困難なる状態こそ既に婦人労働者がプロレタリアートの階級闘争に於て、極めて重要な役割を演じ得ることを物語るものである。

各國に於ける婦人労働者の状態

安い賃銀を支拂はれてゐる無茶苦茶に搾取されてゐる婦人は、資本家にとつては最も有益なる労働力であつたし、現在も又さうである。合理化と、生産過程の單純化は、不熟練婦人労働者を彼女等の今まで知らなかつた職業に大衆的に使用することを可能ならしめた。

資本主義的合理化の結果最近數年間新たに幾百萬といふ婦人労働者が生産過程に收容された、現在我々は最も重要な資本主義國に於て、而も不完全であり、不正確な報告によつてさへ約二千萬の婦

人労働者と婦人使用人とを數へるのである。

ドイツでは婦人労働者は、全勤勞者の三六%を占めてゐる。纖維工業に従業してゐる全労働者の中婦人は三分の二であり、彼女等の中三分の一のみが組合に組織されてゐるにすぎない。婦人が男子と同一の労働をする場合も、遙かに僅かの賃銀しか得てゐない。改良主義的労働組合官僚は、彼等の賃率政策によつて婦人労働者の賃銀が男子労働者の賃銀と同一にされる事を妨げてゐる、纖維工業の労働時間はどこでも同一とは云へないが多くの場合極めて長時間である、特殊な部分統計の數字によると、例へば、千三百九十五人が毎週五十時間半働き、七十二萬三千二百三十三人は五十一時間乃至五十四時間を、そしてその他の者はもつと多く働いてゐる。

産業恐慌の結果、屢々男子労働者と共に又婦人労働者も街頭に投げ出されるに至つてゐる。新たに合理化の波が起り、婦人労働者の労働強度は無茶苦茶に高められ、若い婦人労働者さへこの急激に促進される労働テンポに五年以上堪える事は出来ない。

最近の報告によれば、ドイツの失業者数は既に三百五十萬以上は婦人である。失業者救濟法の最近の改正は主として婦人に關するものであつて、それによつて失業婦人の七五%が救濟權を受けとる權利を奪はれるのである。

イギリス。イギリスの産業には二百五十万人以上の婦人が従事してゐる。婦人労働者の組織程度は極めて低い、剩へ彼女等すべての組合にはいつてゐるわけではない。組織化された婦人労働者の率は八人の労働者に對し一人の組合員の割合である。

一九二六年から一九二九年の十月までに社會保險に加入してゐるもの、中の婦人の数は、十四萬一千四百五十だけ増加したが、一方男子の数は同期間に八萬八千四百五十人減少してゐる。實にこの點は資本主義的合理化の影響が現はれた新しい婦人労働者大衆を軍需品工業の新部門特に軍需品工業と接近し、婦人労働の優勢な人絹の製造工業に引き入れることが問題なのである。全體で保險にはいつてゐる婦人労働者数は二七・六%である。機械製作を除外した金屬工業に於ては、就業婦人の数は三一・三%であり、織織工業では六一・三%、陶器製造業では五二・八%、衣服業では六六・三%、食料品工業では四二・三%、筆寫業では三九・一%、製靴業では三八%、化學工業では二四・七%である。イギリス婦人労働者の賃銀は平均男子の賃銀の四八%である。

全婦人労働者の約三〇%のものが短時間労働を實施されてゐる。何となれば短時間労働は主として婦人労働の優勢な工場で行はれるからである。

恐慌——勤勞者の困難なる經濟状態は多く不熟練の婦人の大群を労働市場に投げ出し、その数は失

業者の間に益々増加してゐる。不完全な統計によつても、最近イギリスの失業婦人数は植民地を算入せざるも約五十萬に及んでゐる。

フランス。フランスでは婦人は労働者の四〇%を占め、織維工業では、その数は七〇%に達してゐる。フランス全體で組合に組織された婦人労働者の百萬率が二一四%であるといふ事實は注意すべきことである。統一労働總同盟には約五萬の婦人が組織されてゐる。

フランスの婦人労働者の状態は極めて困難である。労働保護の全くないこと、極めて高度の労働強度に於て、搾取されてゐる労働——すべてこれらは婦人労働者の健康を破壊してゐる。婦人労働者の間では災害數が極めて多い。金屬工業には、多數の婦人が従業してゐる。彼女等は健康に最も有害な労働——例へばニツケル製造、研磨、粉粹の如きものに使用される。婦人労働者の子供は病兒として生れ、早死を宣告されてゐる。婦人労働者は男子労働者よりも著しく賃銀が安い。かくしてシトロ製造では、婦人は男子と同一の労働に對し、一時間にて一フラン乃至一・五フランだけ安い。その仕事は健康上極めて害のある人絹工場では八〇%まで婦人が従業してゐる。護謨工場その他クレルモン、フェランの諸經營では七萬の男子及び婦人労働者が従業してゐる。此處では資本主義的搾取が極度にまで行はれる。

それは護謨工場、ミヘランに行はれてゐて、労働者を企業家に完全に従属せしめてゐる福祉設備の制度は注目に値する。労働者の住所は商會に屬してゐる。消費組合、スポーツ俱樂部、教會、小兒託兒所も商會に屬してゐる。男子労働者も婦人労働者もその子供等も教會に行き、すべてのものを消費組合で買ひ職業俱樂部の成員となる等の義務を持つものである。かくて労働者の賃銀は、この詐欺的な『福祉設備』を通じて、企業家の錢箱に歸つてゆく。

多くのストライキ、それに進んで參加した婦人労働者の示したねばり強さと持続性こそ、フランスの婦人労働者が恐るべき搾取に反對して立ち、斷乎たる階級闘争を決心した事を雄辯に物語るものである。

イタリーでは一九二八年の統計によれば、金屬工業及び帽子製造業では婦人は約五〇%、化學工業では三九%、木材工業で三二・九%を占めてゐる。最近の報告はイタリーの失業者数は、百萬に達してゐると報じてゐる。その際主として婦人の従業してゐる産業部門が捲き込まれてゐる。ファシスト獨裁國に於ける婦人労働者並びに全労働者階級の狀態は極めて劣悪である。

チエツコスロヴァキアでは、婦人は全就業労働者の二九・八%であり、織維工業では婦人労働者は六五%を占めてゐる。

全婦人労働者の三五―四〇%が組合に組織され、赤色組合には約一萬八千の婦人労働者、即ち組織婦人労働者の六五%が參加してゐる。チエツコスロヴァキアの婦人労働者の組織率は他の諸國に比較して最も高い。

東洋諸國の婦人労働者狀態は特に劣悪である。支那、印度では婦人は産業に於て全労働者の四〇乃至五〇%を占めてゐる。彼女等は非人間的搾取の對象をなしてゐる。

インドネシヤでは約五百十萬の婦人が、茶、珈琲、砂糖その他の栽培に従事する。彼女等の賃銀は熱帯の灼熱狀態の下での十時間乃至十二時間の労働時間に對して二十五乃至八十の間を上下してゐる。支那では、絹工業に於て婦人及び子供は就業労働者の九〇%を占めてゐる。外國人經營の工場で働いてゐる婦人数は七〇―八〇%に達してゐる。婦人労働は金屬、木材その他の産業部門に侵入し始め、天津のマツチ工場には二千五百人の従業者の中一千七百二十五人の婦人と約五百人の子供がゐる。支那婦人労働者の狀態は非常に劣悪であり、奴隸的である。彼女等は毎日十二時間乃至十六時間働き、その多くは一年中休息日もなく働くのである。妊娠せる婦人労働者も同様に最後の日迄毎日十二時間乃至十六時間働き、分娩後更に直ちに機械に就く。婦人労働者の子供等は機械の側で生れ、生長し、既に五、六歳で工場に働き始めるが、そこで屢々災害の犠牲になる。子供等のための福祉設備は工場

にはない。工場の衛生上の労働状態は全く恐るべきものである。我々は上海の絹紡績業の婦人労働者の青白い疲れた顔を知つてゐる。彼女等は密閉された場所で、濕つた熱い雰圍氣の中で十六時間を働いてゐる。化學工業の婦人労働者は、その堪えられない困難な労働に對して餓死する程度の賃銀を受けてゐる。それは普通、同じ熟練程度の男子労働者の賃銀の三分の二か半分である。

廣東では一九二七年の婦人労働者の平均賃銀は月額七弗であつた。天津のマツチ工業では婦人は日給十一セント乃至一二・五セントを受けてゐる。上海の木綿工場及び、絹紡績業では婦人労働者は六乃至十支那弗の月給を得てゐる。多くの罰金が婦人労働者の収入を更に低下せしめる。數分の遅刻、労働中に笑つたこと、許可なくして、便所にいつたことなどに對して、婦人労働者は罰金を課せられる。婦人労働者は支那人經營並びに外國人經營の工場で、監督の放肆な暴行を受ける、彼女等は鞭で打たれ、労働に驅り立てられ、強迫される。支那婦人労働者の苦痛には限りがない。

日本、朝鮮、その他の東洋諸國の婦人労働者の状態も同様に不快な姿を示してゐる。

それと極端な對立をなすものはサヴェート・ロシヤの労働婦人の状態である。

サヴェート・ロシヤでは、勤勞婦人は男子と同一な労働に對しては同一の賃銀を受けてゐる。彼女は妊娠及び分娩の場合には長い休暇（婦人労働者は十六週間、婦人使用人は十二週間）をうける。そし

てこの期間、彼女は賃銀全額を受けるのである。その他、労働婦人、労働者の妻、若しくは婦人使用人は小供の生れた場合は乳兒の用品を作るための一時補助金を受けるし、九週間の間は毎月休養費を受ける。たゞ母性のこの保護のためだけに國家は年々五十萬ルーブル以上を支出する。婦人労働者及び婦人使用人は毎年休養休暇を受け、それを休養地或ひは必要な場合は、サナトリウムで過すのである。而も彼女が組合員である組合の費用により、或ひは又國家の費用によつて、その場合休暇は充分な賃銀を支拂はれる。男子と同様に彼女は養老、疾病及び失業の手當や救濟基金を受ける。

サヴェート・ロシヤの急激な産業の増進は、労働者家族の日常の必要を満足せしむる諸設備（小兒託兒所、子供の遊び場、幼稚園、炊事場、而も工場別に經營されてゐる炊事場、洗濯場等の施設）の廣汎な建設を伴つてゐる。

サヴェート・ロシヤの社會主義的合理化は資本主義的合理化とは反對に賃銀の値上、七時間労働制の採用、労働條件の改善、プロレタリア大衆の文化要求の充分なる満足を伴ふ。益々發展する工業は新しい労働力、就中婦人の労働力に對する大きな需要を示し、それは現在の失業を不斷に減少せしめ、結局それを残らず、なくしてしまふのである、婦人労働者の職業教育、婦人大衆の教育程度の高上、生産労働組合、及び全サヴェート國家機構の全機關への指導的地位に婦人を選ぶことは、サヴェー

ト同盟の労働組合、黨及び全大衆の不斷のそして眞摯な注意の對象となつてゐる。以上の事實はサヴェート・ロシヤの勤勞婦人が外國の同志に比較してもつてゐるすべての便宜と特權の百分の一部分も示してゐない。かゝる特權は實に偉大なものであつて、我々はそれがプロレタリアートの獨裁の下に於てのみ可能であつたのだし、又可能であるといふことを知らねばならぬ。

資本主義諸國の益々増大する失業を、飢餓的賃銀、社會保險の漸次の廢止、全く不十分な労働者母性の保護——これらは盡く、不可避的に、婦人労働大衆を革命化し、之をプロレタリアートの一般的闘争に指導し、最も從順な最も退歩的な婦人労働者さへも階級闘争の道に導き、之を受動性の状態より解放するのである。

プロレタリア婦人の革命的活動性

最近二年間に於て、我々はプロレタリアートの經濟闘争と關聯して、婦人大衆の大膽なる活動性、革命熱意と闘争決意とを目撃した。ルール、ザルツブルグの鑛山労働者、ヘニングスドルフの金屬労働者の英雄的ストライキの間、又その他の闘争に於て、ベルリンの鑛管工の最近のストライキに至るまで、婦人労働者は單に、工場婦人労働者のみならず、労働者の妻もドイツ・プロレタリアートの闘争の最先端に立つ

たのである。フランス北部地方の織維工業の大ストライキ（一九二八—二九年）に際して婦人労働者は偉大なる活動性と参加とを示した。ここでは彼女等は勇敢に賃銀闘争に参加したのであつた。デモンストレーションにもストライキの見張りに於ても婦人は常に第一線に立つた。

ルアンの金屬労働者のストライキの間にも婦人等は工場にはいり、また労働してゐる人々を工場から連れ出した。彼女等は旋盤を外し、ベルトを外し二十分の後には工場の労働者は既に街頭に出て來た。ロツヅ（ポーランド）のゼネ・ストの場合も婦人労働者は偉大な役割を演じた。チエツコスロヴァキアでは婦人労働者の妻がクラドノの鑛山労働者ストライキの時、又數多くの他のストライキの場合にも堂々と活動した。屢々彼女等は闘争の首謀者であつた婦人労働者の闘志の輝ける實例を我々は合衆國のストライキ（ガストニアに於ける織維婦人労働者の英雄的闘争）の際に見た。東洋諸國及び植民地に於ける婦人労働者の經濟闘争への大衆的参加、例へば日本の婦人労働者の奴隸的労働條件に對する英雄的闘争、數千萬の支那婦人労働者の上海、廣東、天津の革命的闘争への参加の如きは全く新しい現象である。印度婦人労働者の階級闘争への参加はボムベいの織維婦人労働者の英雄的闘争のうちにはつきりと現はれた。

尙我々はプロレタリアートの階級闘争に於て、婦人大衆の現はせる昂揚する革命的活動を示す多く

の事實を引用することが出来る。又罷業金屬労働者との階級的連帯からストライキに進んだフランスのベルフホルの織維婦人労働者のすぐれたる階級連帯の實例は特に強調されねばならない。かゝる活潑なる参加をプロレタリア婦人は政治闘争に於ても現はしたのである。ベルリンその他ヨーロッパの工業中心地の五月一日の示威、新たな帝國主義戦争の危険に對し、又サヴェイト・ロシヤへの準備されつゝある攻撃に對する國際的デモンストレーションは、ポーランド、ブルガリヤ、チエツコスロヴァキアその他の國々の婦人労働者の多數の逮捕を惹き起した。右に挙げたすべての事實が物語るものは、失業に對して展開されてゐる闘争に於て、婦人プロレタリアートが一つの大きな、動いてゐる力であることを物語るものである。だがこの目的のためには革命的労働組合組織は婦人大衆の間に、廣汎な煽動活動を行はねばならないし、又そのための基礎は充分有利であらう。

國際的失業反對闘争への婦人プロレタリアートの参加

失業反對の國際的カンパニーは婦人プロレタリアートの全大衆、就業者及び失業者、労働者の妻農業婦人労働者等を捉へねばならない。それは彼女等を結合させ、失業者の要求のための、資本主義經濟體制に反對するための、數百萬のプロレタリアの子供の生活向上のための、而して労働者並びに

失業者の利益を裏切る改良主義的労働組合官僚に對する一つの統一的闘争部隊に結びつけねばならない。この失業反對闘争に於ける革命的労働組合運動のスローガンと要求とは、勤勞婦人大衆の心に食ひ込み、又彼女等に理解されるべきものである、それ故彼女等も又このために頑強に戦ふであらう。

婦人労働者或ひは労働者の妻の参加しないやうな失業者委員會や失業者會議は一つもあつてはならない。婦人大衆を活動させ、全員集會や共同デモンストレーション、プロレタリアートの共同行動への参加を準備させる爲めには労働者の妻を含む、就業並びに失業婦人労働者の特殊なる豫備會議が設けられねばならぬ。

國際失業反對闘争デーのカンパニーは今一つの政治的に重要なカンパニー即ち三月八日の國際革命的婦人デーと一致する。プロフインテルン執行局はプロフインテルン加盟のすべての組織をしてこの政治的カンパニーの準備が合流せしめられねばならないと指令した、これは國際婦人デーの政治的意義と闘争性を更に強調するであらう。この二つの闘争の共同の、一致した準備は、廣汎な婦人大衆をば失業反對の共同的闘争に積極的に参加すべき機會を與へ、國際婦人デー實行の効果を保證するであらう。この二つの政治的カンパニーは數百萬の婦人プロレタリアに次のことを示すであらう。

— 婦人、プロレタリア婦人解放の道は、サヴェイト・ロシヤのプロレタリアートから示された道、

即ち資本主義社會體制の廢止に導く道であり、この道によつてのみ、労働者階級及び全勤勞者が飢餓的窮乏、無權利の状態より救はれることを。

このカンバーニアの間に婦人プロレタリアートの經濟闘争に於て斷乎として大膽に示した革命的活動を更に高き段階に引き上げることは、すべての革命的労働組合組織にとつて、今日の最も重要な任務の一つである。

失業軍の戦線に於ける青年プロ

レタリアート

W・キルシエイ

大衆的失業は全革命運動にとつて最も重要な問題の一つであり、この問題は赤色労働組合及び革命的反対派からも迅速にして具體的な態度と、この領域に於ける活動の即時の着手と強化を要求してゐるが、とくに今は國際失業反對闘争デーの準備のためにそれを要求してゐる。

アメリカ資本主義は、困難な經濟的恐慌にあり、日々生産は制限され、全工場は休止され、幾百萬の労働者が街頭に投げ出されてゐる。アメリカの失業者数は、殆んど六百萬に上つた。だが他のすべての資本主義國家に於ても恐慌現象は尖鋭化し、幾百萬の工場が休止されてゐる。數百萬の完全失業者と並んで労働者の大部分は、短時間労働を強制されてゐる。失業者は概算的に見ても資本主義諸國だけで（植民地を除いて）千六百萬——千七百萬に達してゐる。この數百萬の者は極度の窮乏に曝された。何となれば壓倒的な大部分は何時か再び生産に使用される見込は、絶對になく唯僅かの部分だけ

が極めて僅かの救済を受けるにすぎないから。資本主義は失業者を飢餓によつて、賃銀を引下げる道具とし、以て彼等が特に經濟闘争の場合、工場で働いてゐるプロレタリアの背後を襲はしめやうと企てる資本主義的恐慌は全労働者階級の生計に極めて不利な影響を與へるものである。資本主義は鋭い合理化の方法により、資本主義にとつて収益のない經營を廢止することにより（生産制限の際に最も近代的な經營の多くのものも休止される）能率増進を強行し、賃銀を搾取し、労働時間を延長して生産費を低下させることによつて、恐慌を抑制せんと企てる。多くの成年労働者は、青年及び婦人に押しつけられ後者の低い賃銀率は屢々一般的な給料になるのである。失業者手當は残酷にも廢止され失業者には電燈と瓦斯の供給が停止され、數千のプロレタリア家族は彼等の住所から逐ひ出される。我々は既に、このやうな資本主義の飢餓攻勢に對する益々増大する大衆的反抗を見てゐる。失業者は最も多く、一般的な急進化に捲き込まれる。失業者及び就業労働者の大きな大衆的デモンストレーションはすべての國に於て、ブルジョアジーの方策に對する解答として行はれてゐる。社會ファシストの指導の下に警察、軍隊及び裁判所は失業者をサーベルや彈丸で「鎮め」やうとかゝつてゐる。失業者の闘争は既に大きな政治的意義を持つてゐる。失業者はプロレタリアートのすべての闘争に於て決定的役割を演ずる著しい革命的力である。この力は、あらゆる失業者と工場労働者との密接なる結合の

下に政治的大衆的闘争の軌道に導き入れられねばならない。

資本主義的合理化の結果として生産に於ける青年プロレタリアートの役割が著しく増大したにも拘はらず、青年失業者の数は絶えず増加する。著しい工場休止と、生産低下から青年も免れるものではない。青年の失業は主として青年労働者及び婦人労働者の従業する産業（電氣、織維、化學工業）の大衆的解雇により特に高められる。イギリスでは最近數年間に平均して持續的に七萬の青年が失業した、その場合失業期間は、平均三十七週間に及んだ。オーストリーでは、一九二九年九月に全體で拾萬八千八百六十人の救済されてゐる失業者の中十四歳から二十歳に至る青年失業者の救済されてゐる數は一萬一千五百三十二人に及んだ。青年失業者の實數は少くとも三倍に評價することができる。その大部分は十九歳から二十歳までの青年である。（七千七百八十三人）オーストリーでは、十月三十一日に一千五十四人の徒弟が失職した、その中救済を受けてゐるものは四十一人にすぎなかつた。これこそ青年は、殆んどあらゆる救済を奪はれてゐるといふ明瞭な實例である。遺憾ながら青年失業者數とその状態に關する材料は極めて少ない。

青年失業者の状態は想像出來ない程悪化してゐる。青年は十六歳までは、殆んどこの國でも一般に少しも救済されてゐない。昨年の秋ドイツで採用された新失業者保險法は次の如く規定してゐる、

——徒弟は彼が仕事をしてゐた最後の十二ヶ月間に少くとも月二十五マルク得た場合だけ救済を受け
る権利があると。一九二七年の官廳統計によれば、統計に含まれた徒弟十六萬四千五百九十人の中、
九萬八千六百五十人が毎週七マルクまでの報酬のものであつた。それは約六〇%に當る。救済を受け
てゐる青年労働者も可笑しいほどの少額しか受けてゐないので、それは生活必需品の最小限すらを得
るに充分でない。特別規定によつて、青年には救済の支拂が義務労働の能率に依存せしめられてゐ
る。恐慌手當は、全く二十歳以下の青年には問題にされてゐない。労働者の役人は特に屢々勝手な方法
で青年失業者を強制的に訓練して強制的に農業に送る。青年は特別な學校で通常、特に支拂ひのよく
ない職業目當てに教育し直される。もしも青年が他の職業を學ぶために専門學校に行くとなれば彼か
らは尙その上に救済權が奪はれるのである。最近數年間數千の青年男女の労働者が労働力として農業
に送られた。青年には一定の給料、衣服、美食が約束される、そして彼等にはある一定期間の義務を遂
行しなければならぬ。農村の状態は極めてひどく、青年の大部分は、しばらくの後逃げてしまふ。
旅費と得られた賃銀は彼等には支拂はれない。何となれば彼等は、一定期間労働の義務があるからで
ある。その結果、農村の街頭もこの青年で一杯になる。既に又次の方法も用ひられる、例へば農村で
青年労働者を營舎に入れるが如きである、そこでは青年は、警察の不斷の監視の下に、恐ろしい搾取

を受け、バラツクの家は、刺のある針金を以て外界から隔離される。それは労働義務の實施である。
かゝる方策は、正に社會ファシストの國家並びに公共團體の官吏によつて用ひられ、改良主義的組合
官僚からはよい、進歩的なものと言はれてゐる。

イギリスでは最近數年間青年失業者のための學校が設けられた。そこで彼等は主として英國植民地
の農業労働のために教育され、二三月の教育の修了後、これらの國々に送られる。だがそこでも又
最大の窮乏が青年を待つてゐる。ベルリン及びザクセンでは青年失業者のために特別の宿泊所が設け
られ、そこを支配するものは最悪のファシスト精神である。青年は義務的補習教育に参加し、一定の
労働をなすやうに強制される。こゝに我々は青年同盟の指導の下に、青年失業者によつてかゝる方策
が斷乎として退けられてゐるのを見るのである。

各國(チェッコスロヴァキア)では失業者救済のダンテル制度が實施されてゐる。それは組合に組
織されたる労働者とその失業救済金を組合より支拂はれ、その資本は半分は組合に、半分は國家に負擔
されることを意味する。未組織労働者はどんな救済も與へられてゐない。これは特に労働青年に影響
する、チェッコのすべての労働組合(赤色、改良主義的、基督教的)では約百萬の青年労働者の中全
體で五萬乃至六萬しか組織されてゐない。殆んどすべての青年が、如何なる救済をも受けてゐないの

である。失業救済の問題は今では特に、アメリカの緊急な問題になつてゐる。何となればアメリカには社會保險が少しもないからである。

強度の合理化によつて工業徒弟の数は絶えず減つて行く。ドイツの職業調査局では、極めて科學的な方法によつて青年が一般に徒弟として又、どんな職業に用ひらるべきかが試験される。かくて最も進歩的にして最も搾取され得る青年が、徒弟として使用される。青年の大部分は青年勞働力として農業に移される。ドイツ諸地方が既に青年移送を指導する掛り員を都市に送つてゐる、かゝる方策によつて農業は極端に安い、勞働力を供給される。このやうに職業局から所謂「職業に未熟なり」と言はれた青年は、農業に半年又は一年働いた後は、又合理化された工業のために、よき搾取對象として問題にされる。農業への移送は、ブルジョアジーや社會ファシストが言ふやうに、青年のための休養ではなくて、單に資本主義の目的にかなつた、大農による青年勞働力の使用と搾取に過ぎない。それ故、又現在の職業調査に對する闘争も、もつと激しく行はねばならないのである。

ファシズムは、青年勞働者の不良な状態を利用して、最も狡猾な社會的デマを飛ばして青年勞働者を自己の組織に獲得せんとしてゐる。此處に赤色勞働組合運動の最も本質的な使命の一つがあるのであつて、それはこれらの組織の役割を全勞働者階級の前に暴露し、自ら實際に青年失業者の先頭に立つことである。

社會主義勞働青年同盟(S・A・J)も又彼等の「左翼」的なデマを旺んにする。オーストリーでは社會主義勞働青年同盟は聯邦議會に向つて、あらゆる青年失業者に對して一般的救済が要求される願書を送つてゐる。他の二三の國々でも社會主義勞働青年同盟は、その要求の表面的な辯護によつて、失業者をば自己の側に獲得せんと企てゝゐる。社會主義勞働青年同盟はかゝる掛引によつて彼等の陣營内の公然の反逆を防ぎ、青年失業者の闘争を阻止せねばならなくなつてゐる。

すべての失業者の闘争を組織する方針の中で、どこの地方でも、どこの職業管轄區域でも一般的な失業者大會以外に、青年失業者の特殊な集會に青年を引き入れねばならない。青年失業者の小委員會に統一されてゐる青年失業者は、自分達の代表者を一般的な失業委員會へ選舉する。この小委員會は全青年失業者の通常集會、家族集會及び青年義務勞働者の集會を召集する。青年小委員會のあらゆる重要な仕事は、一般的失業者會議で協議され、そこで具體的闘争方法を決定するのである、その特殊なる青年の要求のために、青年失業者のデモンストレーションは、就業青年勞働者の廣汎なる動員の下に遂行されねばならぬ。

宿泊所では失業者青年は彼等の代表者を選舉する。それは地方若しくは地區を標準として行はれる。

代表者のこの形態は、それが個々の區や町の集會に於てこの代表者が出来るだけ廣汎なる基礎を以て選舉されることにより、あらゆる青年失業者に利用されねばならぬ。就業労働者と失業者とのすべての機關が相互に確實に代表者を送り合はねばならない。個々の住所や場所のためには特別の新聞が失業者青年のために發行されねばならない。住所、共同體の管理は大衆の壓迫によつて、青年代表者と協議すべく強要されねばならぬ。大衆闘争は農村や植民地の青年の強制移送、とくに兵營に對して、遂行されねばならぬ。

失業者運動では赤色労働組合と革命的労働組合反對派が指導者でなければならぬ。殊に赤色労働組合の青年部は具體的に、かゝる活動に従事し、就業青年労働者の闘争を失業者の闘争と結び付けねばならぬ。改良主義的労働組合及び青年部内の青年反對派は、失業問題を日程に上ほし、社會ファシスト的労働組合指導者の裏切りを暴露しなければならぬ。青年失業者大會では、青年部の代表者が選舉されねばならない。

最も重要な要求として次の如きものが掲げられねばならぬ――

反動的失業保險法、ことにデンテル制度の廢止。労働青年に對して向けられてゐるすべての例外法の反對。

失業の全期間、すべての失業青年に對して生活指數の高さに於て一般に救済を與へること。

義務労働と強制課程の廢止。

臨時の仕事を準備し、賃率できめられた賃銀を支拂つた上での職業教育を與へよ。

暖いホールを設備し青年の希望する本を備付けよ。

單獨に生活してゐる青年のために家賃を拂へ。

これは唯最も重要な要求にすぎない。それは各國の状態に基いて具體的要求によつて補充されねばならぬ。特別な失業者會議、特殊なる青年會議に於て、具體的な闘争プログラムを編成することが必要である。青年失業者の闘争は七時間労働制、四週間の休暇のための工場で働く青年労働者の闘争及び資本主義的合理化反對の闘争と密接に結びついてゐなければならぬ。

この意味で我々は國際失業反對闘争デーの準備を急がねばならぬ。失業者及び就業青年労働者の大衆的デモンストレーション及び、失業者行進のための具體的なスローガンの下に動員されねばならぬ。プロフインターン各成員はこの失業者の闘争デーが如何に重大な意義を有するかを眞に認識しなければならぬ。我々は今や青年失業者を組織し、指導することを理解しなければならぬ。

青年の闘争は成年失業者の闘争から孤立せしめられてはならない。青年の要求のために成年が動員されねばならない。青年はすべての失業者のすべての行動に積極的に参加しなければならぬ。

資本主義は全労働者階級に對するその攻撃を更に強めるであらう。經濟的恐慌は成長し従つて又失業者軍が増大するであらう。かゝる資本の飢餓攻勢に對しては政治的大衆罷業を組織しなければならぬ。そのためにはすべての失業労働者と就業労働者との更に強固なる結合と共同闘争が必要である。

第三編 全世界の失業者軍

現在、全世界の革命的組合運動の日程に上つてゐる失業問題は、ラテン・アメリカを支配する關係の下に於ては、全くすばらしい意義を持つてゐる。大衆の増大しつゝある不平を抑壓し得るやうな比較的大きな改良主義的組織がないために（アルゼンチン労働總同盟（C・D・A）及び改良主義的メキシコ労働組合同盟（C・R・O・M）は例外であるが）ラテン・アメリカの失業は大きい革命的要素となつてゐる。増大しつゝある經濟闘争（アルゼンチン、ウルグワイ、ブラジル、ベルウ、コロンビヤ、メキシコ）と益々頻發する黒人の（農民の）暴動（ボリビヤ、エクアドルその他）の景圍氣に於て更に

ラテン・アメリカに於ける失業

N・レオン

『現在の狀勢の特徴は、労働者運動が實に世界的性質を持つてゐるといふ點にある』

ロソウスキー

益と尖鋭になりつゝある。北米及び、英國帝國主義間の闘争の背後に於て、ラテン・アメリカの失業者の自然發生的な運動は重大な問題の意義を獲得し、純粹な労働組合の問題の範圍を越えてゐる。ラテン、アメリカでは精確な統計がないので、失業の範圍を決定するには、労働組合新聞又はブルジョア新聞で此處彼處に示された、偶然的な報告を利用せねばならない。ブルジョア新聞が最近失業問題に著しく注意し始めたといふ事情だけでも既に、この問題がブルジョア階級を痛く心配させ始めたといふことを證明するものである。絶えず益と増大する失業者群は、支配階級の高價な高枕の夢を益と強く破つてゐる。コロンビアの七月事件、コスタリカ事變等は、切迫しつゝある暴風雨を觸れてゐる前提である。

經濟の性質

ラテン・アメリカの失業について明瞭な觀念を得るためには、ラテン・アメリカ諸國の經濟の一般的性質を一瞥せねばならない。

此等諸國の經濟は極めて多様性あるにも拘はらず、鋭い明確な農業的性質を持つてゐる。ただメキシコ、チリー及びボリビア、並びにペルー、そして最近ではベネズエラだけで此等諸國の經濟生活に於ける採鑛業の意義が極めて注意すべきものとなつた。この經濟状態は著しい程度に於て經濟情勢を決定するものである。その他の産業部門の發展は微弱である。世界戦争の間に二三の輕工業部門（纖維工業、製靴工業その他）がブラジル、チリー、その他の諸國で、比較的注目に價する發展を遂げた。だがその意義は決して大きなものではない。更に外國市場の需要のために最初の原料加工に従事してゐる産業部門の一定の發展も即ちボリビアに於ける錫の集中、メキシコに於ける鉛の集中、チリーに於ける硝石、銅の集中等の如きは注意すべきものである。歐洲戦争によつて、發達の刺戟を受ける産業部門、例へば、アルゼンチン、ウルグワイ、パラグアイ、ブラジルの屠殺、冷蔵設備の如きは、特に強調さるべきである。

ラブラタ諸國（アルゼンチン、ウルグワイ、南ブラジル）のステップ地方に於ける耕作、牧畜、南部、中央、北部アメリカ及びアルゼンチンの熱帯及び亞熱帯の栽培經營、アンテイルレン諸國やメキシコの原料工業——これらはラテン・アメリカ諸國の全經濟生活が基礎を置く三つの大黒柱である。ラテン・アメリカ諸國の經濟發展の鋭く表示された移植的性質は、その經濟を一方では、主生産物の他方では、外國市場での需要、價格その他の動搖に著しく依存せしめてゐる。穀物（小麥）の輸出獲得がアルゼンチンの輸出の九五%を占め、珈琲の輸出がブラジルでは全輸出の七〇%を占め、グア

テマラでは九〇%を占めてゐるなどのことを觀察すれば、純粹な自然現象（不毛その他）を除いて何故に又如何なる程度に世界市場が、ラテン・アメリカの經濟生活を決定するかは明瞭である。世界市場の景氣は、外國貿易表に於て、原料工業の生産物が支配的であるところの諸國（ボリビヤ、チリ等）にも極めて重要である。

外國市場へのこの依存は、ラテン・アメリカの外國貿易が主として、合衆國とイギリスに向けられとくに北米合衆國が支配的役割をしてゐる、といふ事實によつて尙更高められるのである。

上述の概観より次の如き結論が出てくる。

- 一 栽培を主とする農業の支配的役割。
- 二 戦争中、個々の一聯の國々は、一般に微々たる發展をなしたにも拘はらず、工業は比較的高度に發展したること。

三 ラテン・アメリカの合衆國及びイギリスへの依存——それは、ラテン・アメリカをしてこの二大帝國主義國家の一種の經濟的背景に轉化せしめた。

農業に於ける機械化、過剰生産、及び失業

他の穀物生産國（カナダ、合衆國、オーストラリヤ）側に於ける増大しつつある競争はアルゼンチン、ウルグワイ、ボリヴィアの機械化、即ちアルゼンチン、その他の諸國の農業の技術的合理化を除いてはかゝる過程を促進せしめた。例へば一九二六—二七年のアルゼンチンの收穫期に、一萬一千四百四十の機械が利用されたとすれば、一九二八—二九年には東蘗機、打禾機等の如き他の機械を除いて既に二萬五千以上が使用された。それは賃銀労働力の使用を殆んど八〇%も減少させたのである。

合衆國からメキシコへの農業機械の輸入は、一九二七年の百六十五萬二千弗から一九二八年の二百十萬五千弗にまで上つた。かゝる事情の結果、我々は小地主、小作人との間に於ける土地喪失が急速に促進され、その結果失業者軍は増大してゐるのを見るのである。玉蜀黍、甘蔗畑に於ける收穫労働に用ひられる機械の發見——それは勿論まだ特に廣く使用されてゐるわけではないが、大栽培經濟の技術の範圍に於ける來るべき革命を證明するものであつて、失業者軍の著しい膨張を以て脅すものである。

珈琲、甘蔗その他植民地産物の世界過剰生産、珈琲生産の統制政策の蹉跌、砂糖製産制限の失敗は、ブラジル、キューバその他ラテン・アメリカ諸國をば著しい經濟的動搖を以て脅かしてゐる。この現象は既に今や農村プロレタリアートの間に前代未聞の失業の増大と、小生産者の大衆的零落を惹き起し、同時に土地所有集中の過程と失業の尙一層の増大を促進するものである。經濟恐慌はラテン・

アメリカを越えて、既に合衆國に於ける取引所恐慌となつた。而かもそれは生産力の發展と購買力ある需要の存在との間の矛盾の結果である。取引所崩壊後始まつた最も重要な植民地産物(珈琲、砂糖、椰子)及び小麥の價格の著しい低下は、多くの古典的栽培國に對して殆んど破壊的性質を持つてゐる。かくて我々は農業及び工業より數萬の勞働者が追ひ出され、小農の永久的失業と貧窮化が驚くほど増加してゐるのを(アルゼンチン、ブラジルその他)知るのである。

右に引用された第二の文句は、アルゼンチン、ウルグワイの屠殺^{II}及び冷蔵設備がとくに惱まされる慢性的、恐慌の鍵をなすものである。戦争後の需要の減退、多くの販賣市場の喪失(イタリー、フランス等)、ヨーロッパの冷蔵肉の消費者大衆の窮乏化、肉類生産物の他の生産者側の激化された競争(ニュージーランド、カナダ)、これらすべてがラブラタ諸國からのこれらの生産物の輸出の著しい減退を惹き起した。それは例へば、アルゼンチンでは約五二%に達してゐる。

メキシコ、ブラジル、アルゼンチンその他のラテン・アメリカ諸國の輕工業は、廣汎な國民大衆の窮乏化、購買力減退の結果、酷らしい恐慌に悩まねばならない。多くの經營は閉止され、他方では、短時間勞働が實施された。全産業部門に於て、合理化が高速度に實行されてゐる。

銀價格が前代未聞に低落した結果、メキシコの鑛業はひどい恐慌状態にある。この國の石油工業は今では殆んど完全に休止して居り、經營は一時閉鎖されてゐる。

ラテン・アメリカの國境をはるかに越えて著しい意義を持つものは、帝國主義列強——合衆國、イギリス間の競争の激化である。經濟恐慌は合衆國からラテン・アメリカ諸國への資本及び製造品の輸出を高めるであらう。とくに合衆國に從屬状態にある諸國(中央アメリカ、アンティルレンその他南米の諸國)の恐慌的經濟状態は尙、イギリスの著しい影響の下に南米諸國(アルゼンチン、ウルグワイその他)へ北アメリカ帝國主義が侵入することを更に益々擴張させるであらう。かくて既に次の時代にはこれら二つの帝國主義國間の對立の尖鋭化が豫想される。それは疑ひもなくより重大な國際的意義をもつものである。(石油を産出する)シヤッコ、コレ、アル國境の奪ひ合ひで新たに勃發したボリヴァイヤと、バラグワイ間の争ひに關する最近の報道、アマゾン河盆地の争ひの種となる(エクアドル)土地がペルー政府によつて北米商會への讓渡が許可されたこと、並びに、コロンビヤの油田の所有に關する争ひの激化、アベルノン卿のアルゼンチンへの旅行報告——此等すべては帝國主義盜賊の間の争ひが經濟恐慌の結果、次第に激化、新しい段階にはいつた證據である。二大帝國主義強國間の對立激化の結果は、戦争の危険の増大と共に、勞働者階級に對する尙高度の攻勢と更に廣汎な失業増大を伴ふべきであらう。

失業の増大

ブルジョアの文獻より現はれる失業増大の報告は、その不完全なるに拘はらず、充分に雄辯である。

メキシコからの報告は、既に一九二八年の年末に合理化の結果、二萬以上の鑛山労働者が解雇され（その全数は七萬に上るが）現在では銀價格低落の結果として、例へば約四千人従業してゐる有名な銀鑛『ドス・エストラス』の如き大經營が休止されてゐる事を報じてゐる。これに類する報道は、殆んどすべての鑛山中心地から來てゐる。

石油工業では従業員数は四萬五千から一萬五千に減せしめられ、採油が更に減少したため新たに解雇が行はれてゐる。

纖維工場では、短時間労働が實施され、合理化は高速度で實行され、労働者解雇は大衆的性質を帯びて居る。

交通合理化の結果として、失業せる鐵道従業員の數は、數千に及んでゐる。

農業では失業者は、各地方の農業不作の結果、數千を以て數へられる。新聞は臨時労働を組織する

やうにと政府へ向つて幾度も陳情なされたと報じてゐる。

最近では、合衆國が移民制限を行つたために又失業が増加してゐる。

官廳の報告によれば、メキシコの失業者數は三十萬とされてゐるが、これに反してメキシコの統一組合同盟の報告によれば、失業者數は五十萬を越えてゐる。

中央アメリカとアンティルレン、この古典的栽培國では、珈琲と砂糖の價格の低下が、驚くべき範圍の恐慌を膨張させ失業者數は極めて多い。コスタリカ、小共、和國では、極めて不完全な報告によるも、五萬人以上の失業者を數へてゐる。失業増大の報道は、グアテマラ、サルバドル、ホンデュラス及びパナマからはいつて來てゐる。ホンデュラス、及びパナマでは、黒人移住の結果、情勢は尙更悪化されてゐる。キューバからの報道は、砂糖栽培労働者間の失業が恐ろしく増大したことを言つてゐる。労働者は食はして貰ふためだけで働いてゐる。だがかゝる條件でも仕事を見つかるものは、ただ非常に少數の『仕合せ者』だけである。『サフラー』、即ち甘蔗刈り取り時間の短縮は、尙一層、現狀を悪化せしめてゐる。ハイチ、その他の諸國からの労働力の輸入は、本國の労働者と移住者の間に氣違ひじみた競争を惹き起し、彼等の間に強い敵對をつくり出す。これは彼等を自己の利益のために搾取するキューバのブルジョアジーから益々煽動される。製糖業の破滅的狀態は、キューバのあらゆる

經濟部門へ例外なく作用する。かくてハバナからは、二萬六千の建築労働者のうちせいぐ六千人が労働で生活してゐると報じてゐる。

失業の増大に關する同様な報道は、ボルトリコ、ハイチ、その他の大小アンティルレンから來てゐる。

南米では次の如き光景を見る。主として珈琲を生産するブラジル、コロンビアの如き國では、恐ろしい全經濟上の不景氣の結果、失業は益々増大する。ブラジルの織維工業労働者の中には、全數十四萬人に對して、三萬以上の失業者がある。工場は一週三日乃至四日開かれてゐるに過ぎない。農業の失業者數は數へ切れない、失業者の食糧貯藏者及び「平和なる市民」(即ちブルジョア)襲撃の報告は農村プロレタリアートの間の失業が尢大な範圍であることを證明するものである。大衆解雇と共に到る處で賃銀は値下され、農業及び或る産業部門では時には半分にも値下されてゐる。

アルゼンチン、ウルグワイでは、工業(屠殺、冷蔵設備その他)に於ては、港や、又その他輸出を關聯する職業部門や、經營に於て失業の増加が見られる。農業では、特にアルゼンチンで失業はその地の新聞の報告する如く、恐ろしい性質を持つてゐる。ブルジョア經濟學者A・ブングによれば、アルゼンチンでは、一九二六年に三十萬の失業者が數へられたと言つてゐるが、それは實際より明らか

に少數である。新聞は失業者が食糧を積載した鐵道列車を襲撃したと報じてゐる。

パラグワイでは、失業はこの國經濟の最も重要な部門であるクエブラッコ工業に蔓延してゐる。

ペルーでは、製糖業の恐慌と、普遍的な經濟不景氣の結果、官廳の建築事業が中止された。失業は増加を示してゐる。

エクアドルでは、農村を犠牲にして失業者群が増大してゐる。ここでは、椰子の價格低落の結果、又木綿不作の結果、労働者の大衆的解雇が行はれ、小農は零落してゐる。政府委員の報道は、労働を求めて都市に來る「數千」の失業者のことを語つてゐる。新聞も又失業者から補充される武裝隊の活動が激化することを報じてゐる。

ボリビヤでは、多數の坑山の休止の結果、労働者解雇と賃銀値下が行はれてゐる。經濟的不景氣と農民をひどく壓迫したため、黒人の暴動が起つてゐる。

ベネズエラでは、吾々は珈琲、椰子の價格低下の結果、農業に於ける失業の増大と、カライベン海沿岸の石油地方への失業者の移住を見る。然しながら發展しつつある石油工業の組織化は、最近の技術の發展に於ては、これ程多くの労働力を必要としない。

たゞチリからの報道だけは(ブルジョアの文獻からの)今のところ著しい失業者大衆の存在を認

めるに充分でない。然しながら人造肥料の生産増大と採銅の方面に於けるカタンガ（アフリカ）との競争は、チリーにも過剰生産の恐慌及び失業増大の豫想を展開してゐる。

これがたゞ最初の、決して完全でない数字——主としてブルジョア新聞からの——を基礎としてラテン・アメリカ諸國の失業状態について今年の初めに描く事の出来る姿である。そんなことを言へば誇張になるなど言ふことを心配せずに、我々は、現在ラテン・アメリカでは約十五萬人が失業に襲はれてゐると主張することが出来る。

ブルジョアジーは如何に失業と闘争するか？

失業の範圍と、それが益々發展するといふ豫想とは、既にブルジョアジーの深い心配を呼び起し始め、政府をしてこの情勢を緩和すべき手段と道を探させる。政府の方策のうちでは、メキシコでつくられその「解決」への手段と道を見出すべき「失業問題研究のための全國委員會」が挙げられねばならぬ。メキシコでは、政府も國家官吏及び軍隊の將校の幹部の俸給を二月間差引くことによつて、特殊な基金の創設を急いで居たり、それを失業者の生産組合の組織に使はんとしてゐる。労働者移住の禁止も又同様に、メキシコ政府から既に實施された方策の中で著しいものである。

多くの國（アルゼンチン、ウルグワイ、ブラジル等）で破壊的性質をとつてゐる小農の窮乏化は、急速に農業信用を組織することを必要としてゐる。然しながら、信用を與へることは、それが一般に普通のラテン・アメリカ諸國の財政状態に應じて實現される限りでは、農民の窮乏化を防ぎ止めないばかりでなく、反對に農村に於ける階級構成の變化と村落の尙一層の窮乏化とに役立つ。多くの栽培國（キューバ、エクアドル、グアテマラ）では、ブルジョア新聞や當局は、多くの栽培、主として穀物栽培を開拓するやうに轉換せんとする問題を考へてゐる。此等の國々の經濟の基礎を變へるかゝる方策は明らかに、それ自身、空想の刻印を持つものであつて、たとへ、それが一般に資本主義の範圍で出来るにせよ、半植民地的諸國では不可能だ。

かくて、ブルジョアジーから薦められたすべての方法も又失業の増大を少しも防止することは出来ない。すべて彼等の目指すものは唯、階級對立激化の時代に、そして又革命的波浪の昂揚の時代に、プロレタリアートの防禦力と、その闘争力を弱めるために、彼等から觀念的及びあまつさへ組織的の武装解除をなすことに貢献することである。

失業反對闘争に於ける革命的組合

失業の大きな重要さと、その優れた意義は未だラテン・アメリカの革命的組合の活動の中で必要な反響を見出してはゐなかつた。然しながらメキシコ、キューバ及び、最近では或る他の國々（アルゼンチン、ウルグワイ）でも又、革命的労働組合組織が、失業克服の問題を日程に上した。然し問題自身の取扱い方が更にその問題の最も重要な要素を盡すものではなく、多くの場合、革命的労働組合運動の態度でさへ、根本的問題に於て矛盾するものがある。かくて我々は、例へば上述のメキシコ統一労働組合同盟の檄中に『自治機關、各國政府、聯邦政府から（而かも恐ろしい（!!）問題の部分的（!）解決（?）のために）臨時労働の増加を要求する』必要の指摘を見出すのである。組織の方面では、失業者の『組合』をつくることが提議されてゐるが、この組合の目標と、使命はまだ決定されてはゐない。デモンストレーション、集會等の如き大衆闘争の計畫の目的は失業者救済のために臨時的に資本に莫大な課税をなすやうに、共和國の大統領に與へられた労働者組織の『必要な請願』を援助するにだけである。

一般にこれに關聯してなされる革命的組合の報告は、時と場所の特質とは何の關係もなく、キューバ及びウルグワイを除いては、何等具體的要求を持つてゐない。

失業者と就業労働者との間の密接な結合の必要の洞察、失業者の要求綱領と労働者階級の一般的要

求との結びつき・及び失業反對闘争の政治的性質の理解は、全くない。同様に失業農業労働者との間の活動の指導、ラテン・アメリカの労働組合活動この最も重要な任務の指摘が缺けてゐる。

然しながら、我々は革命的労働組合運動の新しいことと、その觀念的、組織的弱點に基く缺點とともに『革命的』と言はれてゐる二三の組織の現在の指導者が労働者階級の利益を直接裏切つた事實を知つてゐる、かゝる裏切のなされたのは、コロンビヤで、一九二九年七月、失業者の自然發生的運動が起つて、労働組合運動の指導者（ブリエト）及びその一派）が政府と共に、この運動を抑壓すべく全力を盡した時である。コスタリカでは、自然發生的失業者運動の間、労働組合の指導者は、この運動を『請願』の道に導くために出来るだけの力を盡した。

全大陸に於ける失業克服のカムバーニア遂行に關するラテン・アメリカ労働組合同盟の決定、及びその同盟によつて與へられた指令は、不完全であつたにも拘はらず、疑ひもなくラテン・アメリカの革命的労働組合組織が失業に、更に大きい注意を向け、犯された過失や現在の缺陷を無くするために、貢献してゐる。

犯されたる過失や現在の弊害の回復は、革命的組合が失業問題に對するその態度を根本的に變更する場合にのみなされるであらう。

恐慌の尙一層の激化は、失業の増加並びに労働者階級に對する資本家の新たな攻勢に、階級對立の著しい激化に、又革命運動の新たな昂揚に導くであらう。多數の最も重要な問題と任務が更に鋭い形態で、ラテン・アメリカの革命的労働組合運動の前に置かれるであらう。特に窮乏化せる農民大衆を労働者階級の闘争に結びつけること、農村プロレタリアートを組織すること、村落に於ける労働者階級の指導的役割を強化することは、帝國主義反對の一般的活動及び戦争の危険克服の昂揚と共に、現代の最も重要な問題の一つとなつてゐる。廣汎なルンペンプロレタリアの大衆の存在と、之を労働者階級反對に利用する可能性とは、労働者階級の多數を獲得するために、労働者階級内の改良主義者、無政府主義的改良主義者その他の、ブルジョアジーの手先に對する斷乎たる闘争を、益々緊急な必要事たらしめる。ラテン・アメリカに於ける失業を日程に上ほせてゐる極めて複雑した任務の遂行は、成長しつつある運動を指導することの出来るやうな指導幹部をつくることによつて、革命的組合を組織的に觀念的に鞏固にする場合のみ可能である。たゞに革命的労働組合組織の運命のみならず、又ラテン・アメリカに於ける労働者運動の來るべき發展も、運動を指導する彼等の能力の如何による。

ドイツに於ける失業

E・ヘツケルト

二月の初頭にドイツは、失業者總數三百二十五萬を數へてゐる。それは三百五十萬或ひは三百七十五萬もあるかも知れない、何となれば失業の實際の度合を知り得るやうな正確な統計はないからである。ブルジョアジー、政府、労働組合官僚は、實數を隠さうとするあらゆる動機を持つてゐる。だがそこにドイツ資本主義全體の内的腐敗と、自己を常に『世界中の最も自由なもの』だと吹聴し、その憲法に於てはすべてのものための『労働の權利』を宣言し、そしてアムステルダム悲しむべき騎士の労働組合政策の極悪な結果に反對してゐるデモクラシーの憐れむべき内容とが反映してゐる。戦後四度目に資本主義ドイツは數百萬のドン底の窮乏に突き落された幾百萬の失業に悩まされてゐる。既に必要な結論をなすためにも、過去の大衆的失業時代と、ブルジョアジー及び労働組合指導部がいともながら『最後のに』——次の失業の大波まで、失業問題を解決したその手段を想起することは正しいことである。

大衆的失業の第一の波がやつて来たのは動員解除の年であつた。經濟は、一九一九—二〇年には、戰爭から歸る兵士と、軍需品工業中止のため失業する大衆を就業させることが出来なかつた。戰爭の終りに労働者の多くが武装してゐたので、ブルジョア並に労働組合官僚は、まだ嚴重な手段を以て失業者に對して苛酷な方法を用ひ得なかつた、それ故にワイマールの憲法でも労働權が規定され、仕事がなかつた場合には、すべての失業者に救済金が約束された。新しい平和の經濟へ經濟轉換を企てることが出来るために、我々の必要とする『平安と秩序』の復歸と共に失業は中絶されるといふのであつた。かゝる詐欺を信じなかつた労働者には、次の如く答へられた——『だが諸君は、美しい革命を厭ふべき賃銀運動に變へやうとはしないだらう』。スバルタキストの敗北後、大衆のある『沈靜』をもたらずことには成功した。だがブルジョアは更に前進を準備することは出来た。エルケレンツの言葉によれば、ブルジョアがボルシェヴィキ革命を避けるために、社會改良の雨傘の下に逃げたといふ時代は終つたのである。

大衆的失業の第二の波は一九二三年に始まつた。當時、ドイツブルジョアと、その側にゐる彼等の忠實な社會裏切り者の從卒は、ベルサイユ條約の條件を清算せんと試みた。かゝる理由より所謂ルール戰爭と通貨の膨脹が起つた。占領された地方では労働が中止され、廣い領域が凍結した。何となれば占領された地方からの原料品の輸出が止んだからである。數百萬の労働者がこの政策で失業した。全勤勞大衆は通貨膨脹によつて、肌衣まで奪はれた。この冒險の失敗から何とかして逃れるために占領列強の前に降服した後、労働組合指導者の援助によつて八時間労働が除去された。賃銀は戰前の賃銀標準より遙かに低い標準におし下げられた。當時、失業者救済の甚だしい悪化が企てられた。蹂躪された労働者階級を踏臺に、更に外國資本家——ドーズ案——の助けにより、ブルジョアはその冒險から救はれた。

大衆的失業の第三の波は一九二五—二六年に現はれた。賠償を濟ますことが出来るため、又世界市場に競争能力を恢復するために、ドイツブルジョアは全産業を合理化した。數百萬の労働者が残酷にも街頭に投げ出された。その時、改良主義的官僚は企業家のために、再び廣汎な援助を與へた。彼等は労働者に忍耐を説教した。『彼等も又、犠牲を拂はなければならぬだらう。』『もしも先づ合理化が行れるならば、凡ゆる労働者が賃銀の値上によつて再びパンを見出すやうな時代が来るであらう』。餓えた大衆の眼は合理化の不可思議な國であるアメリカに向けられた。言葉でも文書でもアメリカの『天才』ヘンリー・フォード——『あの實踐的マルキシズムの男』、労働者に最高賃銀を支拂ひ、彼等を一週四日労働させるだけである男——が紹介された。企業家や労働組合指導者はアメリカへ行つた。

企業家は労働者へベルト制度とテーラー制度を持ち歸つたが、組合指導者は、めい／＼自動車を持つてゐるアメリカ労働者の幸福に關する一卷のお伽話を持ち歸つた。合理化された地獄の織維労働者、鑛山労働者及び鋼鐵労働者の貧困について、又、バ、イ、ク、フ、ア、ル、リ、バ、ー及びペンシルバニヤ鑛山村落の絶望的闘争についてはアメリカの使徒は語つてゐなかつた。

この第三の失業の波の後、ドイツの産業は無類の飛躍を遂げた。この飛躍の基礎をなすものは、イギリスの炭坑夫のストライキの間に、ルールの石炭王が獲得した十億の臨時収入と、外國で借りた數十億マルクとであつた。かくして世界無類の全く近代的生産設備を創り出した寓話の様な新事實が始まり、それによつてドイツの工業は甘い汗を吸つたのである。

一九二六年の春には二百五十萬以上であつた失業者の数が急速に減少した。一九二七年夏には尙百五十萬の救済金の給與を受けてゐる者があつた。當時ブルジョアジーは次のことを發見し、高聲に叫んだ——非就業者は本來唯「労働を嫌ふ分子」であり「彼等を再び労働を好むものに教育するために」國家の救済を止めなければならない、と。更に社會民主主義者及びアムステルダムの指導者は、ブルジョアジーの希望に適應するやうな處方箋を與へた。すべての失業者への國家の手當は、そのイニシアチヴによつて失業保險に轉化した。その失業保險は就業者が保險の掛金を拂はなければなら

なかつた。又救済金率もとくに低下せしめられた。失業者へ與へられた從來の失業救済金額は、企業家にとつては目の上のコブであつた。何となれば、それは故意の賃銀低下に對する防壁を作つてゐたから。この防壁は今や取除かれた。又救済期間も更に制限され、恐慌手當も減らされ、救済を受ける人の義務労働も始められた、失業者に對してなされるこれらすべての厚かましい詐欺を、アムステルダムの書記局は「健全なる改良」と呼んだ。

遺憾ながら、この掠奪に對する労働大衆の反抗は餘りに微弱であつた。失業の急激な減退と、一九二七年の經濟繁榮とに誘惑されて、労働者は資本主義は合理化によつて新しく恢復すると信じた。ベルトとかストツプウオッチ、割増制、などのやうなこの過程の不愉快な隨伴現象は「玉の瑾」と見做された。當時、又革命的労働組合反對派の中に分裂が始まつた。それは一七二八—二九年に、右翼の分裂にまで發展した。ブランドラー派は、資本主義的合理化に反對して闘争することは「機械破壊」である、といふテーゼを掲げた。彼等はこの影響に對する「闘争」で満足しやうとした。後には彼等は資本主義の安定に眩惑されて、「事實を拒否するプロフィンテルン及びコミンテルン」反對の闘争を始めた。彼等は彼等の新戦線に並んで、アムステルダム・インタナショナルにプロフィンテルンが参加することを希望した。このホヤ／＼の、資本主義安定の使徒は、一九二七年の驚くべき産業飛躍は

約五十萬以上の失業者軍を残したのに一方戦前の資本主義繁盛期にさへ、ドイツは、労働者に對する需要を満足させるために外國から百六十萬の外國勞働力をとり入れた、といふことを全然注意してゐなかつた。

一九二七年夏のこの五十萬の失業こそ、だが正しく、資本主義安定とか、「資本主義の改造」とかが全く誤つてゐたことを示すものである。既に本章の初めに述べた様に、ドイツの失業統計は決して正確な姿を與へるものでない。何故なれば、まだすべての失業者が國家の救濟を受けてゐた戦後の第一年と同じく、すべての失業者の登記がもうないからであらう。今や失業者が失業保險からの救濟金を受ける者と、恐慌手當と福祉手當とを受ける者が分類された後、更に後繼期間と待命期間が實施され、失業者の大部分が救濟權利者の範圍から第一に除外され、又更に大部分の失業者が總ての救濟から追ひ出された後には唯失業についての評價があるだけである。毎月毎月、大衆の失業期間の増加と共に、この評價は益々困難になる。勞働紹介所に求職者として登録された者の數を基礎とする場合にも我々は救濟を受ける人に關する報告が示すよりも、確かに一五—二〇%だけ多數の失業者數を得るのである。だがこの求職者に關する數字も又、常に實際よりは遙かに少い。何となれば、尢大な永續的な失業のときには、多くの労働者は、彼等に何の勞働も持つて來ないやうな登録を斷念し、登録を離れて勞働紹介所に行かなくなつてしまふからである。次ぎの表は、一九二七年中葉以後の失業の發展を示してゐる。

働紹介所に行かなくなつてしまふからである。次ぎの表は、一九二七年中葉以後の失業の發展を示してゐる。

月	救濟されたる失業者數 (失業、恐慌手當)保險	救濟されざる失業者	總數
一九二七年七月	四五一,〇〇〇	五〇,〇〇〇	五〇二,〇〇〇
一九二七年十一月	六〇四,〇〇〇		
一九二八年七月	五六四,〇〇〇	一五〇,〇〇〇	七一四,〇〇〇
一九二八年十一月	一,〇三〇,〇〇〇		
一九二九年七月	七二三,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇	一,一三三,〇〇〇
一九二九年十一月	一,二〇〇,〇〇〇		
一九二九年十二月	二,〇〇〇,〇〇〇		
一九三〇年一月	二,五〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	三,五〇〇,〇〇〇

一九三〇年一月三十日の『^{フオクヴェルク}進め』紙は、一月二十日—二十五日の一週間に、九萬の労働者が新たに救濟を受ける人として失業保險に加へられた、と報じてゐる。失業保險の失業救濟金を受けとる者の總數は、一月二十五日に二百二十五萬に上り、恐慌手當では二十二萬に上つた、それ故『^{フオクヴェルク}進め』紙は

失業者の總數を三百五十萬と評價してゐる。この數字は一九二七年七月以來、失業の繼續的高上を示してゐる（冬期に於ける比較的高い數字は季節に條件づられてゐる）たとへ一九二九年の終りまでは生産財の總額は絶えず昇りつゝも緩慢になる傾向を持つてはゐるが。一九二九年の十一月以來初めて我々は、若干の産業部門に、前月に比較しての生産低下を見るのであるが、然しそれも一九二七年及び二八年の同月の高さ以下ではない。特に、織維工業、機械工業及び建築業に生産減退が起つた。織維工業及び機械工業には又著しく強度な短時間労働が實施されてゐる。

もしも我々が、生産物が益々増加しながら、失業の急激に増大する原因を正しく理解せんと欲するならば、各労働者の労働強度の著しい高上が合理化と結び付けられてゐるた、といふ事實を想ひ出さねばならない。それに就いては二三の實例がある。

産業部門	一九二三	一九二八
ルール鑛山	一〇〇	一二六・三
褐炭	一〇〇	一五四・一
加里鑛山	一〇〇	一六七・六
セメント	一〇〇	一七四・四
自動車	一〇〇	五〇三・〇

労働強度

鐵 鑛

一〇〇

一二九・一

一九二四年の初期には一人の労働者一人當りの労働能率は、一九一三年の労働能率の八五―九〇%であつた。

織維、鐵、鋼鐵、電氣工業は一人の労働者につき平均三五―四〇%の能率高上を示してゐる。この期の賃銀發展については、何等正確な比較表がない。ブルジョア統計學者キクチンスキー博士は、労働收入を生活維持費と比較し、かくして、労働者の實質賃銀プラス失業手當金を百分率に見積らんと企てた。彼は次の如き數字に達してゐる、平均して一九二七年の生活維持費一〇〇、労働收入八〇、一九二八年の一〇〇―八七、一九二九年一月の一〇〇―八〇、十月の一〇〇―八七、一九二六、二七、二八、二九年に労働者の驚くべき能率高上が見られた。一九二五―二六年の通貨膨脹の年に、即ち又大失業の時期に、ひどい賃銀引下が行はれた後、この能率高上は労働者の賃銀値上げを少しも伴はなかつた。労働賃銀は極めて低い、従つて労働者の家族は夫の收入では充分でないから、婦人と子供が益々廣汎に生産にはいつて行かなければならない。

十月以來失業が急激に増加したのに、一九二九年の生産カーブは、尙絶えず高上してゐるので、如何なる程度に失業が組織的に、新たに行はれる合理化と集中を基礎としてゐるか、或ひは又、それが

如何なる範圍に於て、景氣の悪化に制約されてゐるかを言ふのは困難である。(アメリカの恐慌は年末までには、まだドイツの經濟に著しい影響は及ぼさなかつた。勿論、既に織維工業、機械製作で述べた如くに、二三の工業には景況の原因から早くもひどい沈滞が起つてゐる。十二月には建築でも失業者數が、著しく増大した。それは前年の如く、冬季にはいつた、めではなくて(ドイツでは、一月の終りまで建築は雪にも妨害されなかつた)、國家及び公共團體の土木工事が中止されたためである(住宅建設、公共的建築物は建築補助金が中止された)。工業建築は一九二九年には一般に少かつた。一月には申込とはけ口の益々減少したために、労働市場を悪化させた。來月は申込者の減少したため更に一層甚だしく減退することが豫期されてゐる。

失業者の大部分は、生産能力が増加してゐながら市場の收容力がさまで増大しないか、若しくは停滞してさへゐるといふこの對立の増大——それは益々激しい合理化と集中とを伴ふ——によつて補充されるのである(一九二九年には二萬五千の企業が消滅したが、そのうち一萬は破産によるものである)。新たな合理化と集中が如何に従業員數を減少させたか、については二三の實例がある、『ドイツ銀行』と『割引會社』の合併の時は四千の雇人が解雇された、『染色工業家聯盟』の生産組織變更は二萬の化學労働者を解雇した。一週五日の労働になつた時は、染色工業家聯盟の最大工場では一九三〇年

に五千の労働者が解雇され、労働者の賃銀は一六%引下げられたが、企業家の生産額は同一に止つてゐるといはれてゐる。多くの工場は、その生産を益々大きな企業に委ねた、けれどもそれらの労働者は仕事もなく街頭に出された(機關車製造、護謨工業、加里鑛山等)。自動車工業の集中は従業員を三分の一も減少せしめた。これは二三の少數の實例に過ぎないが、更に數百の實例が此處に引用されることが出来るであらう。

『フランクフルト新聞』は、失業は組織上の性質を有するものであつて、それは寧ろ高い労働賃銀に對する必然的結果であると、論じてゐる。少くとも五%だけ賃銀は高い、だからそれを除去しなければ、失業は取り除かれまいと言つてゐる。重工業の『鑛業新聞』によれば、あまりに短い労働時間が失業の責を負ふものである。だから現在の労働時間と法定の、そして賃率上の労働時間の規定を廢止せねばならぬ、と。これに反して社會民主黨の『進め』紙は激昂せる大衆を靜めるために偽善的に、失業は労働者に貧困しか與へなかつた合理化の發露であると、宣言する。三年前には、全社會ファシストの労働組合黨指導者の一派は、同じ『進め』紙の先頭で、合理化は労働者にアメリカの賃銀をもたらずものである、それ故労働者は全力を以て合理化を援助せねばならぬ、と宣言した。

労働者がヨリ短い労働時間と、ヨリ高い賃銀を望んだ時、社會ファシストは労働者を常に後ではよ

くなると言つては繰り返し慰めたのに反し、企業家は経済的不況をすつと以前に豫知し、労働者に對する適當な方策を要求したのであつた。「一九二八年は賃銀引下の年とならねばならぬ」——「賃率契約は一九三一年までに結ばねばならぬ。この期間には如何なる労働時間短縮も如何なる賃銀値上もあつてはならぬ。何となれば、さうしなければ経済は豫期される困難を切り抜けることは出来ないからである。このやうな企業家の希望に添ふやうに、社會民主主義労働大臣ウイツセルが彼の役目を果たしたのである。繊維工業家に、彼は労働時間を十六時間に延長するやうな権利さへ保證した。それは現在の社會民主主義大藏大臣シュミット（當時この優れたる組合指導者は國家財政事務はしてゐなかつた）は、労働者に、我々は七時間労働制と一週四十時間の労働を採用することが出来るであらう、何故ならば、それによつて失業は除去され、現在の技術は労働時間のかゝる短縮を許すからである、と言つた。だが集中と合理化は尙進んで行き、ドイツには當時よりも三倍乃至四倍の失業者がある、だがその代りシュミットはその大藏大臣となり、それ故ブルジョア側の、資本家の経済的關係をば労働者の肩に轉嫁せしめるために戦つてゐる。

企業家は「社會的支出を減少するために、新たに労働能率を高める」ために、詳細な綱領を打ち立てた。政府は議會に財政改革を提出した。それは資本家の租税を百七十五億マルク免除し、勤勞大衆

へは新たに百七十億マルクの負擔を與へることを豫想するものである。國家によるこの負擔の外に、勤勞大衆の今一つの負擔は、すべての必需品への費用を高めることによつて行はれる。かくて例へばベルリンの市會は瓦斯、用水、電燈を二〇%値上げし、交通機關の乗車賃も同様に二〇%引き上げた。一聯の他の都市でも同じことが行はれてゐる。ベルリンの夫、妻、二人の子供のある労働者の家族の支出超過は新たに決定された肉類、パン、牛乳生産物の關稅により、又交通機關、瓦斯、用水、電燈の値上げだけで、毎年二百マルクだけ高まつてゐる。その上尙、二月一日には家賃値上げが行はれた。貧乏人に對するこの掠奪にも拘はらず、鑛業新聞は厚顔にも次の如く書いてゐる、——「だから仕事を持つてゐる人口の約五〇%を占めてゐる層（労働者）は我々の生活恐慌の影響からは僅かの害も受けずに、免れる筈だ。」

工場及び労働者階級の全生活に於ける失業、物價騰貴、暴壓は、労働者を益々急進化せしめ現情勢に對する彼等の不満を熾きつけるものである。こゝに於て労働者は、彼等の闘争は全資本主義體制に對する闘争であり、それを我々はたゞ防禦に於てのみならず、攻撃に於ても實行せねばならないといふことを認識する。労働者階級の攻撃精神を證明するものは、失業、就業労働者の日々のデモンストレーションである。更に革命的労働組合反對派から組織されたる地方協議會への労働者の参加も、そ

れを證明する。又先月の工場委員の選舉の結果もそれを證明してゐる。企業家團は、急進化過程が尙一層急速となり、共産黨が激昂せる大衆の指導を獲得するに成功するだらうと恐れてゐる。「ライ、ン・ウ、エ、ス、ト、フ、ア、リ、ヤ、新、聞」で、我々は次の記事を読む、——「最後の場所まで満たされた空間は、革命的な、組織され、訓練されたる大衆的示威運動の注意すべき特色を帯びてゐる。失業者代表が招かれたこの合法的大會は、單獨労働組合に地位を占めることに、共産主義者が既に如何なる程度まで成功したか、といふ事實についての非常に注意すべき證明を與へた。フ、ォ、ー、ゲ、ル、ス、ト、ラ、ウ、ス、の政策は如何なる時代にも愚鈍な政策であつた。……一千二百五十人以上の工場代表者が、ルール會議で明確な演説をしてゐる」。全く同じやうな方法でドイツ工業同盟の議長、樞密顧問官ボルジツヒがドイツ労働者の急進化について言明してゐる。唯ブランドラー派のみが、彼等の昔の祈禱を吃ることが出来る、——「何の恐慌もない、労働者は退却してゐる、ドイツ共産黨は大衆から分離する」この背教者の理論と實踐は甚だ笑ふべきものであり、愚鈍である。それ故にそれは自己の宗派の仲間の中のみ尙その囂言への賛成を見出し、労働者に於ては、唯嘲笑のみを買ふのである。

ドイツの革命的労働組合反対派は大きな任務の前に立つてゐる。彼等は、自分等こそ労働者大衆、失業者と同様に工場従業員を集合させ、闘争に指導する能力を持つことを證明せねばならない。彼等

には日々大衆の信頼が増してくる、何となれば彼等は労働者の前に、情勢に適應するやうなスローガンと提議を與へ、労働者の益々大部分から正しいと感ぜられるからである。だが然し彼等は次の週間には正しいスローガンを提出することを理解するのみならず、又そのスローガン實現のためには正しい手段を以て戦ふことを理解してゐることを示さねばならぬ。共産黨及びそれと結びつけられた革命的労働組合反対派以外に如何なる組織された力もないし、労働者の要求をまとめ、その實現のために闘争することが出来る組織は一つもない。主要なるスローガンは——大衆解雇に反対し、時間外労働に反対して凡ゆる手段を以て戦ふこと、労働時間を七時間に短縮せしめるため、とくに短縮された労働時間に對する賃銀引上げ、賃銀契約のために戦ふことである。

パンと労働のための失業者の闘争、解雇、過剰労働反対、七時間労働制、賃銀引上のための就業労働者の闘争は、兩者の最も緊密な共同を要求する。その闘争の指導は、確固たる組織上の基礎の創造を前提とする。工場では、何處でも革命的工場委員会が選舉されねばならないし、又各部各部に工場代表者組織が設けられねばならぬ、従つて指令のある毎に絶えず活動する失業者委員会を構成し、比較的大きな各都市各工業地方には失業者によつて、この失業闘争指導のために、失業者會議を構成することは缺くべからざることである。失業者會議或ひは委員会には近隣工場の工場代表者團の代表者が

送られる、同様に共産主義組合フラクションの代表者も、工場や労働紹介所、失業者や共産主義者の共同體の共働を確立するために送られる。更にその上、失業者の全カムバーニアの統一的指導のために、又工場労働者のストライキのために單一の指導部を構成することが必要である。工場労働者が、失業者のデモンストレーションに参加することによつて、このデモンストレーションの重みと、失業者の國家、公共團體への要求を最も有効に援助すると同時に、失業者は、工場の前に就業労働者の闘争要求のためにデモンストレーションを行ふことにより、彼等のストライキの見張に参加することにより、彼等の同僚の闘争を同時に援助することが出来る。自治體の共産主義的代表者は失業者のため、その決議を提出する前にこの要求を失業者と充分に審議し、その結果を失業者大會及び工場大會に報告せねばならない。全労働者大衆のかゝる共同事業の組織は、就業労働者と失業者を相敵對する集團に分裂せしめんとする企業家及び社會ファシストの計劃を最もよく阻止するものである。凡ゆる失業委員會に、青年と婦人が参加せしめられねばならぬ。婦人労働者及び青年の間に、この重要な層を堅く革命的統一戦線に組織するために、特殊な活動がなされねばならない。

この要求貫徹のための闘争は、然しながら、失業労働者の廣大な層を再び工場に入れることが出来る。だがこの闘争は又工場に働く労働者に凡ての労働者の連帯を保證し、企業家が失業労働者をして

賃銀を引下げる道具にし、ストライキ破りたらしめることを妨げるのみならず、この闘争は永久的政治的意義をもつ闘争である。何となればこの要求の實現はヤング案の實行を不可能ならしめるからである。而してこのヤング案こそドイツ・ブルジョア及びそれと共に全社會ファシズム的黨と労働組合官僚が外國の金融資本及び國內の金融資本の依頼によつて、ドイツの労働者階級の背面に於て實行せんとしてゐる奴隷協約である。ヤング案の實行は、實にブルジョア階級の存在にかゝる闘争である。ブルジョア階級が労働者階級を斷乎として打ち倒すことに成功するならば、彼等は彼等の組織存続のためにしばらくの猶豫を得るであらう。労働者階級に對するこの攻撃に彼等が成功しないならば、ドイツ・ブルジョア階級を没落の前に救ひ得る如何なる力もないのである。労働時間短縮のための闘争、失業者の仕事とパンのための闘争は、労働者階級にとつては、パンと權力のための闘争である。

労働者階級がこの闘争に勝利し得るのは、彼等が工場に、労働紹介所に、革命的統一戦線を樹立し、工場に従事する労働者及び失業労働者が互ひに鞏固なる同盟を結んで、敵の攻撃を防禦し、何ものをも顧慮せざるエネルギーを以て逆襲を展開する場合のみである。この統一戦線をつくることに成功するならば——そして多くの徴候がその成功を約束してゐるが、——ドイツに於ける労働者階級の勝利ある前進を「セバリングの共和國保護法」もグルツエシンスキーの警察も阻止しないであらう。工場

に於ける労働者階級の急進化と数百万の失業者軍は一の新たな強い革命的発展への動力とならねばならない。そしてこの革命的発展はその過程に於て、社会ファシズム及び資本主義に對する労働者の勝利をもたらすのである。

イギリスに於ける労働黨政府と失業

現在の失業の範圍と性質

世界資本主義の一般的危機と資本主義經濟の總ての矛盾の激化とは、失業の尠大な増大に導いた。イギリス、ドイツ、及び北米合衆國の失業者数は動搖はしたが、然しながらその最低状態に於てすら失業は極めて大きいのである。けれども正に現在程失業が尠大な範圍に上つたことはなかつた。

失業の驚くべき範圍、固定性、眞に慢性的な性質とはその注意深い研究を要求してゐるばかりではない。萬國の革命的労働者をもつと多くのことをしなければならぬ。彼等は失業と強く戦はねばならぬ。何となれば失業は數百萬の失業者とその家族を飢餓と貧困と完全な墮落とに宣告するからである。イギリスの失業者軍は一九二〇年以來年々その兵員に僅少の動搖はあるにせよ、我々はこれを永久的軍隊として見る事が出来る。歴史的に失業は資本主義經濟體制の産物である。労働者豫備軍は資本主義の成長と共に成長した。そして、資本主義のある限り無くなり得ない。何となれば失業は資本主義經濟體制の性質そのものの中に基礎を持つてゐるからである。だが問題のかゝる方面に注意を向ける

ものはあまりに少い。階級闘争の基礎に立つてゐる組織——例へばイギリスの全国失業者運動の如きでさへそうである。普通失業者の最も手近な要求のための闘争に注意が集中されてゐた。そして恰かもこの要求が、闘争のために失業者を動員するための單なる手段ではなくて、彼等のすべての死活問題に於ける目的であるかの如くであつた。すべてこれらの事實を、我々は労働者階級にはつきりと明確にせねばならない。労働豫備軍を構成する失業者大衆は、資本主義の成長時代に於ても又資本主義の特徴であつた。資本主義の成長が停止し、それが没落時代にはいつた現在ではこの軍隊は前代未聞の規模に達した。

イギリスは我々に資本主義朽敗の最も古典的な實例を與へる、それ故そこには資本主義にかくも特徴的な、益々増大する失業が今や資本主義社會制度にとつて眞實の危険に轉化し始めてゐる。

資本主義的三位一體

過去十數年間、連続した三政府がイギリスの失業といふ極めて重大な問題の解決を企てた。失業問題に對する現在の社會ファシスト的労働政府の態度は、何よりも第一に我々が、昨年選挙綱領に於て失業問題が如何なる地位を占めたか、如何に大多數の投票が、労働黨の労働者を利用したか、如何

に何等がその廣大な約束によつて迷はされたかを見るならば、全く呪ふべきものである。鑛山労働時間の問題と失業の問題、それは、労働者階級の恥知らずの反逆者から成つてゐる労働政府が自己を滅すであらうとこの二大政治問題である。銀行利益、産業及び金融資本への最も破廉恥な降服條約、『労働政府』のこの降服こそその反プロレタリア的性質に輝ける光を投げるものである。互ひに競争する三箇の資本主義政黨の何れもが失業問題を解決せんと考へた、その方法を見ることは興味あることであらう。

保守黨首相、ボールドウィンはその選挙宣言に於て失業について述べた、彼の黨はその全注意を、『殊に産業隆盛状態の恢復に捧げるであらう。何となれば失業問題の解決はそれに依存するからである』と。

自由黨は個々の點まで詳細に計劃された交通路の設備、橋梁運河の建設、山林經濟その他の公共事業發展の計劃を推薦した、自由黨の全公式は次の如き前提から出發する。計劃された事業の體系は産業状態の改良に導き、これこそ眞面目な失業問題といふ重大な問題の解決をなさしめるであらうと。

最近まで労働者から支持されてゐた労働黨はその選挙宣言で失業を先頭に掲げ宣言してゐる、『労働黨は、失業問題の實際的解決を直ちになすべき絶對的義務をもつ。その問題に對する従來の態度は、

彼に與へられたる義務の支拂を保證するものである」と。

「労働と國民」(労働黨と國民)なるパンフレットからの左の抜萃は、三政黨から推薦された失業克服の手段が、如何に互ひに類似してゐるか、を示すものである。労働黨の宣言では「失業に對する最も有力な手段は、現在不景氣状態にある産業部門の繁榮の恢復と國內に於ける進歩とである」と言つてゐる、宣言では更に「労働黨は失業者を生産に参加させることによつて失業を克服せんと考へるもので。黨は失業者に一定の労働が紹介される時まで、失業者の困難を緩和する手段をとることを約束する。失業救済が高められるやうに失業保險の法律を改善するためにも努力するであらう。更に、失業者にその要求する救済を奪ふやうな資格に關する規程は除去されねばならぬ」と。それ故我々は尨大な失業問題の解決に關する労働黨の諸提議は以前の内閣の諸計劃と一致することを知るのである。労働黨は頑迷にも解決出来ない問題、即ち産業を不景氣状態より解放するといふ問題を、賃銀及び一般的労働條件を抑壓することによつて解決し、産業の明白な衰微の進展を合理化の方法によつておし止めんと試みるのである。

百五十萬を數へる登記失業者軍の他に貧民手當法に基いて救済を受けてゐる今一つの軍隊がある。家族員も含めればこの軍の數は一九二九年三月三十日には百十萬六千六百七十三人に及んだ(一九二

八——二九年の保健省の第十年報告の記録による)この記録はイングランドとウェールズとだけに關するものである。授産場で仕事を與へられてゐる形で救済を受けてゐる者はみんなで二十二萬六千である。彼等の多數は老人と病人である。だがその大部分は救貧局から金錢救済を拒まれてゐる失業者から成るのである。

スコットランドでは三十萬以上のものが救貧局の救済を受けてゐる。従つて大ブリテン(イングランド、スコットランド、ウェールズ)では百四十萬以上の者が救貧局から救助される。最後に尨第三の失業者軍がある、その數は統計報告のないためにはつきりは言へないが最小限に見積つても約五十萬はある。それには、保險金庫からも救貧局からも救済されない労働能力ある労働者が屬してゐる。この種類の失業者は救済されてゐない。

右に引用された數字は我々のイギリスの失業者總數が約二百萬乃至二百五十萬に上つてゐると斷言することを許すものである。

所謂「労働」政府は、失業者に對するその襲撃に於ては保守黨の先驅者を凌駕した。失業問題に於ける労働黨の破産は明白である。一九二九年六月十日、労働政府が權力を獲得した正にその時、職業紹介所には百十一萬二千七百九十二人の失業者が公に登録されてゐた、これに反して、十二月三十日

即ち半年の後に失業者は百五十一萬二千三百一十一人に達した、従つて三十九萬七千四百三十九人に増加したのであつた。この議論の餘地なき事實に面して、社會ファシスト政府はその恥づべき失敗を白状することを強制された、だが彼の企ては諸計劃を遂行するには或る一定期間を必要とする論ずることによつてこの失敗を陰蔽せんと努めてゐる。労働政府はまだ彼を信じてゐる選挙民を鎮めるために百方の努力をしてゐる。然し労働政府の社會ファシスト的性質の曝露は不可避のものである。労働政府はヘーグ會議の獲物を以て株主を慰めるであらう。感傷的な平和主義者や新戦争の不可能を信じてゐる人々は五大國會議を喜ぶかも知れない。だが五百萬の失業者及びその家族の大衆は、この政治的謀反人がその難局を鎮撫して失業問題を解決するか如く考へてゐた幻想を脱し始めてゐる。失業者委員會の運動と小數派の運動とは増大する大衆の不滿に政治的意味を與へ、これを發展させねばならない。我々は彼等の十二箇條の要求を廣く普遍化するのみならず、又、斷然資本の利益に奉仕し、自己に運命を委託した労働者階級をば厚顔にも欺いてしまつた労働政府に對して明瞭に政治的闘争カムバーニアを遂行せねばならない。

トーマスは如何に失業を克服するか？

労働政府は失業を克服するための大臣として、ジ、エ、ツ、チ、ト、マ、スを任じ、彼に毎年英貨三千ポンドの「僅少な俸給」を與へた。労働黨陣營内の優れたイギリス政治家ト、マ、スの代りに適當な労働大臣を選ぶことによつて、彼の使命を軽減してやらねばならなかつた。ブ、ラ、ネ、ス、ブルグ委員會に參加し失業救済金削減に關する決議に署名して有名になつたマ、ガ、レ、ツ、ト、ボ、ン、ド、フ、イ、ー、ル、ド、を労働大臣に任命したことは、保守黨に向つて、マ、ク、ド、ナルドがボ、ー、ル、ド、ウ、イ、ン、政府の時よりもつとよい手際で失業問題を處理したことを示した。

四月四日に、トーマスは失業克服についての政府の方策の結果と、失業克服のための一大臣の地位に於ける彼の活動の結果とを報告した。トーマスの説明によると、失業克服のために準備された總額は次の如くに分配される。(單位百萬磅)

	準備された 總額	準備される 管の總額
失業者救助委員會	一〇	一一
ダーラムの公共建築物	七	二〇
道路工事	二一	一六
植民事業	三	
	四一	四七

トーマスは彼の計劃に於て、唯數百萬の金を投げ出したにすぎない。これは失業の効果ある、且つ有益な克服のために恐ろしい金が動かされたかのやうな印象を呼び起すかも知れない。だが正確に見れば、この準備された金額と最初に使用さるべき金額とは、問題解決への第一歩をなすにさへ十分でない。

トーマスは、四千二百萬ポンドの準備は、百四十萬人を従業せしめることが出来るであらうと主張してゐる。一九二九年十二月三十日の職業紹介所に登録された失業者数は百五十一萬に達した。トーマスの計劃は、その實現に七ヶ月を要するが故に、全然注意されてゐない未登録の失業者を既に全然除外するも、一人の登録された労働者の労働の分前は一ヶ月の労働より少い。

更に計劃に豫見されてゐる支出の或るものは數年の見積りであると言はれる。三年間労働を與へられる失業者の總數は、結局二萬八千に上るであらう。それ故トーマスのプログラムは失業を少しも緩和することは出来ない。

失業大衆がこの自家吹聴的英雄の不合理な計劃を迎へるに以てした敵對氣分は、トーマス及びその仲間をして保守黨がやつたと全然同じ方法で辯明させた。政府の名に於てトーマスは説明した、「私が初めて議會でこの事件について口を開いた時は、私は明確に失業克服のために何等の魔術的手段を持

つものでないことを示した。私は當時全く明白に（今日もそうだが）、失業は永い、決して一時的ならざる問題であると説明した。』

トーマスが一九二九年六月十日、マンチェスターの商業會議所で失業克服問題に於ける労働政府の政策に關して演説した時、労働政府は決して、イギリス帝國主義の利益が惱まねばならぬやうな方法で失業問題を解決することを欲するものでないことを保證した。

失業救済金の削減

マクドナルド政府が失業者に對する態度は、ボールドウィン政府の態度よりも寧ろ悪い。失業保險法の悪評ある箇條——そこには「失業者は眞面目に仕事を求めてはゐない」といふ事實が豫見されてゐるし、又その箇條は、筆にも盡されぬ失業者の貧困と苦痛の創造者としての保守黨内閣に對抗する武器として労働黨のために奉仕したのであるが——は一九二四年の第一次マクドナルド内閣の労働大臣、トムシヨウの創造的妄想の産物であつた。

さて社會ファシスト的「労働」政府は、失業者の資格剝奪に關して、更に大きな注意を示したのか？否、統計數字は、政府が前代未聞の残酷さを以て純粹に抑壓的な箇條を、而かも「眞面目に仕事を求

めない失業者について」のみならず、又他の労働者の自己の過失や怠慢の結果の失業、或ひは「確實な根據なく労働を自由意志的に罷めたこと」に關する箇條を維持してゐる。

一九二九年十二月の終りに至る六ヶ月間に労働黨政府の下に拒絶された救濟請願書數を、ボールドウイン政府の下に於ける一九二八年のそれに相應する期間と比較するならば、我々はマクドナルドの下に救濟拒絶數が著しく増加したことを認める。――

地方の保險局より資格を剝奪されたるものは次の如くである

一九二九年十一月終日までの六ヶ月

三四九、一三〇人

一九二八年十一月終日までの六ヶ月

二八二、二三八人

差

六六、八九二人

更に労働政府の下に「權利」を剝奪された人數は、六萬六千八百九十二人増加した。

窮狀にあるものと斷定する場合に委員會がつけ加へたものは次の如くである

一九二九年十一月終日までの六ヶ月

九二、七四五人

一九二八年十一月終日までの六ヶ月

八二、一四一人

労働政府の下に於ける増加

一〇、六〇四人

この數字は、労働政府の真相と、その失業者に對する態度を曝露し、労働政府が保守黨よりも更に残酷な迫害を行ひ、保守黨よりも威嚇手段を撰ばなかつたことを證明するものである。「眞面目に仕事を求めない」ために救濟を奪はれた失業者の他に、一九二九年の六月から十一月までは、二萬九千人が、「労働者の過失と怠慢により失業した」といふ理由で追放された。保守黨政府の下で、一九二八年の同期間に、同じ理由から追放されたものはこれより少數であつた。即ち失業者は二萬五千九百八十九人であつた。

「自由意志から労働を罷めた」との理由から、労働政府の下に最初の六ヶ月間に、職業紹介所の登記掛から五萬二千七百八十五人が抹殺された。然しながらボールドウイン政府の下では、同期間に同一理由から三萬七千七百四十四人の失業者が抹殺された。だから我々は、労働政府の下でこの場合にも又一萬八千人の増加を見るであらう。

虚偽と裏切の政府

それ故、労働政府は労働者階級の苦痛を緩和しなかつたのみならず、反對に高めたのであつた。

労働政府は自分が権力に到達した事情は、自分がポールドウインの経済政策に鋭い批判を與へ、失業を廢止することが保守黨政府に出来ないことを力強く強調した、といふその事實のお蔭だと思つてゐる。労働黨及び自由黨は、廣汎な經濟改造に於て互ひに勝利せんと努めた。だがすべての彼等の偉大な計劃は音響と煙であつた、そして、政府のこの政策の責任者であるトーマスは、あらゆる政黨の嘲笑に曝らされた。

失業の潰瘍を四千二百萬ポンドの膏藥を以て治療せんと努めたこの世界の最強國イギリスと、五年計劃の大事業を完成するサヴェート同盟の彪大な飛躍との間には何んと驚くべき對照があることよ！資本主義のイギリスでは、合理化は失業の發展に貢獻する、それに關して、サヴェート同盟では、合理化は生産の増加と、工業、農業に従事する労働者數の増大を促進させる。こゝに我々は腐敗しつゝある資本主義と、革命的社會主義の成長しつゝある創造的力の間の對照を、社會ファシズムの議會政策と、共產主義の革命的戦列の間の對照を、明白に見るのである！

ナット・ワトキンス

(150)

合衆國に於ける失業運動の組織

資本主義の危機

國際失業反對闘争デーは、凡ゆる資本主義國及び、植民地の革命的組合及び、プロフィンテルン同盟の、革命的少數派の前に、失業闘争の組織と全力を擧げてこの闘争を指導する問題を提出した。

失業反對闘争は、特に合衆國に於て成長しつゝある革命的昂揚の出發點となることが出来る。アメリカの失業者運動は、資本主義反對の共同闘争のための、廣汎な労働大衆獲得の最も重要な原動力をなしてゐる。而して労働組合統一同盟の指導の下に、數百萬の失業者は、偉大なる革命的力に轉化される事が出来る。

「繁榮」の理論

多くのヨーロッパ及びアメリカの労働者はアメリカの資本主義を不死身だと考へた、社會ファシストが稱へる「繁榮」のブルジョアの理論は、アメリカ共產黨の陣列内にさへ、又革命的組合の個々の

(151)

指導者に於て、その擁護者を見出した。この理論は、ラ、ブ、ス、ト、ン及びベ、ッ、バ、ーの「アメリカの例外的地位」に關する右翼的理論に現はれた。

一九二九年一月一日、社會フアシストの「指導者」アメリカ労働總同盟の議長、ウイリヤム・グリン氏は次の如き喜ぶべき豫言をなした、「一九二九年は産業發展、並びに市場狀態發展の立場から見れば極めてよい年であらう。購買力は高くして、この事情は、生産物、國民の必要とする凡ての商品に對する大きな需要をつくり出す……一九二九年には國家は炭坑業に、纖維工業に又製靴業に著しい好景氣を期待することが出来る。來年は失業があつても僅かなものであらう。」

同時に又、當時合衆國共產黨の書記であつたラ、ブ、ス、ト、ン氏も述べてゐる、アメリカ産業の技術的進歩は「第二の産業革命」を意味するものである。かくしてアメリカ資本主義の「ヴィクトリア時代」を物語つたのである。グリーンからラブストンに至るアメリカ資本主義の傭兵が産業好況を賞讃した間に、ハーバート・フーヴァー氏は、一九二八年十一月、ニューオルレアンスで行はれた聯邦議會で、失業克服とその「整理」のために三十億弗の基金をつくりといふあの有名になつた動議を提出したのである。フーヴァーの動議によれば、都市に於ても、各務、全アメリカに於ても、臨時労働は沈滞の時代に延期され、道路建設、橋梁築造その他の事業完成のための基金は、失業時代に集められねばな

らぬといふのである。聯邦議會はフーヴァーのこの動議に一致しなかつたが、同じ時にニューオルレアンスに開かれた亞米利加労働同盟大會は公然とフーヴァー案を採用し、之を失業問題の解答として歓迎した。

この案は現在、フーヴァー大統領のファシスト的委員會（國民經濟委員會）からして、一億六千萬弗の租税を軽減することによつて産業を援助せんとする最初の計劃通り採用された。

「ユナイテッドステート・デーリー」紙に一九二九年五月十三日發表された合衆國労働局長官、ジェームス・ジー・デービス氏の意見は、ブルジョアジーがフーヴァー氏のこの偉大な計劃に對して如何なる態度をとるべきかを示してゐる、「我々は年々種々なる建設事業の建設のために七十億弗を支出する、そのうち約十五億は陸海軍の種々なる建造物を含んだ國家建築に支出される。沈滞期に建設事業を發展させるためにこの總額をば出来るだけ貯藏せんとするならば、我々はこれによつて我々が除去せんとした害惡を高めるであらう」と。

「沈滞期には、多くの領域に於ける公の有益なる建築事業を促進するために、毎年一億五千萬弗貯藏することが提議される、——即ち七千五百万弗は農村地方の道路建設のために、五千万弗は河港海港の維持及び改善のために、一千萬弗は氾濫防禦のために、更に一千五百万弗は國家建築物建造のため

に使用されねばならぬ……一九二一年には六百萬の失業者があつた。この六百萬の失業者に百日間の仕事を供給し、彼等に日々三弗の賃銀を支拂ふためには、十八億弗を支出せねばならぬだらう。かくすることによつて、この一億五千萬の準備金は一九二一年の需要の十パーセントを充たすに過ぎないであらう。』

失業の増加

『資本主義的繁榮が高潮であつて、取引所恐慌と世界恐慌の激化がまだ始まらなかつた時、合衆國には二百五十萬乃至三百萬の失業者があつた。資本主義的合理化、膨大な産業集中、農業の機械化、ベルト制度の使用、商品の大量生産、新動力新輸送方法の使用、労働行爲の單純化、労働強度の驚くべき高上、技術の巨大な發展等の結果、労働者は生産から追ひ出された。』

もし我々が一九一九年の生産を一〇〇とすれば、好景氣時代此の一九二九年四月の總生産は一五〇、六に達した、だが、一九一九年の就業労働者數を一〇〇とすれば、一九二九年四月の就業労働者數の指票は九四、二であつた。(總同盟調査部の數字)。

一九二〇年から一九二七年に至る期間の精工業、炭坑、農業、運送業に於ける労働者數は二百萬以

上減少した。一九二八年にはたゞ一年の内に精工業の労働者數は二、七%低下した。即ち更に二十萬の労働者が永久的に失業したのである。鐵道では、一九二八年には、一九二七年よりも八萬の労働者が減少した。

アメリカ労働總同盟の公の機關紙『アメリカン・フェデレーション』は、一九二九年の一月から六月に至る失業者數が、その同盟員總數(二百八十萬)の一四%に達した、即ち三十九萬二千に上ると報告した。

合衆國の失業の官廳統計は、決して信用すべきものではなく、真相を反映してゐない。例へば、短時間労働者、即ち半失業者の觀察されざるが如きである。

益々深刻化しつゝある世界恐慌の根本的特徴は今や明瞭に現はれてゐる。恐慌の結果、三百萬の失業者に、少くとも更に百五十萬の失業者が加へられる。

『アナリスト』の産業指數は生産の確定的低落を示してゐる。而かもこの低落は、五月に一〇八・八、六月に一〇七・五、七月に一〇八・五、八月に一〇六・八、九月に一〇五・八、十月に一〇三・五、十一月には九四・四であつた。

更に益々増大する生産減退が製鋼業と自動車工業に見られる。一九二九年十月二十六日の報告によ

れば、鋼鐵工業はその生産力の八〇%が従業してゐたのに、同年の十一月二十七日にはこの百分率は四〇にまで低下した。自動車工業は、同年の十一月には、僅かに二十一萬七千四百四十一の自動車を供給したにすぎない。建築業に於ては、一九二八年に比較して一九二九年には一二五%の減退が見られる。

それ故、恐慌の激化は、第一に、アメリカ經濟のカーブを慢性的沈滞への低下に導き、第二に慢性的な大衆的失業に、第三に賃銀の一般的低落及び全労働者階級の生活標準の低下に、第四に合理化の益々強度な實行に、第五に、國家の漸次的ファシズム化に、第六に、社會黨、社會改良主義組合と亞米利加労働總同盟のファッシュ化に、第七に、商品過剰を世界市場に輸送せんとする努力と、凡ゆる帝國主義的競争者に對する攻撃、植民地の獲得に、第八にサヴェート同盟に對する隱然公然の襲撃に、年々にあらゆるプロレタリア組織、殊に共産黨及び革命的組合に對するファシスト的攻撃に導くものである。

如何にして、又如何なるスローガンの下に、
失業者を組織すべきか？

恐慌の負擔を労働者階級の肩上に轉嫁させるために資本家及びその社會ファシストの手先が賃銀、労働時間、及び労働者階級の生活及び労働條件に對するさまざまの攻撃の結果は、アメリカに於ける階級闘争のすべての形態を尖鋭化せしめる。勃發しつゝある經濟及び政治闘争に於て失業者は決定的役割を演ずるであらう。

多くの經濟闘争、或る程度まで階級闘争全體の成功的終結は、この數百萬の失業大衆をプロレタリアートの革命的統一戦線に編入することに依存するであらう。

それ故、失業者の組織の場合の最も重要な出發點は、生産に従事する労働者と失業者の間に統一戦線をつくることであり、労働者階級の總ての集團と層の階級連帯を誘導することではなければならない、——即ち黒人、婦人と青年、外國及びアメリカの労働者、熟練、年期を終へた労働者及び不熟練の労働者、都市と農村の労働者、植民地と半植民地の労働者、及び農夫等の階級連帯をつくり出すことである。

労働組合統一同盟は、失業者のための一般的要求綱領を作成した、そしてあらゆる地方に失業委員會をつくり始めた。

一九三〇年一月四日の『レーバー・ユニティ』に公表されたこの綱領は、同盟が失業運動の指導權

を握ることを幾らか躊躇してゐることを示してゐる。然しながら、組合統一同盟は公然と失業者の組織及びその指導のイニシアチヴを捉へ、社會改良主義者及びファシストから、失業者の激昂と絶望を利用する可能性を奪取するであらう。組合統一同盟はブルジョアジー及びその社會ファシスト的代表者から、經濟闘争の時に、失業者をストライキ破りとして利用することの可能性を奪ふやうに闘争を組織せねばならない。

組合統一同盟の綱領は、最も重要な一般的スローガンを充分に強調した譯でも尖鋭化した譯でもない。同盟は資本主義が五百萬の労働者をその家族と共に——即ち約一千五百萬の男子、婦人、子供を飢餓と貧困に宣告し、そして彼等を、ありとあらゆる病氣に曝してゐる、といふことを示してゐない。そしてこれこそ世界の最富國、賞讃された「幸福國」アメリカに行はれてゐることなのだ！

我々は労働者に豫め失業は資本主義に於ては避くべからざるものであつて、資本主義を破壊してのみ急速に絶滅せしめ得るものなることを明瞭にせねばならない。

資本家は帝國主義戦争に對して熱病的な準備を急いでゐる。彼等は戦争に於てのみ自己を呑み込めんとする恐慌よりの出口を見るのである。この戦争はサヴェート同盟に對して向けられるであらう。プロレタリアの祖國、サヴェート同盟を守れ！これこそ我々の主要なスローガンでなければなら

ない。

然しながら、サヴェート同盟の承認が、正常的な關係をもたらずであらうとか、サヴェート同盟からの注文が増加した結果合衆國の失業者が減るだらう（同盟綱領、一九三〇年一月四日「レーバー・ユニティ」）などといふ幻想を労働者に注入するのは間違つてゐる。一方では、計劃的社會主義經濟の建設と、プロレタリア獨裁の關係の下に於ける五ヶ年計劃の遂行の方面に於けるサヴェート同盟のあつた彪大な労働者、農民の既得權と、他方では、資本主義支配の制度下に於ける生産の無政府との間の對照が強調されねばならぬ。サヴェート同盟の労働者農民の増加しつゝある幸福状態と、資本主義諸國家の勤勞大衆の貧窮と缺乏の間の比較が見られる。

現在社會改良主義者及びファシスト組合の演ずる裏切的役割は、充分には強調されてゐない。

ブルジョアジーは、改良主義的及びファシスト的労働組合の機構、所謂その「左翼」マストのグループを持つアメリカ労働組合と、その手先ラブストンとキャノンとを有する社會黨を利用して、恐慌の全負擔を、勤勞大衆の肩上に轉嫁せんとするのである。

社會ファシスト的幹部打倒のスローガンとファシスト的組織破壊のスローガンとは、我々の主要なスローガンの中にはいられなければならない。

アメリカには労働者の社會保險は殆んど全くない。四十歳の年齢は労働を得る最長年限とされてゐる。アメリカでは、數百萬の労働者が、生産過程に参加することが當然出来ないか、さもなければ、老年のため、また労働能力缺乏のために生存手段を得ることが出来ないかである。かゝる労働者は公的又は私的の慈善事業に頼つてゐる。老年又は労働不能の労働者は、貧民窟或ひは貧民家屋と呼ばれる、きたないバラックへ、癩癩病者、馬鹿、狂人、酒精中毒者と共に投げ込まれる、そこでは彼等は動物の如く養はれ、誰も人間の容貌を失ふのである。

失業保險が存在しない。

我々は企業家を犠牲にして、團體契約で決められた額だけ、國家側から失業者手當を要求せねばならない。短時間労働者の賃銀は、必要な額まで失業基金から支拂はれねばならぬ。

大衆的解雇反對の共同闘争を、我々は労働時間短縮、機械やベルト制度に於ける労働速度の緩和、請負労働や時間外労働の廢止、少年労働の禁止、同一労働に對しては男子と同一賃銀を婦人、青年に與へること等の要求と結びつけねばならない。

あらゆる種族、民族、宗教に屬する宿なき労働者を泊めるために、公共建築物、教會、俱樂部、別荘、大ホテル等の準備。

失業者をその住居より追ひ出すことの廢止、失業者の家賃の廢止、電燈料、燃料支拂の廢止。國家の費用による休養（食料、衣服、醫療、十五歳以下の學童の保養）。

それは我々の最も重要な一般的要求でなければならぬ。我々の革命的組合、集團、組合統一同盟の委員會は、あらゆる産業部門に對して、特殊要求を作成せねばならない。

組合宣傳同盟の黒人部は、二重に抑壓され、搾取されてゐる黒人労働者及び黒人農民の要求を考慮して、一の要求綱領を作成し、自決のスローガンを宣言しなければならぬ。

同盟の婦人部及び青年部も又それら、個有の特殊綱領と要求を掲げねばならぬ。

同盟綱領は失業委員會の組織と失業者運動及び就業労働者運動間に結び付きを作ることに関して、具體的な指令を與へねばならない。スローガン及び要求は、ブルジョア及びその總ての代辯者に對する闘争の爲めに廣汎なる大衆の獲得を促進する組織計劃の援助によつて實現されなければならぬ。

失業者の主要大衆は、甚だしく機械化された最も重要な工業部門即ち製鋼業、鑛山、採油、製材所、護謨工業、金屬工業、食料品工業、自動車製造、化學工業、全纖維工業、その他の未組織不熟練労働者及び、農業労働者、出稼労働者からなつてゐる。失業者の闘争が就業者の闘争と結びつけられるや

うに、この失業者を我々は組織しなければならない。

我々は失業者を、就業労働者及び短時間労働者と共に工場及び職場を中心として、統一しなければならない。企業家に對する闘争に於ては、被解雇者及び失業者は就業労働者と密接な結合を維持しなければならない。要求を掲ぐる際に於て闘争を遂行し、デモンストレーションを行ふに際して、又あらゆる行動に際して、就業労働者は失業者を援助しなければならない。

ストライキ闘争の遂行に際しては、失業者は、ストライキ指導部に従属し、罷業見張に参加し、労働者防衛隊に、又凡ゆるストライキ行動とデモンストレーションに活動しなければならない。

恐慌の發展と共に、多くの産業部門の企業家は短縮労働週間を採用し、かゝる場合賃銀は低下し、労働強度は高上するであらう。大多數の就業労働者は恐慌の時には短時間労働者となるであらう。即ち飢餓的生産をなすであらう。この労働者を我々は失業反對闘争にひき入れることが出来るし、又引き入れねばならない。

失業者運動の組織の場合は、工場及び當該産業部門が全運動の組織運動の組織細胞として第一に着手されねばならない。

組合統一同盟は地方的集團の組織を引き受けるやうな臨時委員会をつくらねばならない。而してこ

の委員会は工場委員会と共に（既にそれが存在するところでは）前進しなければならない。

この職業集團は完全失業者及び短時間労働者と就業労働者の代表から成立しなければならない。彼等は地方的に統一されてゐる失業委員会に代表者を選挙する。

地方的に統一された失業委員会は、共同の大衆行動を要求する革命的労働組合のスローガンのために、又大衆的要求のために地方的失業者運動を綜合する。地方的な合同委員会は都市及び工業中心地に漲る出稼労働者及び農業労働者、更にその地域的特徴により理解され得るし、又理解されねばならない諸種の職業の失業者をも含むのである。

地方的な合同委員会は個々の工業地域を標準として地區委員会を合同させねばならぬ。

全運動は全アメリカ失業者大衆會議で選舉される全アメリカ失業委員会の一般的指導の下に立たねばならない。

最初から組合統一同盟は失業運動及びその組織指導のイニシアチヴを握らなければならない。

かゝる目的のためには、同盟に於て、運動組織上の活動を指導し、並列させ、そして合體させねばならない失業問題のための一時的な全アメリカ委員会を樹立することが必要である。この委員会は、この運動が革命的進路をとり凡ゆる改良主義的ブルジョア自由主義的傾向に對して戦ふ配慮をしなけ

ればならない。

組合同盟の失業問題のための全アメリカ委員会は、失業者の全国會議を組織し、國際失業反對闘争のためのアデーションとプロバガンダを行ふものである。

同盟の國際部は、植民地、ラテンアメリカ大陸及びアンチルレンに於ける失業者の闘争を、帝國主義アメリカの労働者農民の闘争と結びつける。恐慌の激化とアメリカ・ブルジョアジーの地位の動搖とに面して、ラテンアメリカ、ハイチ、キューバ、ヴァーヂニア島、ポルトリコ、フィリッピン、ハワイ、リベリヤ其の他の労働者農民は益々その革命的創意を擴げ民族的解放運動を昂揚させ發展させるであらう。

この被抑壓民族の闘争は、飢餓に迫られ激昂して以前のすべての幻想から解放された帝國主義アメリカの失業者、特に廣汎な黒人大衆、メキシコ移民及び合衆國東方民族に於て、活氣ある反響を見出すであらう。

ストライキ闘争は激化し、經濟的衝突は急速に鋭い政治闘争に轉化する（ガストニヤ、南イリノイ、ニューオルレアンス）現狀に於ては、組合統一同盟の革命的指導の下に、就業労働者と相接して戦ふ組織された失業者の闘争運動は高上しつゝある革命的昂揚の中心點となるであらう、而してそれは廣

汎なる大衆を資本主義反對の一般的闘争に動員するものである。

プロフィンテルンは、失業者が萬國の失業者要求闘争デーに、國際的失業示威運動を實行せんことを要求してゐる。

アメリカのプロレタリアートは、他の諸國の同志と共にプロフィンテルンのスローガンの周圍に團結し、その指導の下に立ち、労働者を奴隸と飢餓に宣告する資本主義經濟體制に強い打撃を與へるであらう。

三月六日は萬國の失業反對聯合國際闘争の開始を意味するであらう。

ジョン・ジェー・バラム

チエツクスロヴァキヤに於ける 革命的組合と失業

チエツクスロヴァキヤの失業

チエツクスロヴァキヤのブルジョアジーは勃發せる經濟恐慌に苦痛なく打ち勝たんとして、恐慌の全負擔を労働者階級の肩上に轉嫁するために凡ゆる手段をとつてゐる。

ブルジョアジーは既にさらでだにチエツクスロヴァキヤに於て特に強く實行された(何となればこの國では工業が輸出の七十パーセント占めてゐるから)合理化をこの目的のために促進する。販賣市場を求めてチエツクスロヴァキヤのブルジョアジーは生産費の値下げを實行せねばならなかつた。そうしなければ、彼等は他國の競争に堪えないであらう。

經濟上の景況は、一九二九年には減退を示してゐる、それは輸出の減少によつて最も明瞭に證明される。一九二九年の最初の十一ヶ月間に百八十二億六千四百萬クローネンの商品が輸出された、それに反して一九二八年の同期間には百九十億五千五百萬輸出された、即ち一九二九年には輸出額は七億

九千百萬の減少であつた。輸出の減退は失業の増加を招いた、一九二九年はかゝる關係において、過去二年間比較的固定的であつた失業者数が急激に増加し始めたといふ一の轉向點をなすものである。

官廳統計の示す所によれば一九二八年十月には失業者は二萬九千三百九十七、それに反して一九二九年の十月には三萬四千七百二、即ち五千の増加であつた。更にこの數は組合員であつて救濟を受けてゐる失業者のみを含んでゐることが注意されねばならない。一〇〇〇〇人の就業労働者に對して一九二八年一月の失業者は、八、七人、一九二九年十月の失業者は一〇、三人であつた。

時間外労働の數も同時に急激に増加したといふ事情は注意すべきである、例へば一九二九年十月には、一九二八年の十月よりも十萬時間だけ多くの時間外労働させられたのだ。

織維工業に於ける失業が最も大きい。この産業部門では合理化が最も完全に行はれ、多くの小經營は休止し、大きな工場には新機械が備へ付けられ、すべてこの結果として、生産力は著しく高上したが、反對に賃銀は工場監督の要求に基いて一五%乃至二〇%或ひはそれ以上も引下られた。生産が著しい程度に輸出を目當にしてゐるこのボヘミアの硝子工業でも情勢は決してよくはない。ドイツ改良主義的硝子労働組合の數字に従へば北部(ドイツ)では三千七百九十九人の労働者を有する八十工場六が休止され、九千三百九十五人の労働者を有する六百九十の工場で短時間労働が採用された。鑛山で

は生産制限が行はれ、メリシオスト、ラウの一聯の鑛山では一週間の労働日が減らされた。金屬工業では多くの工場が生産が制限され、労働者は解雇されてゐる、——ホムトヴォでは二つの金屬大工場の九百人の労働者が解雇された。スコダの大工場は日々、数百の労働者を解雇してゐる。製革工業及び木材工業でも同様に生産制限と労働者解雇が行はれる。唯一の金鑛業の鑛山、即ちルードニイではこの鑛山にまだより以上の労働の餘地があるにも拘はらず、全労働者が解雇された。

官廳報告によれば、登録された失業者数は既に十一萬に上つてゐる。現實に於てはこれに反して、國內の失業者数は既に約三十萬に達してゐる。日々新聞は廣汎な解雇と廣汎な工場閉鎖を報じてゐる。國立銀行の職業報知には景況の減退と輸出の低下が報じられてゐる。

企業家が革命的組合組織を粉碎する爲めに労働者の減員を利用するといふ事情は明らかである。かくしてウ、ン、ター、リ、ク、ト、ヴォ及びオ、ロ、ヴォの二つの硝子工場では、總數二千五百人の就業者の中九百人の労働者の減員と賃率契約の豫告が發表された。この二つの工場では、革命的組合は勝れた影響を與へてゐるが改良主義的組織は孤立した組合員をもつに過ぎない。同時に、これと關聯してゐる他の硝子工場では如何なる減員も行はれなかつた。

*

*

*

失業の恐るべき増大は、社會ファシストをしてそれに關する意見を發表させてゐる。チエツクスロバキアの社會民主主義者が少し前まで、恐慌が問題ではなくて、寧ろ一時的な不況が問題であると宣言したとすれば、ドイツの社會民主主義者は恐慌について語り、労働者大衆鎮撫と自己の權威防衛のために失業者状態緩和の數多の方策をとるやうな要求を掲げて政府に迫つてゐる。社會ファシスト的ブルジョア政府の決議と全然一致してドイツ・ファシストの指導的組織(黨、労働組合、消費組合)は同様にゲンテルシステムによる救済期間の延長を要求する、而してその場合救済の全額は増額されない。政府には臨時労働のための金額を準備すること、住宅建築を増すことなどが要求される。同時にドイツ社會ファシストはドイツ社會民主黨の社會救済の大臣クチェヒの業績を聲高く吹聴してゐる。彼は失業織維労働者救済のために百五十萬クローネンを支出した。事實この總額は僅かな慈善に過ぎない。

多くの解雇された労働者は何の救済も受けない。何となれば、チエツクスロバキヤに行はれるゲンテルシステムによれば、救済は組合員にしか支拂はないことは周知のことだからである。鑛工業のブライグ會社の鑛場で最近減員された一千の労働者の中、一〇%だけが救済され九〇%は飢餓を宣告されてゐる。だが然し救済金を受ける労働者の状態も決して立派なものではない。何となれば救済金は十二週間だけ支拂はれ、それ以後は中止されるからである。現在の情勢に於ては、今日解雇され

た労働者が十二週間の後、再び雇はれると考へるのは困難である。

失業運動の組織はかゝる事情の下に於ては極めて重大な意義を得るものである。

今やこれに關聯して何がなされてゐるか？

本年一月三日失業者中央行動委員會の宣言がブラーグで發表された。この宣言ではスローガンが發表せられ、そのスローガン實現のためには失業者は闘争しなければならぬのである。この宣言は全く正當にも、ブルジョアジーと共に資本主義經濟體制の救済のために配慮する社會ファシストの裏切的役割を指摘してゐる、そして失業者に向つて、しばらく尙生産に従事してゐる労働者と關係を結び失業者の要求満足を戦ひとるために行動委員會を作るやうに要求してゐる。

この宣言が發表されたのは、全國の隅々まで失業者の大衆的デモンストレーションが行はれた時であつた。

失業者のデモンストレーションはブラーグの失業者中央行動委員會の宣言に報告されたスローガンの下に行はれてゐる。行動は戰闘性を有し、警察側の暴狀とテロルのために益々強烈になつてゐる。社會ファシストの意志で、警察と憲兵は失業デモンストレーションを追ひ散らし、逮捕し、参加者を虐待してゐる。デモンストレーションは、市會に殺到し彼等の要求を聞かせんとしたが、然しこの目

的は達せられた譯ではない。警官と憲兵の保護の下に行はれたブラーグ市會の最後の會議は注意すべきものであつた。共產主義フラクションの辯士には、その失業救済の演説を最後までやる可能性が與へられなかつた。それに對して、社會ファシストの同意の下に演壇から共產黨陣營よりの脱退を聲明したかの日和見主義者ボラツグの演説は例外であつた。

テロルを物とせず失業者のデモンストレーションは相變らず非常に熱心に行はれた。失業者の間の革命的組合の活動は、共產黨と緊密な接觸を保ちつゝ行はれてゐる。革命的組合の代表者は工場では従業員に反對したり、失業デモンストレーションを組織したりなどした。

革命的組合の役員が階級の方針を充分に完全に守らない場合もある。かゝる事實がブリビヌラヴィツクの製紙工場で起つた。ここでは革命的組合の代表は九十八人の労働者解雇に反對して抗議し、そして凡ての労働者の一週労働日数を減らしてそれだけ賃銀を減らすやうに要求したのであつた。この誤謬はプロレタリアートには明らかにされた、而かも七時間労働制のスローガンは全く如何なる賃銀値下をも含むものでないといふことが明らかにされた。自己批判が、革命的新聞欄に現はれ始めた。失業運動の指導は失業者會議に於て選舉される行動委員會が引き受ける。かゝる會議は既にブラーグ及びライヘンベルグで行はれた。

經濟闘争を多くの産業部門に擴大する革命的組合は、これらの闘争をば、益々その數を増加する失業者の運動と結びつけることを必要なことを看取してゐる。

— L · E —

ポーランドに於ける恐慌と失業

失業の急激な増加

ポーランドの失業は正に破壊的な大いさに發展した。我々はたゞ官廳報告のみを、即ち登録された失業者數のみをとるに、最近三ヶ月について次の表を得るのである。

	完全失業	短時間労働者
一九二九年十一月	九三、八〇〇	八四、七一七
同 十二月	一二六、六四四	八九、六二八
一九三〇年一月	二〇六、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇

(數字は、月初めのものを取つたのである)

一九三〇年の一月を通じて失業者數は益々増加し、一月十八日には二十三萬二千に達した、而かも毎日、工場鑛山等の閉鎖が報ぜられてゐる。

かくして我々は、一九二九年十一月から一九三〇年一月までに、登録された失業者數が九萬三千から二十萬六千までに上つたこと、即ち二倍以上になつたこと、更に、一月の間に、失業増加の速度が

尙一層促進されたことを知るのである。その電報によれば、失業者数は約二十八萬に上つてゐる。それ故最近三ヶ月間に、失業者数は十八萬七千増加したのである。

一九二九年十一月初旬に、大工業、中工業に従業してゐた労働者数は八十八萬五千八百であつた。登録された失業者の大多數は失業労働者である。それ故一九三〇年一月の失業者数は、一九二九年十一月の失業労働者の總數の約三分の一であつた、その場合この登録失業者の五分の一以上が、最近三ヶ月間に生産から追ひ出されたのである。

登録失業者数は失業者の實數の僅小部分を占めてゐるに過ぎない。何となれば主として、五人以上の従業員を持つ工場に働いてゐる労働者のみが登録されるからである。それ故非常に種類の労働者、例へば現季節に十余萬の失業者を數へてゐる農業労働の如きは登録されてゐない。

ポーランドに於ける失業の驚くべき増大は、尙ほ先頃治療經濟學者や政府官廳の主張せんと欲した如く、季節の原因から説明されるものではない。季節失業は毎年多少固定的のものである。然るに我々は、毎年のそれに相當する月に對して一九二九年の終り及び一九三〇年の初頭には失業の比較にあらぬ増大を見るのである。

	一九二八年	一九二九年
十一月	七九、六八九	九三八、〇〇〇
十二月	九四、六八九	一二六、六四四
一月	—	一二六、四二九

ポーランドの工業、殊に繊維工業が週労働日の短縮の方法を廣汎に利用し始めたので、短時間労働者數は一九二九年夏には特に著しく増加した。短時間労働者數は最近では八萬を越え、繊維工業だけで六萬五千を越えた。現在では一週間に二三日しか労働しない短時間労働者數は十萬以上に上つてゐる。

もしも我々が個々の工業部門に於ける工業者の配分を見るならば、熟練労働失業者、完全失業者及び短時間労働者の中で繊維労働者が最も大きな集團をなしてゐることを知るのである。

ポーランドの全失業工業労働者の二〇%がロツツに集つてゐることは特記すべきである。最初に失業の犠牲となつたものは繊維工業である。だが又他の産業部門に於ても、一九二九年十一月より一九三〇年一月までの間の失業は、一九二八年に比較して著しく増加した。

一九二八年十二月

金屬労働者
五、二八一

建築労働者
四、四五七

一九二九年十二月

七、五七〇

一一、一六八

注意すべきことには、シレシヤ及びドムプロヴァ盆地、即ち鑛山及び製鋼業地方では、失業者数は一九二九年十一月から一九三〇年一月までに、ドムプロヴァ盆地で五千から一萬一千、上シレシヤでは五千から一萬七千に上つた。一九三〇年一月の間に、全産業部門に於て、失業は、既に前年末の織維工業で見られたと同じく破局的であつた。

經濟恐慌

ポーランドの失業、その益々擴大する範圍、その増進の速度はポーランド經濟の全部門に亘る恐慌の結果である。ポーランドの經濟恐慌は世界恐慌の一部の現象である。だが經濟的に可なり薄弱な國であるポーランドでは、恐慌發展は特に全く脅威的速度と、比較的破滅的な範圍をとつてゐる。

恐慌は經濟の全領域に擴がつてゐる。

織維工業は全く停滯状態にある。織維工業の大多數は閉鎖され、その他のものは、——そのうちには、シ、ヤ、イ、ブ、ラ、ー、グ、ロ、ー、マ、ン、ボ、ズ、ナ、ン、ス、キ、ーの工場、ヴ、イ、ゼ、フ工場等の如き最大のものもある——一週二日又は三日だけ開かれる。勿論かゝる停滯は沈滯を更に高めるべき金融崩壊を伴ふもの

である。來るべき夏季に起るかも知れない新活況（夏季を目當とする商品生産）もこの情勢を救ふこととは出來ないであらう。ロツヅの工場は、都市農村人口の廣汎な大衆の窮乏化の結果、國內に何等の販路をも見出さない。農村では農業恐慌が販路を極度にまで制限した。輸出の可能性は著しく減じ、最近では更に甚だしく減退した。

建築業では季節による不振のみならず寧ろ完全な停滯が支配し、次期に於ける恢復には何の期待もかけられない。

鐵及び鋼鐵製造も恐慌に襲はれてゐる。鐵及び鋼鐵製造の注文數は、一九二九年十一月の官廳報告によれば、十月に比して二六%減退した。就業労働者數は、一九二九年十一月には、一九二九年十月の六萬三千、及び一九二八年十一月の六萬七千二百に比して六萬二千五百八十二であつた。一九二九年十二月及び一九三〇年一月の間に情勢は著しく悪化した、「ツ、エ、ン、ス、ト、コ、フ」「バ、ン、コ、ヴ、ア」「ビ、ス、マ、ル、ク」等の如き多くの大鑛鑛所は生産を制限し、従業員を半分以下に若しくは工場を全く閉鎖してゐる（ツ、エ、ン、ス、ト、コ、フ）。

改良主義的金屬労働組合の報告によれば、金屬工業では既に一九二九年七月に、極めて強度の生産制限及び従業員の減員と労働週間の短縮が始まつてゐる。

か様にして、例へば、ワルソーでは一九二九年十月、七十一の金屬工場で一萬六千七百の従業員の数が一萬五千二百に減じ、四千九百人は短時間労働者であつた。其の時以來情勢は著しく悪化した『大衆的解雇が毎日行はれる』(『ラボトニク』一九三〇年一月十四日のポーランド社會黨の機關紙) 改良主義的労働組合の委員會が主張する如く、ワルソー労働者の半分は失業してゐる。

鎔鑛業及び金屬工業に於ける沈滞は、建築業の恐慌、及び農業に於ける恐慌によつて説明される。何となれば建築業及び農業は金屬工業の最も重要な消費者であるから。

農業に於ける恐慌は、人工肥料の需要が減少するが故に、化學工業にも反作用する。ポーランドの化學工業は軍需品工業であつて、恐慌に捲き込まれることが最も少い。

それにも拘はらず、國內最大の化學工場であるコゼフの工場の生産は、一九二九年の十月に比して十一月には減じてゐる。

たゞ石炭鑛業のみが一九二九年十一月までその生産を高めた、而かもそれはスカンデナヴィヤ諸市場に於ける販路が高められたためと、國內の燃炭の季節的需要が高まつたからである。これに反して、現在ではこの季節的景況は終つてしまつた。ポーランド産業の全部門に互る、上述の希望のない沈滞に於ては、勿論工業への石炭需要は増加しないであらう。十二月には多くの鑛山で既に短時間労働週間

が行はれた(ポーランドの鑛山労働者はこの休日を諷刺的に小祭日と呼んでゐる)。一九三〇年一月には鑛山労働者の著しい減員が始まつた。

最近にはボリスラフ(西ウクライナ)の石油盆地にも又従業員が減員が始まつた。

恐慌は又木材工業(サヴェート材との競争の結果輸出が減じたからである)、製革工業などを襲つた。

ファシスト政府は如何に失業者を救済するか

ポーランド工業の情勢は絶望的である。最も不利な條件で手に入れるとが出来る外國資本の援助によつて一時を彌縫することも出来よう、またどうかした拍子で輸出の可能性が開けると、息抜も出来るのであらうけれども、畢竟ポーランドの經濟は袋街に落込んでしまつてゐるのだ。ポーランドに於ける資本主義安定は著しく薄弱なものであることが分つた、そして如何なるファシズムの技術もこゝでは役に立たない。

ポーランドの労働大衆、第一に失業者大衆がこれを見抜いてゐる。彼等にとつては毎日、毎時間、ポーランド資本、及びファシスト政府のあの廣汎な經濟が、資本の飽くことなき従者、改良主義者の助けによつてポーランドの労働大衆に餓死を宜することが益々明瞭になる。

登録失業者のうち（そうして既に我々が示した如く、失業者の小部分だけが登録されてゐるに過ぎない）失業救済を受けるものはその半分にも足りない。かくて二十萬六千の登録失業者の中、一九三〇年一月四日には九萬五千四百のみが救済を受けてゐる。事實はこうだ、即ち金庫の救済は十三週間乃至十七週間だけ支拂はれるのだ、従業員五人以下の工場では労働者は何の救済も受けない、——家族の中に幾人も失業者がある場合にも、救済を受けてゐるものはその中の一人だけだ。十二月から三月までの所謂死季の間は同様に季節労働者には何の救済も支拂はれない。

救済を受ける権利を持つてゐない人々の数は、恐慌の間著しく増加するので一九一四年の法律を基礎にして保険局からの救済を要求することの出来ないいくらかの種類の失業者は、特殊な國家基金から救済されてゐる。一九二九年七月にはファシスト政府はこの一時的な國家的救済の支拂を廢止した。だが既に同年の十二月にはファシスト政府は失業の恐るべき増大と、日々高まりつゝある失業者間の動搖との結果、再び一時的な救済の支拂をなすべく強制された、勿論多くの條件と例外がある——例へば、ロツツでは一九三〇年一月初頭、約三萬五千の失業者があつた時、國費からの一時的救済を支拂はれたのは唯約一千五百の家族だけであつた。

脅威的に發展しつゝある失業運動に壓迫されて、政府は多くの方策をとり、救済を受ける権利のあ

るもの、數を擴張し「死季」を除去するなど企てた、だがすべてのこれらの方策は失業者の情勢に本質的に何の變化も與へない。

政府と絶えず協議してゐる改良主義者はこの僅少な讓歩を利用し、之を彼等の自分達の手がらとして見せかけてゐる。

あらゆる種類の救済金の額は極めて少い。保険には入つてゐる失業者は彼等の収益に應じて又彼等から支持されてゐる人數に應じて毎日一・五ツロテイ乃至三・五ツロテイを、即ち〇・七〇乃至一・五〇マルクを受けてゐる。一時的な國家救済は尙更少い。それは月に二五乃至四五ツロテイ、即ち二一・五〇乃至二二・五〇マルクである。我々が既に述べた如くに、數萬の都市労働者及び農村の數十萬の失業者はかゝる貧弱な救済すら受けてゐない。

市會は失業者に現物で救援を與へ始めた（石炭、馬鈴薯、等）が、この救援は極めて僅少であり、その上全く勝手に與へられてゐる、そして最貧者への一の慈善的援助の性質をもつてゐる。

階級闘争の激化

恐慌の結果、就業労働者の状態は悪化した。就業労働者の大部分は、主として織維工場に於ては短

時間労働者のみからなつてゐる。そしてその場合短時間労働は非常に急速に他のすべての産業部門をも襲ふのである。屢々一週間の中二日乃至三日しか労働されぬことも稀ではない。ポーランド労働者の低い賃銀では時折一週間の収益が三分の一も減らされることは飢餓的存在を意味し、それは完全な救済を受けてゐる失業者の生活よりも悪いことが屢々である。然しながら又完全就業の者にも労働条件と賃銀は著しく悪化した。資本家は恐慌を利用し解雇を以て脅かし、賃銀に對する強襲を重ね、團體契約から保證された賃銀をおし下げる。資本主義合理化は極度に進められた。

資本の攻勢の下では、第一線に労働者階級の進歩的要素が惱まねばならぬ。代表者及びその他の活動的労働者は第一番に解雇される。

労働者は資本の攻勢に斷乎たる反抗をする。工場の全線に——ブエルスクやウイ、ルナの木綿工場で、ロツヅ地方の黄麻及び、編細工工場で、多くのストライキが起り、はげしい衝突を惹き起した。ブエルスクの織維工場ではストライキの間に警察によつて多くの労働者が傷けられた、ウエルナでは罷業者と罷業破りの間に衝突が起つた。あらゆるストライキは現在では經濟的であつて防禦性をもつてゐるが、然しそれは攻撃的闘争のストライキに轉化し政治的性質を鋭く現はしてゐる。

同じ様な政治的な攻撃的闘争的性質を失業者の多くの大衆行動が示してゐる。

ロツヅでは、多くの失業デモンストレーションが議事堂や兵營の前で行はれ、失業者は兵士に親交を要求したが、同じやうに監獄の前でもデモが行はれ政治犯人の釋放が要求された。ロツヅ及びワルソのデモンストレーションの先頭には議會の共産主義的代表者が行進した。ワルソではスコダ軍需品工場の労働者が陸軍省の建物の前でデモンストレーションを企てた。ベルカトフ（ロツヅ地方）では失業者が市廳の部屋を破壊した。ポーゼン（以前のプロシヤ・ポーランド、少し以前まではこの國の、政治的關係では後れた部分である）では失業者は警察に對する闘争に進んだ、そして一人の労働者と一人の警官が重傷した。ワルソ、ロツヅ、レンベルグ、セロウ、グラウデンツ、ウロツクラヴ、エック、その他多くの大衆デモンストレーションは、多くの他のポーランド都市に於けると同様に、警察の逮捕との激しい闘争で終つてゐる。特にロツヅでは状態は極度に緊張した、改良主義者が、ロツヅは雷管だと言つたのも故なきではない。

失業運動並びに、就業労働者の罷業運動は鋭い政治的性質を持つてゐる。この運動は、ファシスト政府に對し、又その帝國主義政策に對して、サヴェート同盟襲撃の戦争準備に對して、社會ファシストに對して向けられてゐる。

この運動は明らかに共産黨及び労働組合反對派のスローガン及び指導の下に行はれる。これに就い

ては社會ファシストやブルジョア新聞が叫んでゐる。ロシア革命の實例、社會主義建設の實例、勞働條件の改善（七時間勞働制、勞働者保護、新勤勞大衆を生産に参加せしめること）はファシスト・ポーランドに於ける恐慌、資本主義の没落、失業、搾取、勞働者の無權利に鋭い對立をなすものである。失業運動は就業勞働者のストライキ運動と共に、ポーランドのファシスト政府及び資本主義經濟體制の基礎を揺がすものである。十月革命の道は、益々革命化しつつあるポーランド勞働者の意識の中に、彼等が資本主義的搾取とファシズムとの制度によつて押し落されたあの堪え難い状態から逃れる唯一の道となるのである。

ビエルスカヤ

第四篇 國際失業反對闘争デーの結果と教訓

三月六日——その意味と意義

失業反對闘争デーに関する報告

A・ロゾウスキー

コミンテルン及びプロフィンテルンによつて組織された失業反對闘争の國際デーは、世界如何なる處の革命的勞働者の運動も、共同行動を結成する點において更に一步前進したことを示した。各國において、三月六日が如何に闘はれたかの報道はなほ充分にはない、然し既に手に入つた事實から、二・三の豫備的結論を一應引き出すことが出来る。

手もとに來た諸結果から概括すれば、次の如くまとめることが出来る。即ち、一九三〇年三月六日は、一九二九年八月一日（國際反戦デー）よりも大なる反響があり、遙かに廣汎に亘つて勞働者階級は蹶起した、と。若しこれら二つの國際的カムバーニヤを比較するならば、三月六日は、失業者と就業者とに拘らず遙かに多くの勞働者を蹶起せしめ得たと言はなければならぬ。更に、三月六日の運動